

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書

令和 2 年 1 1 月

登別市保健福祉高齢・介護グループ

目次

第1節 調査の概要

1	調査の目的	・・・	1
2	調査対象	・・・	1
3	抽出方法	・・・	1
4	調査内容	・・・	1
5	調査方法	・・・	1
6	調査期間	・・・	1
7	回収状況	・・・	1
8	集計(回答率)について	・・・	1
9	回答者の属する地区の集約について	・・・	1
10	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 回答者の属性等	・・・	2

第2節 調査項目別の結果

1	あなたのご家族や生活状況について		
(1)	一人暮らしの高齢者	・・・	3
(2)	高齢者のみの世帯	・・・	5
(3)	介護を受けている高齢者	・・・	7
(4)	介護を必要と感じている高齢者	・・・	9
(5)	介護・介助が必要になった主な原因	・・・	11
(6)	介護が必要な場合に介護をしてくれる方の状況	・・・	13
(7)	現在の暮らしが苦しい高齢者	・・・	15
(8)	持家(一戸建て)に住む高齢者	・・・	17
(9)	持家がある高齢者	・・・	19
(10)	持家がある高齢者(高齢者のみの世帯)	・・・	21
(11)	日常生活支援を受けたい高齢者	・・・	23
(12)	今後5年間において日常生活支援が必要と考える高齢者	・・・	25
2	からだを動かすことについて		
(1)	運動器機能リスク高齢者	・・・	27
(2)	転倒リスク高齢者	・・・	29
(3)	閉じこもりリスク高齢者	・・・	31
(4)	昨年に比べて外出回数が減っている高齢者	・・・	33
(5)	外出を控えている高齢者	・・・	35
(6)	外出を控えている要因	・・・	37

(7) 外出する際の移動手段	・・・	39
3 食べることについて		
(1) 低栄養リスク高齢者	・・・	41
(2) 咀嚼機能リスク高齢者	・・・	43
(3) 歯磨きを毎日している高齢者	・・・	45
(4) 歯の数及び入れ歯の利用状態	・・・	47
(5) 噛み合わせが悪い高齢者	・・・	49
(6) 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者	・・・	51
(7) 体重の減少があった高齢者	・・・	53
(8) ほとんど一人で食事をする高齢者	・・・	55
4 毎日の生活について		
(1) 認知症リスク高齢者	・・・	57
(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者	・・・	59
(3) 今日が何月何日かわからないときがある高齢者	・・・	61
(4) IADLが低い高齢者	・・・	63
(5) 買い物ニーズがある高齢者	・・・	65
(6) 配食ニーズがある高齢者	・・・	67
(7) 役所や病院に出す書類が書けない高齢者	・・・	69
(8) 新聞を読んでいない高齢者	・・・	71
(9) 本や雑誌を読んでいない高齢者	・・・	73
(10) 健康に興味関心がある高齢者	・・・	75
(11) 友人宅を訪ねている高齢者	・・・	77
(12) 家族や友人の相談に応じている高齢者	・・・	79
(13) 病人をお見舞いできる高齢者	・・・	81
(14) 若い人に自分から話しかける高齢者	・・・	83
(15) 趣味がある高齢者	・・・	85
(16) 生きがいがある高齢者	・・・	87
5 地域での活動について		
(1) ボランティアに参加している高齢者	・・・	89
(2) スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者	・・・	91
(3) 趣味関係のグループに参加している高齢者	・・・	93
(4) 学習・教養サークルに参加している高齢者	・・・	95
(5) 介護予防のための通いの場に参加している高齢者	・・・	97
(6) 老人クラブに参加している高齢者	・・・	99
(7) 町内会・自治会に参加している高齢者	・・・	101
(8) 収入のある仕事をしている高齢者	・・・	103
(9) 地域で活動をしない理由	・・・	105

(10) 地域づくりへの参加意向がある高齢者	・・・107
(11) 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者	・・・109
6 たすけあいについて	
(1) 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者	・・・111
(2) 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者	・・・113
(3) 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者	・・・115
(4) 手段的サポートを与える相手がいない高齢者	・・・117
(5) 家族や友人・知人以外で相談する相手	・・・119
(6) 友人・知人と会う頻度	・・・121
(7) 直近で友人・知人にあった人数	・・・123
(8) よく会う友人・知人との関係	・・・125
(9) 地域の高齢者を支援する活動に参加する意欲がある高齢者	・・・127
(10) 地域の高齢者を支援する活動に参加したい活動内容	・・・129
7 健康について	
(1) 主観的健康観の高い高齢者	・・・131
(2) 主観的幸福感の高い高齢者	・・・133
(3) うつリスク高齢者	・・・135
(4) 飲酒をする高齢者	・・・137
(5) 喫煙する高齢者	・・・139
(6) 病気がある高齢者	・・・141
8 認知症にかかる相談窓口の把握について	
(1) 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者	・・・143
(2) 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者	・・・145
9 成年後見制度について	
(1) 成年後見制度の理解度	・・・147
(2) 今後、物事を判断できなくなったときの成年後見制度の需要	・・・149
10 将来の住まいと生活について	
(1) 医療や介護が必要となったときに過ごしたい場所	・・・151
(2) 人生の最期に過ごしたい場所	・・・153
(3) 自宅での看取りで不安なこと	・・・155
■参考資料	
★日常生活圏域ニーズ調査★ 【調査票】	・・・157

第1節 調査の概要

1. 調査の目的

当該調査は、第8期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（令和3年度から令和5年度までの3か年計画）の策定に向けた基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査対象

令和元年12月1日現在で、市内在住の市民のうち、65歳以上の介護認定を受けていない方及び要支援1・2の方、事業対象者

3. 抽出方法

上記の調査対象を、3つの日常生活圏域ごとに、年齢区分別（前期高齢者（65～74歳）、後期高齢者（75歳以降））、男女別に人口比率に応じ、無作為に2,000名を抽出

4. 調査内容

厚生労働省が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」調査票の必須項目39項目、オプション項目27項目及び市独自項目10項目の計76項目を使用

5. 調査方法

郵送による配布・回収

6. 調査期間

令和2年1月6日～1月31日

7. 回収状況

配布数 1,996件

有効回答数 1,298件 有効回答率 65.0%

8. 集計（回答率）について

回答率（%）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならない場合がある。また、回答が複数にわたる質問項目があり、母数より多くなる場合がある。

9. 回答者の属する地区の集約について

次の3つの日常生活圏域に分けて集計している。

日常生活圏域	町名
登別西部	新生町、栄町、若草町、鷺別町、美園町、上鷺別町
登別中部	柏木町、富士町、片倉町、新川町、鉦山町、桜木町、川上町、青葉町、緑町、大和町、若山町、富岸町
登別東部	カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、札内町、富浦町、新栄町、幸町、千歳町、幌別町、来馬町、常盤町、中央町

10. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 回答者の属性等

(単位：人)

属性	全体件数		有効回答 件数	状態区分			地区区分		
				一般高齢者	要支援1	要支援2	登別東部	登別中部	登別西部
男女計	15,544			14,208	791	545	4,474	5,027	6,043
			1,298 (100%)	1,190 (100%)	69 (100%)	39 (100%)	361 (100%)	439 (100%)	498 (100%)
	65-69歳	4,111	331 (25.5%)	327 (27.5%)	1 (1.5%)	3 (7.7%)	89 (24.7%)	111 (25.3%)	131 (26.3%)
	70-74歳	4,128	322 (24.8%)	314 (26.3%)	5 (7.2%)	3 (7.7%)	94 (26.0%)	105 (23.9%)	123 (24.7%)
	75-79歳	3,390	308 (23.7%)	292 (24.5%)	12 (17.4%)	4 (10.2%)	73 (20.2%)	112 (25.5%)	123 (24.7%)
	80-84歳	2,228	186 (14.4%)	159 (13.4%)	18 (26.1%)	9 (23.1%)	59 (16.4%)	58 (13.2%)	69 (13.9%)
	85-89歳	1,202	117 (9.0%)	77 (6.5%)	28 (40.6%)	12 (30.8%)	38 (10.5%)	37 (8.4%)	42 (8.4%)
	90歳以上	485	34 (2.6%)	21 (1.8%)	5 (7.2%)	8 (20.5%)	8 (2.2%)	16 (3.7%)	10 (2.0%)
男性	65-69歳	1,938	145	144	1	0	41	49	55
	70-74歳	1,837	147	145	1	1	41	47	59
	75-79歳	1,502	145	140	3	2	36	56	53
	80-84歳	935	68	60	7	1	20	21	27
	85-89歳	490	56	42	9	5	17	15	24
	90歳以上	154	14	11	0	3	2	7	5
	計	6,856	575	542	21	12	157	195	223
女性	65-69歳	2,173	186	183	0	3	48	62	76
	70-74歳	2,291	175	169	4	2	53	58	64
	75-79歳	1,888	163	152	9	2	37	56	70
	80-84歳	1,293	118	99	11	8	39	37	42
	85-89歳	712	61	35	19	7	21	22	18
	90歳以上	331	20	10	5	5	6	9	5
	計	8,688	723	648	48	27	204	244	275

第2節 調査項目別の結果

1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 一人暮らしの高齢者

①質問事項

- ・問1（1）家族構成をお教えてください（1．一人暮らし）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、一人暮らしの高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、18.0%が一人暮らしの高齢者であり、その内89.3%が一般高齢者であった。一人暮らしの高齢者は女性が多い傾向であり、特に80歳以上85歳未満の女性が3.7%と多い割合であった。

年齢層内に占める一人暮らしの高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の28.6%、女性80歳以上85歳未満の40.7%であった。

また、状態区分内に占める一人暮らしの高齢者の割合を見ると要支援1が23.2%で一番多く、次いで要支援2が23.1%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が18.8%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が5.3%で多かった。年齢層内に占める一人暮らしの高齢者の割合では、女性80歳以上85歳未満が50%で一番多かった。

※ 一人暮らしの高齢者については、調査票を提出しておらず数値が低く出ている可能性がある。

1 一人暮らしの高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13人	4人	3人	6人
65歳以上70歳未満（女）	20人	8人	6人	6人
70歳以上75歳未満（男）	17人	2人	6人	9人
70歳以上75歳未満（女）	42人	14人	14人	14人
75歳以上80歳未満（男）	12人	2人	5人	5人
75歳以上80歳未満（女）	41人	9人	17人	15人
80歳以上85歳未満（男）	8人	2人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	48人	19人	12人	17人
85歳以上90歳未満（男）	9人	2人	3人	4人
85歳以上90歳未満（女）	16人	4人	5人	7人
90歳以上（男）	4人	0人	1人	3人
90歳以上（女）	4人	2人	1人	1人
合計	234人	68人	76人	90人

2 一人暮らしの高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.0%	1.1%	0.7%	1.2%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	2.2%	1.4%	1.2%
70歳以上75歳未満（男）	1.3%	0.6%	1.4%	1.8%
70歳以上75歳未満（女）	3.2%	3.9%	3.2%	2.8%
75歳以上80歳未満（男）	0.9%	0.6%	1.1%	1.0%
75歳以上80歳未満（女）	3.2%	2.5%	3.9%	3.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	3.7%	5.3%	2.7%	3.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	0.6%	0.7%	0.8%
85歳以上90歳未満（女）	1.2%	1.1%	1.1%	1.4%
90歳以上（男）	0.3%	0.0%	0.2%	0.6%
90歳以上（女）	0.3%	0.6%	0.2%	0.2%
高齢者全体	18.0%	18.8%	17.3%	18.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める一人暮らしの高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.0%	9.8%	6.1%	10.9%
65歳以上70歳未満（女）	10.8%	16.7%	9.7%	7.9%
70歳以上75歳未満（男）	11.6%	4.9%	12.8%	15.3%
70歳以上75歳未満（女）	24.0%	26.4%	24.1%	21.9%
75歳以上80歳未満（男）	8.3%	5.6%	8.9%	9.4%
75歳以上80歳未満（女）	25.2%	24.3%	30.4%	21.4%
80歳以上85歳未満（男）	11.8%	10.0%	14.3%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	40.7%	48.7%	32.4%	40.5%
85歳以上90歳未満（男）	16.1%	11.8%	20.0%	16.7%
85歳以上90歳未満（女）	26.2%	19.0%	22.7%	38.9%
90歳以上（男）	28.6%	0.0%	14.3%	60.0%
90歳以上（女）	20.0%	33.3%	11.1%	20.0%

4 一人暮らしの高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	209人	16人	9人	234人
該当者の分布割合	89.3%	6.8%	3.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	17.6%	23.2%	23.1%	

(2) 高齢者のみの世帯

①質問項目

- ・問1 (1) 家族構成を教えてください (2. 夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上))

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、高齢者のみの世帯とし、当該世帯の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、51.9%が高齢者のみの世帯であり、その内93.6%が一般高齢者であった。高齢者のみの世帯は男女ともにほぼ同じ割合で、65歳以上70歳未満の女性が8.6%と多い割合であった。

年齢層内に占める高齢者のみの世帯の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の69.7%、女性65歳以上70歳未満の60.2%であった。

また、状態区分内に占める高齢者のみの世帯の割合を見ると一般高齢者が53.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が54.0%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が10.2%で多かった。年齢層内に占める高齢者のみの世帯の割合では、男性75歳以上80歳未満が71.7%で一番多かった。

1 高齢者のみの世帯の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	64人	23人	17人	24人
65歳以上70歳未満（女）	112人	23人	38人	51人
70歳以上75歳未満（男）	92人	26人	29人	37人
70歳以上75歳未満（女）	89人	25人	29人	35人
75歳以上80歳未満（男）	101人	23人	40人	38人
75歳以上80歳未満（女）	83人	16人	29人	38人
80歳以上85歳未満（男）	40人	13人	10人	17人
80歳以上85歳未満（女）	34人	9人	12人	13人
85歳以上90歳未満（男）	32人	13人	10人	9人
85歳以上90歳未満（女）	19人	9人	4人	6人
90歳以上（男）	5人	2人	3人	0人
90歳以上（女）	3人	1人	1人	1人
合計	674人	183人	222人	269人

2 高齢者のみの世帯の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.9%	6.4%	3.9%	4.8%
65歳以上70歳未満（女）	8.6%	6.4%	8.7%	10.2%
70歳以上75歳未満（男）	7.1%	7.2%	6.6%	7.4%
70歳以上75歳未満（女）	6.9%	6.9%	6.6%	7.0%
75歳以上80歳未満（男）	7.8%	6.4%	9.1%	7.6%
75歳以上80歳未満（女）	6.4%	4.4%	6.6%	7.6%
80歳以上85歳未満（男）	3.1%	3.6%	2.3%	3.4%
80歳以上85歳未満（女）	2.6%	2.5%	2.7%	2.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.5%	3.6%	2.3%	1.8%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	2.5%	0.9%	1.2%
90歳以上（男）	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%
90歳以上（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
高齢者全体	51.9%	50.7%	50.6%	54.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める高齢者のみの世帯の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	44.1%	56.1%	34.7%	43.6%
65歳以上70歳未満（女）	60.2%	47.9%	61.3%	67.1%
70歳以上75歳未満（男）	62.6%	63.4%	61.7%	62.7%
70歳以上75歳未満（女）	50.9%	47.2%	50.0%	54.7%
75歳以上80歳未満（男）	69.7%	63.9%	71.4%	71.7%
75歳以上80歳未満（女）	50.9%	43.2%	51.8%	54.3%
80歳以上85歳未満（男）	58.8%	65.0%	47.6%	63.0%
80歳以上85歳未満（女）	28.8%	23.1%	32.4%	31.0%
85歳以上90歳未満（男）	57.1%	76.5%	66.7%	37.5%
85歳以上90歳未満（女）	31.1%	42.9%	18.2%	33.3%
90歳以上（男）	35.7%	100.0%	42.9%	0.0%
90歳以上（女）	15.0%	16.7%	11.1%	20.0%

4 高齢者のみの世帯の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	631人	31人	12人	674人
該当者の分布割合	93.6%	4.6%	1.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	53.0%	44.9%	30.8%	

(3) 介護を受けている高齢者

①質問項目

- ・問1 (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む))

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護を受けている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、7.6%が介護が必要な高齢者であり、その内37.8%が一般高齢者であった。介護が必要な高齢者は女性が多い傾向にあり、特に85歳以上90歳未満の女性が1.5%と多い割合であった。

年齢層内に占める介護を受けている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層に占める割合が高くなり、一番多かった年齢層は、男性では90歳以上の28.6%、女性も90歳以上の45.0%であった。

また、状態区分内に占める介護を受けている高齢者の割合を見ると要支援2が66.7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が8.0%で他の圏域より割合的にやや多く、女性85歳以上90歳未満が2.3%で多かった。年齢層内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合では、女性85歳以上90歳未満が45.5%で一番多かった。

1 介護を受けている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	1人	3人	0人
65歳以上70歳未満（女）	3人	2人	1人	0人
70歳以上75歳未満（男）	5人	2人	1人	2人
70歳以上75歳未満（女）	5人	0人	2人	3人
75歳以上80歳未満（男）	5人	1人	1人	3人
75歳以上80歳未満（女）	11人	1人	4人	6人
80歳以上85歳未満（男）	8人	3人	3人	2人
80歳以上85歳未満（女）	15人	5人	4人	6人
85歳以上90歳未満（男）	9人	2人	0人	7人
85歳以上90歳未満（女）	20人	3人	10人	7人
90歳以上（男）	4人	1人	2人	1人
90歳以上（女）	9人	3人	4人	2人
合計	98人	24人	35人	39人

2 介護を受けている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.6%	0.2%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%
70歳以上75歳未満（女）	0.4%	0.0%	0.5%	0.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.4%	0.3%	0.2%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	0.8%	0.3%	0.9%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%
80歳以上85歳未満（女）	1.2%	1.4%	0.9%	1.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	0.6%	0.0%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	0.8%	2.3%	1.4%
90歳以上（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
90歳以上（女）	0.7%	0.8%	0.9%	0.4%
高齢者全体	7.6%	6.6%	8.0%	7.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護を受けている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.8%	2.4%	6.1%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	4.2%	1.6%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	4.9%	2.1%	3.4%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	0.0%	3.4%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	3.4%	2.8%	1.8%	5.7%
75歳以上80歳未満（女）	6.7%	2.7%	7.1%	8.6%
80歳以上85歳未満（男）	11.8%	15.0%	14.3%	7.4%
80歳以上85歳未満（女）	12.7%	12.8%	10.8%	14.3%
85歳以上90歳未満（男）	16.1%	11.8%	0.0%	29.2%
85歳以上90歳未満（女）	32.8%	14.3%	45.5%	38.9%
90歳以上（男）	28.6%	50.0%	28.6%	20.0%
90歳以上（女）	45.0%	50.0%	44.4%	40.0%

4 介護を受けている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	37人	35人	26人	98人
該当者の分布割合	37.8%	35.7%	26.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	3.1%	50.7%	66.7%	

(4) 介護を必要と感じている高齢者

①質問事項

- ・問1(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護を必要と感じている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.9%が介護を必要と感じている高齢者であり、その内82.0%が一般高齢者であった。介護を必要と感じている高齢者は女性が多い傾向にあり、特に75歳以上80歳未満と80歳以上85歳未満の女性が1.5%と多い割合であった。

年齢層内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層に占める割合が高くなり、一番多かった年齢層は、男性で90歳以上の21.4%、女性では90歳以上の25.0%であった。

また、状態区分内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合を見ると、要支援1が30.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が10.5%で他の圏域より割合的にやや多く、男性75歳以上80歳未満と女性75歳以上80歳未満が2.1%で多かった。年齢層内に占める介護を必要と感じている高齢者の割合では、登別西部の男性90歳以上が60.0%で一番多かった。

1 介護を必要と感じている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5人	2人	2人	1人
65歳以上70歳未満（女）	5人	2人	1人	2人
70歳以上75歳未満（男）	6人	1人	2人	3人
70歳以上75歳未満（女）	15人	6人	5人	4人
75歳以上80歳未満（男）	18人	6人	9人	3人
75歳以上80歳未満（女）	19人	3人	9人	7人
80歳以上85歳未満（男）	9人	3人	2人	4人
80歳以上85歳未満（女）	19人	5人	7人	7人
85歳以上90歳未満（男）	10人	3人	3人	4人
85歳以上90歳未満（女）	14人	5人	4人	5人
90歳以上（男）	3人	0人	0人	3人
90歳以上（女）	5人	1人	2人	2人
合計	128人	37人	46人	45人

2 介護を必要と感じている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.4%	0.6%	0.5%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%
70歳以上75歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
70歳以上75歳未満（女）	1.2%	1.7%	1.1%	0.8%
75歳以上80歳未満（男）	1.4%	1.7%	2.1%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	1.5%	0.8%	2.1%	1.4%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	0.8%	0.5%	0.8%
80歳以上85歳未満（女）	1.5%	1.4%	1.6%	1.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.8%	0.7%	0.8%
85歳以上90歳未満（女）	1.1%	1.4%	0.9%	1.0%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%
90歳以上（女）	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%
高齢者全体	9.9%	10.2%	10.5%	9.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護を必要と感じている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.4%	4.9%	4.1%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	2.7%	4.2%	1.6%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	4.1%	2.4%	4.3%	5.1%
70歳以上75歳未満（女）	8.6%	11.3%	8.6%	6.3%
75歳以上80歳未満（男）	12.4%	16.7%	16.1%	5.7%
75歳以上80歳未満（女）	11.7%	8.1%	16.1%	10.0%
80歳以上85歳未満（男）	13.2%	15.0%	9.5%	14.8%
80歳以上85歳未満（女）	16.1%	12.8%	18.9%	16.7%
85歳以上90歳未満（男）	17.9%	17.6%	20.0%	16.7%
85歳以上90歳未満（女）	23.0%	23.8%	18.2%	27.8%
90歳以上（男）	21.4%	0.0%	0.0%	60.0%
90歳以上（女）	25.0%	16.7%	22.2%	40.0%

4 介護を必要と感じている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	105人	21人	2人	128人
該当者の分布割合	82.0%	16.4%	1.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	8.8%	30.4%	5.1%	

(5) 介護・介助が必要になった主な原因

①質問事項

- ・問1 (2) ① 【(2) で「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも) (1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)、2. 心臓病、3. がん (悪性新生物)、4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)、5. 関節の病気 (リウマチ等)、6. 認知症 (アルツハイマー病等)、7. パーキンソン病、8. 糖尿病、9. 腎疾患 (透析)、10. 視覚・聴覚障害、11. 骨折・転倒、12. 脊椎損傷、13. 高齢による衰弱、14. その他、15. 不明)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

3. 5%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった高齢者であり一番多い割合であった。次いで脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) であった。

第2節 (3) 介護を受けている高齢者 (7. 6%) の内、46. 9%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった割合であった。

【登別東部】

3. 3%が関節の病気 (リウマチ等)、高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった高齢者であり一番多い割合であった。

第2節 (3) 介護を受けている高齢者 (6. 6%) の内、50. 0%が関節の病気 (リウマチ等) により介護・介助を受けることとなった割合であった。

【登別中部】

3. 9%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった高齢者であり一番多い割合であった。次いで心臓病であった。

第2節 (3) 介護を受けている高齢者 (8. 0%) の内、48. 6%が高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった割合であった。

【登別西部】

3. 4%が脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)、高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった高齢者であり一番多い割合であった。次いで呼吸器の病気、糖尿病、視覚・聴覚障害であった。

第2節 (3) 介護を受けている高齢者 (7. 8%) の内、43. 6%が脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) と高齢による衰弱により介護・介助を受けることとなった割合であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	31	8	6	17
心臓病	30	10	12	8
がん（悪性新生物）	17	3	6	8
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	26	6	10	10
関節の病気（リウマチ等）	29	12	9	8
認知症（アルツハイマー病等）	12	2	4	6
パーキンソン病	9	3	3	3
糖尿病	22	5	7	10
腎疾患（透析）	8	3	2	3
視覚・聴覚障害	17	2	5	10
骨折・転倒	27	8	11	8
脊椎損傷	18	6	5	7
高齢による衰弱	46	12	17	17
その他	31	6	11	14
不明	7	2	3	2

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	2.4	2.2	1.4	3.4
心臓病	2.3	2.8	2.7	1.6
がん（悪性新生物）	1.3	0.8	1.4	1.6
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	2.0	1.7	2.3	2.0
関節の病気（リウマチ等）	2.2	3.3	2.1	1.6
認知症（アルツハイマー病等）	0.9	0.6	0.9	1.2
パーキンソン病	0.7	0.8	0.7	0.6
糖尿病	1.7	1.4	1.6	2.0
腎疾患（透析）	0.6	0.8	0.5	0.6
視覚・聴覚障害	1.3	0.6	1.1	2.0
骨折・転倒	2.1	2.2	2.5	1.6
脊椎損傷	1.4	1.7	1.1	1.4
高齢による衰弱	3.5	3.3	3.9	3.4
その他	2.4	1.7	2.5	2.8
不明	0.5	0.6	0.7	0.4

(6) 介護が必要な場合に介護をしてくれる方の状況

①質問項目

- ・問1 (2) ② 【(2) で「3. 現在、何らかの介護を受けている」方のみ】主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)(1. 配偶者(夫・妻)、2. 息子、3. 娘、4. 子の配偶者、5. 孫、6. 兄弟・姉妹、7. 介護サービスのヘルパー、8. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

全体数は少ないものの、配偶者(夫・妻)が多く、次いで娘となった。

【登別東部】

配偶者(夫・妻)が多く、次いで娘、介護サービスのヘルパーであった。

【登別中部】

息子が多く、次いで娘、介護サービスのヘルパーであった。

【登別西部】

市全体と同じ内容となった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
配偶者（夫・妻）	32	10	6	16
息子	16	2	9	5
娘	27	7	8	12
子の配偶者	8	1	2	5
孫	0	0	0	0
兄弟・姉妹	2	0	2	0
介護サービスのヘルパー	23	7	8	8
その他	16	4	6	6

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
配偶者（夫・妻）	2.5	2.8	1.4	3.2
息子	1.2	0.6	2.1	1.0
娘	2.1	1.9	1.8	2.4
子の配偶者	0.6	0.3	0.5	1.0
孫	0.0	0.0	0.0	0.0
兄弟・姉妹	0.2	0.0	0.5	0.0
介護サービスのヘルパー	1.8	1.9	1.8	1.6
その他	1.2	1.1	1.4	1.2

(7) 現在の暮らしが苦しい高齢者

①質問事項

- ・問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1. 大変苦しい、2. やや苦しい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、現在の暮らしが苦しい高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、32.1%が現在の暮らしが苦しい高齢者であり、その内90.6%が一般高齢者であった。現在の暮らしが苦しい高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、65歳以上70歳未満の女性が4.9%と多い割合であった。

年齢層内に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の42.1%、女性75歳以上80歳未満の34.4%であった。

また、状態区分内に占める暮らしが苦しい高齢者の割合を見ると要支援1が36.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が37.4%で他の圏域より割合的に多く、男性75歳以上80歳未満が5.8%で多かった。年齢層内に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合では、男性75歳以上80歳未満が58.3%で一番多かった。

1 現在の暮らしが苦しい高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	46人	17人	9人	20人
65歳以上70歳未満（女）	63人	18人	19人	26人
70歳以上75歳未満（男）	44人	17人	13人	14人
70歳以上75歳未満（女）	60人	14人	18人	28人
75歳以上80歳未満（男）	61人	21人	21人	19人
75歳以上80歳未満（女）	56人	15人	21人	20人
80歳以上85歳未満（男）	19人	9人	5人	5人
80歳以上85歳未満（女）	30人	11人	7人	12人
85歳以上90歳未満（男）	16人	7人	3人	6人
85歳以上90歳未満（女）	16人	6人	5人	5人
90歳以上（男）	2人	0人	2人	0人
90歳以上（女）	4人	0人	2人	2人
合計	417人	135人	125人	157人

2 現在の暮らしが苦しい高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.5%	4.7%	2.1%	4.0%
65歳以上70歳未満（女）	4.9%	5.0%	4.3%	5.2%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	4.7%	3.0%	2.8%
70歳以上75歳未満（女）	4.6%	3.9%	4.1%	5.6%
75歳以上80歳未満（男）	4.7%	5.8%	4.8%	3.8%
75歳以上80歳未満（女）	4.3%	4.2%	4.8%	4.0%
80歳以上85歳未満（男）	1.5%	2.5%	1.1%	1.0%
80歳以上85歳未満（女）	2.3%	3.0%	1.6%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	1.2%	1.9%	0.7%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.2%	1.7%	1.1%	1.0%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%
90歳以上（女）	0.3%	0.0%	0.5%	0.4%
高齢者全体	32.1%	37.4%	28.5%	31.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める現在の暮らしが苦しい高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	31.7%	41.5%	18.4%	36.4%
65歳以上70歳未満（女）	33.9%	37.5%	30.6%	34.2%
70歳以上75歳未満（男）	29.9%	41.5%	27.7%	23.7%
70歳以上75歳未満（女）	34.3%	26.4%	31.0%	43.8%
75歳以上80歳未満（男）	42.1%	58.3%	37.5%	35.8%
75歳以上80歳未満（女）	34.4%	40.5%	37.5%	28.6%
80歳以上85歳未満（男）	27.9%	45.0%	23.8%	18.5%
80歳以上85歳未満（女）	25.4%	28.2%	18.9%	28.6%
85歳以上90歳未満（男）	28.6%	41.2%	20.0%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	26.2%	28.6%	22.7%	27.8%
90歳以上（男）	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%
90歳以上（女）	20.0%	0.0%	22.2%	40.0%

4 現在の暮らしが苦しい高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	378人	25人	14人	417人
該当者の分布割合	90.6%	6.0%	3.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	31.8%	36.2%	35.9%	

(8) 持家（一戸建て）に住む高齢者

①質問項目

- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1. 持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家（一戸建て）に住む高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、87.7%の方が持家（一戸建て）に住む高齢者であり、その内92.3%が一般高齢者であった。持家（一戸建て）に住む高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、65歳以上70歳未満の女性が12.4%と多い割合であった。

年齢層内に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合を見ると、どの年齢層も80%を超える割合であり、一番多かった年齢層は男性90歳以上の100.0%、女性80歳以上85歳未満の92.4%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が90.6%でほかの圏域より割合が多く、女性の65歳以上70歳未満が13.7%で多かった。年齢層内に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合では、男性90歳以上が100.0%で一番多かった。

1 持家（一戸建て）に住む高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	124人	33人	44人	47人
65歳以上70歳未満（女）	161人	39人	54人	68人
70歳以上75歳未満（男）	132人	35人	42人	55人
70歳以上75歳未満（女）	151人	42人	54人	55人
75歳以上80歳未満（男）	129人	31人	50人	48人
75歳以上80歳未満（女）	140人	28人	46人	66人
80歳以上85歳未満（男）	63人	18人	20人	25人
80歳以上85歳未満（女）	109人	34人	36人	39人
85歳以上90歳未満（男）	50人	13人	14人	23人
85歳以上90歳未満（女）	49人	14人	19人	16人
90歳以上（男）	14人	2人	7人	5人
90歳以上（女）	16人	6人	6人	4人
合計	1,138人	295人	392人	451人

2 持家（一戸建て）に住む高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.6%	9.1%	10.0%	9.4%
65歳以上70歳未満（女）	12.4%	10.8%	12.3%	13.7%
70歳以上75歳未満（男）	10.2%	9.7%	9.6%	11.0%
70歳以上75歳未満（女）	11.6%	11.6%	12.3%	11.0%
75歳以上80歳未満（男）	9.9%	8.6%	11.4%	9.6%
75歳以上80歳未満（女）	10.8%	7.8%	10.5%	13.3%
80歳以上85歳未満（男）	4.9%	5.0%	4.6%	5.0%
80歳以上85歳未満（女）	8.4%	9.4%	8.2%	7.8%
85歳以上90歳未満（男）	3.9%	3.6%	3.2%	4.6%
85歳以上90歳未満（女）	3.8%	3.9%	4.3%	3.2%
90歳以上（男）	1.1%	0.6%	1.6%	1.0%
90歳以上（女）	1.2%	1.7%	1.4%	0.8%
高齢者全体	87.7%	81.7%	89.3%	90.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家（一戸建て）に住む高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	85.5%	80.5%	89.8%	85.5%
65歳以上70歳未満（女）	86.6%	81.3%	87.1%	89.5%
70歳以上75歳未満（男）	89.8%	85.4%	89.4%	93.2%
70歳以上75歳未満（女）	86.3%	79.2%	93.1%	85.9%
75歳以上80歳未満（男）	89.0%	86.1%	89.3%	90.6%
75歳以上80歳未満（女）	85.9%	75.7%	82.1%	94.3%
80歳以上85歳未満（男）	92.6%	90.0%	95.2%	92.6%
80歳以上85歳未満（女）	92.4%	87.2%	97.3%	92.9%
85歳以上90歳未満（男）	89.3%	76.5%	93.3%	95.8%
85歳以上90歳未満（女）	80.3%	66.7%	86.4%	88.9%
90歳以上（男）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
90歳以上（女）	80.0%	100.0%	66.7%	80.0%

4 持家（一戸建て）に住む高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,050人	55人	33人	1,138人
該当者の分布割合	92.3%	4.8%	2.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	88.2%	79.7%	84.6%	

(9) 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）

①質問項目

- ・問1（1）家族構成をお教えてください（1．1人暮らし）
- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1．持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、13.6%が持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）であり、その内90.3%が一般高齢者であった。持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）は女性に多い傾向にあり、特に80歳以上85歳未満の女性が3.3%と多い割合であった。

年齢層内に占める持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合を見ると、各年齢層にはばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の28.6%、女性80歳以上85歳未満の36.4%であった。

また、状態区分内に占める持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合を見ると要支援1が22.4%で一番多く、次いで一般高齢者が17.7%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が14.9%で他の圏域より割合がやや多かった。年齢層内に占める持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合では、男性の90歳以上が60.0%で一番多かった。

1 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8人	2人	2人	4人
65歳以上70歳未満（女）	13人	6人	3人	4人
70歳以上75歳未満（男）	11人	0人	4人	7人
70歳以上75歳未満（女）	32人	8人	13人	11人
75歳以上80歳未満（男）	9人	2人	3人	4人
75歳以上80歳未満（女）	27人	3人	10人	14人
80歳以上85歳未満（男）	7人	1人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	43人	16人	12人	15人
85歳以上90歳未満（男）	8人	2人	3人	3人
85歳以上90歳未満（女）	11人	3人	3人	5人
90歳以上（男）	4人	0人	1人	3人
90歳以上（女）	3人	2人	0人	1人
合計	176人	45人	57人	74人

2 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.6%	0.6%	0.5%	0.8%
65歳以上70歳未満（女）	1.0%	1.7%	0.7%	0.8%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	0.0%	0.9%	1.4%
70歳以上75歳未満（女）	2.5%	2.2%	3.0%	2.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.7%	0.6%	0.7%	0.8%
75歳以上80歳未満（女）	2.1%	0.8%	2.3%	2.8%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.7%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	3.3%	4.4%	2.7%	3.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	0.8%	0.7%	1.0%
90歳以上（男）	0.3%	0.0%	0.2%	0.6%
90歳以上（女）	0.2%	0.6%	0.0%	0.2%
高齢者全体	13.6%	12.5%	13.0%	14.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.5%	4.9%	4.1%	7.3%
65歳以上70歳未満（女）	7.0%	12.5%	4.8%	5.3%
70歳以上75歳未満（男）	7.5%	0.0%	8.5%	11.9%
70歳以上75歳未満（女）	18.3%	15.1%	22.4%	17.2%
75歳以上80歳未満（男）	6.2%	5.6%	5.4%	7.5%
75歳以上80歳未満（女）	16.6%	8.1%	17.9%	20.0%
80歳以上85歳未満（男）	10.3%	5.0%	14.3%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	36.4%	41.0%	32.4%	35.7%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	11.8%	20.0%	12.5%
85歳以上90歳未満（女）	18.0%	14.3%	13.6%	27.8%
90歳以上（男）	28.6%	0.0%	14.3%	60.0%
90歳以上（女）	15.0%	33.3%	0.0%	20.0%

4 持家がある高齢者（一人暮らしの高齢者）の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	159人	11人	6人	176人
該当者の分布割合	90.3%	6.3%	3.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	17.7%	22.4%	17.1%	

(10) 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）

①質問項目

- ・問1（1）家族構成をお教えてください（2．夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上））
- ・問1（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（1．持家（一戸建て））

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、47.0%が持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）であり、その内93.9%が一般高齢者であった。持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が7.6%と多い割合であった。

年齢層内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の62.8%、女性65歳以上70歳未満の53.2%であった。

また、状態区分内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合を見ると一般高齢者が64.0%で一番多く、次いで要支援1が53.1%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が49.8%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が9.2%で多かった。年齢層内に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合では、男性75歳以上80歳未満が66.0%で一番多かった。

1 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	56人	19人	16人	21人
65歳以上70歳未満（女）	99人	19人	34人	46人
70歳以上75歳未満（男）	85人	23人	27人	35人
70歳以上75歳未満（女）	79人	22人	26人	31人
75歳以上80歳未満（男）	91人	20人	36人	35人
75歳以上80歳未満（女）	76人	13人	27人	36人
80歳以上85歳未満（男）	39人	13人	10人	16人
80歳以上85歳未満（女）	33人	9人	12人	12人
85歳以上90歳未満（男）	27人	9人	9人	9人
85歳以上90歳未満（女）	17人	7人	4人	6人
90歳以上（男）	5人	2人	3人	0人
90歳以上（女）	3人	1人	1人	1人
合計	610人	157人	205人	248人

2 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.3%	5.3%	3.6%	4.2%
65歳以上70歳未満（女）	7.6%	5.3%	7.7%	9.2%
70歳以上75歳未満（男）	6.5%	6.4%	6.2%	7.0%
70歳以上75歳未満（女）	6.1%	6.1%	5.9%	6.2%
75歳以上80歳未満（男）	7.0%	5.5%	8.2%	7.0%
75歳以上80歳未満（女）	5.9%	3.6%	6.2%	7.2%
80歳以上85歳未満（男）	3.0%	3.6%	2.3%	3.2%
80歳以上85歳未満（女）	2.5%	2.5%	2.7%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.1%	2.5%	2.1%	1.8%
85歳以上90歳未満（女）	1.3%	1.9%	0.9%	1.2%
90歳以上（男）	0.4%	0.6%	0.7%	0.0%
90歳以上（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
高齢者全体	47.0%	43.5%	46.7%	49.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	38.6%	46.3%	32.7%	38.2%
65歳以上70歳未満（女）	53.2%	39.6%	54.8%	60.5%
70歳以上75歳未満（男）	57.8%	56.1%	57.4%	59.3%
70歳以上75歳未満（女）	45.1%	41.5%	44.8%	48.4%
75歳以上80歳未満（男）	62.8%	55.6%	64.3%	66.0%
75歳以上80歳未満（女）	46.6%	35.1%	48.2%	51.4%
80歳以上85歳未満（男）	57.4%	65.0%	47.6%	59.3%
80歳以上85歳未満（女）	28.0%	23.1%	32.4%	28.6%
85歳以上90歳未満（男）	48.2%	52.9%	60.0%	37.5%
85歳以上90歳未満（女）	27.9%	33.3%	18.2%	33.3%
90歳以上（男）	35.7%	100.0%	42.9%	0.0%
90歳以上（女）	15.0%	16.7%	11.1%	20.0%

4 持家がある高齢者（高齢者のみの世帯）の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	573人	26人	11人	610人
該当者の分布割合	93.9%	4.3%	1.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	64.0%	53.1%	31.4%	

(1 1) 日常生活支援を受けたい高齢者

①質問項目

- ・問1 (5) 現在、普段の生活で困っていることはありますか (いくつでも) (1. 買物、2. 掃除、3. 洗濯、4. 調理、5. ゴミ出し、6. 外出、7. 通院、8. 除雪、9. 草刈、10. 特にない、11. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

56.9%の方が日常生活において困っていることはない高齢者であった。日常生活の支援として割合が多かった項目は、除雪、草刈、買物、通院であった。

【登別東部】

市全体と同様の内容であった。

【登別中部】

市全体と同様の内容であった。

【登別西部】

市全体と同様の内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	171	54	52	65
掃除	68	17	26	25
洗濯	26	8	8	10
調理	48	17	14	17
ゴミ出し	82	19	27	36
外出	96	34	30	32
通院	169	54	53	62
除雪	283	71	93	119
草刈	190	46	65	79
その他	29	10	6	13
特にない	738	205	238	295

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	13.2	15.0	11.8	13.1
掃除	5.2	4.7	5.9	5.0
洗濯	2.0	2.2	1.8	2.0
調理	3.7	4.7	3.2	3.4
ゴミ出し	6.3	5.3	6.2	7.2
外出	7.4	9.4	6.8	6.4
通院	13.0	15.0	12.1	12.4
除雪	21.8	19.7	21.2	23.9
草刈	14.6	12.7	14.8	15.9
その他	2.2	2.8	1.4	2.6
特にない	56.9	56.8	54.2	59.2

(12) 今後5年間において日常生活支援が必要と考える高齢者

①質問項目

- ・問1(6) 今後5年間において、普段の生活で困るであろうことはどのようなことだと思いますか(いくつでも)(1. 買物、2. 掃除、3. 洗濯、4. 調理、5. ゴミ出し、6. 外出、7. 通院、8. 除雪、9. 草刈、10. 特にない、11. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

前項の質問に比べると5年間のうちに困るであろうことは増えている。割合が多い項目は除雪であった。次いで通院、買物、草刈であった。

【登別東部】

市全体と同様の内容であった。

【登別中部】

市全体と同様の内容であった。

【登別西部】

市全体と同様の内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	493	143	151	199
掃除	170	51	63	56
洗濯	97	32	31	34
調理	144	41	46	57
ゴミ出し	186	47	66	73
外出	287	92	89	106
通院	527	160	180	187
除雪	657	169	224	264
草刈	387	105	133	149
その他	47	16	9	22
特にない	311	83	104	124

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	38.0	39.6	34.4	40.0
掃除	13.1	14.1	14.4	11.2
洗濯	7.5	8.9	7.1	6.8
調理	11.1	11.4	10.5	11.4
ゴミ出し	14.3	13.0	15.0	14.7
外出	33.3	25.5	20.3	21.3
通院	40.6	44.3	41.0	37.6
除雪	50.6	46.8	51.0	53.0
草刈	29.8	29.1	30.3	29.9
その他	3.6	4.4	2.1	4.4
特にない	24.0	23.0	23.7	24.9

2 からだを動かすことについて

(1) 運動器機能リスク高齢者

①質問項目

- ・問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (3. できない)
- ・問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (3. できない)
- ・問2 (3) 15分位続けて歩いていますか (3. できない)
- ・問2 (4) 過去1年間に転んだ経験はありますか (1. 何度もある、2. 1度ある)
- ・問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか (1. とても不安である、2. やや不安である)

②分析方法

上記質問・選択肢で3問以上が該当した方を、運動器機能リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体的に見ると、16.3%が運動器機能リスク高齢者であり、その内66.5%が一般高齢者であった。運動器機能リスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に80歳以上85歳未満の女性が2.9%と多い割合であった。

年齢層内に占める運動器機能リスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層に占める割合が高くなり、男性では90歳以上が57.1%、女性は85歳以上が50%を超える割合であった。

また、状態区分内に占める運動器機能リスク高齢者の割合を見ると、要支援2が71.8%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が18.0%で他の圏域よりも割合的に多いが、90歳未満の男性は年齢層に占める運動器機能リスク高齢者の割合が他の圏域よりも少ない傾向があった。

1 運動機能リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	2人	1人	1人
65歳以上70歳未満（女）	9人	4人	2人	3人
70歳以上75歳未満（男）	11人	3人	2人	6人
70歳以上75歳未満（女）	22人	5人	12人	5人
75歳以上80歳未満（男）	12人	4人	3人	5人
75歳以上80歳未満（女）	36人	7人	16人	13人
80歳以上85歳未満（男）	13人	7人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	38人	10人	12人	16人
85歳以上90歳未満（男）	13人	3人	2人	8人
85歳以上90歳未満（女）	33人	10人	13人	10人
90歳以上（男）	8人	1人	5人	2人
90歳以上（女）	13人	2人	8人	3人
合計	212人	58人	79人	75人

2 運動機能リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.3%	0.6%	0.2%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	0.7%	1.1%	0.5%	0.6%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	0.8%	0.5%	1.2%
70歳以上75歳未満（女）	1.7%	1.4%	2.7%	1.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.9%	1.1%	0.7%	1.0%
75歳以上80歳未満（女）	2.8%	1.9%	3.6%	2.6%
80歳以上85歳未満（男）	1.0%	1.9%	0.7%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	2.9%	2.8%	2.7%	3.2%
85歳以上90歳未満（男）	1.0%	0.8%	0.5%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	2.5%	2.8%	3.0%	2.0%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	1.1%	0.4%
90歳以上（女）	1.0%	0.6%	1.8%	0.6%
高齢者全体	16.3%	16.1%	18.0%	15.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める運動機能リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.8%	4.9%	2.0%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	4.8%	8.3%	3.2%	3.9%
70歳以上75歳未満（男）	7.5%	7.3%	4.3%	10.2%
70歳以上75歳未満（女）	12.6%	9.4%	20.7%	7.8%
75歳以上80歳未満（男）	8.3%	11.1%	5.4%	9.4%
75歳以上80歳未満（女）	22.1%	18.9%	28.6%	18.6%
80歳以上85歳未満（男）	19.1%	35.0%	14.3%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	32.2%	25.6%	32.4%	38.1%
85歳以上90歳未満（男）	23.2%	17.6%	13.3%	33.3%
85歳以上90歳未満（女）	54.1%	47.6%	59.1%	55.6%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	71.4%	40.0%
90歳以上（女）	65.0%	33.3%	88.9%	60.0%

4 運動機能リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	141人	43人	28人	212人
該当者の分布割合	66.5%	20.3%	13.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	11.8%	62.3%	71.8%	

(2) 転倒リスク高齢者

①質問項目

- ・問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか(1. 何度もある、2. 1度ある)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、転倒リスク高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、34.7%が転倒リスク高齢者であり、その内86.7%が一般高齢者であった。転倒リスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に75歳以上80歳未満の女性が4.6%と多い割合であった。

年齢層内に占める転倒リスク高齢者の割合を見ると、どの年齢層も割合が30%以上であり、女性の80歳以上においては40%以上が該当者であった。

また、状態区分内に占める転倒リスク高齢者の割合を見ると要支援2が59.0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が38.8%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が6.6%が多かった。年齢層内に占める転倒リスク高齢者の割合では、女性80歳以上85歳未満が51.3%が一番多く、次いで男性の80歳以上85歳未満と90歳以上、女性の65歳以上70歳未満が50.0%であった。

1 転倒リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	44人	12人	17人	15人
65歳以上70歳未満（女）	58人	24人	12人	22人
70歳以上75歳未満（男）	37人	14人	12人	11人
70歳以上75歳未満（女）	54人	16人	20人	18人
75歳以上80歳未満（男）	45人	13人	15人	17人
75歳以上80歳未満（女）	60人	15人	21人	24人
80歳以上85歳未満（男）	28人	10人	8人	10人
80歳以上85歳未満（女）	56人	20人	17人	19人
85歳以上90歳未満（男）	22人	5人	8人	9人
85歳以上90歳未満（女）	28人	9人	9人	10人
90歳以上（男）	7人	1人	4人	2人
90歳以上（女）	11人	1人	7人	3人
合計	450人	140人	150人	160人

2 転倒リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.4%	3.3%	3.9%	3.0%
65歳以上70歳未満（女）	4.5%	6.6%	2.7%	4.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.9%	3.9%	2.7%	2.2%
70歳以上75歳未満（女）	4.2%	4.4%	4.6%	3.6%
75歳以上80歳未満（男）	3.5%	3.6%	3.4%	3.4%
75歳以上80歳未満（女）	4.6%	4.2%	4.8%	4.8%
80歳以上85歳未満（男）	2.2%	2.8%	1.8%	2.0%
80歳以上85歳未満（女）	4.3%	5.5%	3.9%	3.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.7%	1.4%	1.8%	1.8%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	2.5%	2.1%	2.0%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.9%	0.4%
90歳以上（女）	0.8%	0.3%	1.6%	0.6%
高齢者全体	34.7%	38.8%	34.2%	32.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める転倒リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	30.3%	29.3%	34.7%	27.3%
65歳以上70歳未満（女）	31.2%	50.0%	19.4%	28.9%
70歳以上75歳未満（男）	25.2%	34.1%	25.5%	18.6%
70歳以上75歳未満（女）	30.9%	30.2%	34.5%	28.1%
75歳以上80歳未満（男）	31.0%	36.1%	26.8%	32.1%
75歳以上80歳未満（女）	36.8%	40.5%	37.5%	34.3%
80歳以上85歳未満（男）	41.2%	50.0%	38.1%	37.0%
80歳以上85歳未満（女）	47.5%	51.3%	45.9%	45.2%
85歳以上90歳未満（男）	39.3%	29.4%	53.3%	37.5%
85歳以上90歳未満（女）	45.9%	42.9%	40.9%	55.6%
90歳以上（男）	50.0%	50.0%	57.1%	40.0%
90歳以上（女）	55.0%	16.7%	77.8%	60.0%

4 転倒リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	390人	37人	23人	450人
該当者の分布割合	86.7%	8.2%	5.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	32.8%	53.6%	59.0%	

(3) 閉じこもりリスク高齢者

①質問項目

- ・問2（6）週に1回以上は外出していますか（1. ほとんど外出しない、2. 週1回）

②分析方法

上記質問で該当する方を、閉じこもりリスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、23.3%が閉じこもりリスク高齢者であり、その内80.2%が一般高齢者であった。閉じこもりリスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に80歳以上85歳未満の女性が3.8%と多い割合であった。

年齢層内に占める閉じこもりリスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに各年齢層に占める割合が高くなっており、男性では90歳以上が42.9%で一番多く、女性では80歳を超えると40%以上が該当者であった。

また、状態区分内に占める閉じこもりリスク高齢者の割合を見ると要支援2が61.5%で一番多く、次いで要支援1の52.2%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が25.2%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満が3.6%が多かった。

1 閉じこもりリスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	16人	10人	4人	2人
65歳以上70歳未満（女）	21人	5人	8人	8人
70歳以上75歳未満（男）	23人	9人	7人	7人
70歳以上75歳未満（女）	35人	10人	10人	15人
75歳以上80歳未満（男）	31人	10人	8人	13人
75歳以上80歳未満（女）	44人	13人	13人	18人
80歳以上85歳未満（男）	15人	4人	7人	4人
80歳以上85歳未満（女）	49人	12人	14人	23人
85歳以上90歳未満（男）	18人	2人	5人	11人
85歳以上90歳未満（女）	29人	11人	11人	7人
90歳以上（男）	6人	1人	2人	3人
90歳以上（女）	16人	4人	7人	5人
合計	303人	91人	96人	116人

2 閉じこもりリスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.2%	2.8%	0.9%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	1.4%	1.8%	1.6%
70歳以上75歳未満（男）	1.8%	2.5%	1.6%	1.4%
70歳以上75歳未満（女）	2.7%	2.8%	2.3%	3.0%
75歳以上80歳未満（男）	2.4%	2.8%	1.8%	2.6%
75歳以上80歳未満（女）	3.4%	3.6%	3.0%	3.6%
80歳以上85歳未満（男）	1.2%	1.1%	1.6%	0.8%
80歳以上85歳未満（女）	3.8%	3.3%	3.2%	4.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.4%	0.6%	1.1%	2.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	3.0%	2.5%	1.4%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
90歳以上（女）	1.2%	1.1%	1.6%	1.0%
高齢者全体	23.3%	25.2%	21.9%	23.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める閉じこもりリスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11.0%	24.4%	8.2%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	11.3%	10.4%	12.9%	10.5%
70歳以上75歳未満（男）	15.6%	22.0%	14.9%	11.9%
70歳以上75歳未満（女）	20.0%	18.9%	17.2%	23.4%
75歳以上80歳未満（男）	21.4%	27.8%	14.3%	24.5%
75歳以上80歳未満（女）	27.0%	35.1%	23.2%	25.7%
80歳以上85歳未満（男）	22.1%	20.0%	33.3%	14.8%
80歳以上85歳未満（女）	41.5%	30.8%	37.8%	54.8%
85歳以上90歳未満（男）	32.1%	11.8%	33.3%	45.8%
85歳以上90歳未満（女）	47.5%	52.4%	50.0%	38.9%
90歳以上（男）	42.9%	50.0%	28.6%	60.0%
90歳以上（女）	80.0%	66.7%	77.8%	100.0%

4 閉じこもりリスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	243人	36人	24人	303人
該当者の分布割合	80.2%	11.9%	7.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	20.4%	52.2%	61.5%	

(4) 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者

①質問項目

- ・問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(1. とても減っている、2. 減っている)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、昨年に比べ外出回数が減っている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、31.5%が昨年に比べ外出回数が減っている高齢者であり、その内82.6%が一般高齢者であった。昨年に比べ外出回数が減っている高齢者は女性に多い傾向にあり、75歳以上80歳未満の女性が4.9%と多い割合であった。

年齢層内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに各年齢層に占める割合が高くなっている傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性で80歳以上85歳未満の45.6%、女性では90歳以上の75.0%であった。

また、状態区分内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合を見ると、要支援2が74.4%で一番多かった。

日常生活圏域ごとに見ると、登別東部が33.8%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が5.5%で多かった。年齢層内に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合では、登別中部の女性90歳以上が88.9%で一番多かった。

1 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	26人	10人	8人	8人
65歳以上70歳未満（女）	40人	14人	11人	15人
70歳以上75歳未満（男）	30人	5人	10人	15人
70歳以上75歳未満（女）	45人	13人	18人	14人
75歳以上80歳未満（男）	38人	6人	17人	15人
75歳以上80歳未満（女）	63人	18人	18人	27人
80歳以上85歳未満（男）	31人	14人	9人	8人
80歳以上85歳未満（女）	59人	20人	16人	23人
85歳以上90歳未満（男）	22人	5人	5人	12人
85歳以上90歳未満（女）	34人	11人	13人	10人
90歳以上（男）	6人	1人	3人	2人
90歳以上（女）	15人	5人	8人	2人
合計	409人	122人	136人	151人

2 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.0%	2.8%	1.8%	1.6%
65歳以上70歳未満（女）	3.1%	3.9%	2.5%	3.0%
70歳以上75歳未満（男）	2.3%	1.4%	2.3%	3.0%
70歳以上75歳未満（女）	3.5%	3.6%	4.1%	2.8%
75歳以上80歳未満（男）	2.9%	1.7%	3.9%	3.0%
75歳以上80歳未満（女）	4.9%	5.0%	4.1%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	2.4%	3.9%	2.1%	1.6%
80歳以上85歳未満（女）	4.5%	5.5%	3.6%	4.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.7%	1.4%	1.1%	2.4%
85歳以上90歳未満（女）	2.6%	3.0%	3.0%	2.0%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.7%	0.4%
90歳以上（女）	1.2%	1.4%	1.8%	0.4%
高齢者全体	31.5%	33.8%	31.0%	30.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.9%	24.4%	16.3%	14.5%
65歳以上70歳未満（女）	21.5%	29.2%	17.7%	19.7%
70歳以上75歳未満（男）	20.4%	12.2%	21.3%	25.4%
70歳以上75歳未満（女）	25.7%	24.5%	31.0%	21.9%
75歳以上80歳未満（男）	26.2%	16.7%	30.4%	28.3%
75歳以上80歳未満（女）	38.7%	48.6%	32.1%	38.6%
80歳以上85歳未満（男）	45.6%	70.0%	42.9%	29.6%
80歳以上85歳未満（女）	50.0%	51.3%	43.2%	54.8%
85歳以上90歳未満（男）	39.3%	29.4%	33.3%	50.0%
85歳以上90歳未満（女）	55.7%	52.4%	59.1%	55.6%
90歳以上（男）	42.9%	50.0%	42.9%	40.0%
90歳以上（女）	75.0%	83.3%	88.9%	40.0%

4 昨年に比べ外出回数が減っている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	338人	42人	29人	409人
該当者の分布割合	82.6%	10.3%	7.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	28.4%	60.9%	74.4%	

(5) 外出を控えている高齢者

①質問項目

- ・問2（8）外出を控えていますか（1. はい）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、外出を控えている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、24.6%が外出を控えている高齢者であり、その内77.7%が一般高齢者であった。外出を控えている高齢者は女性が多い傾向にあり、75歳以上80歳未満の女性が4.2%と多い割合であった。

年齢層内に占める外出を控えている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層に占める割合が高くなり、一番多かった年齢層は、男性では90歳以上の42.9%、女性では90歳以上の75.0%であった。

また、状態区分別に占める外出を控えている高齢者の割合を見ると、要支援2が74.4%で一番多かった。

日常生活圏域ごとに見ると、登別東部が28.3%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が4.4%で多かった。年齢層内に占める外出を控えている高齢者の割合では、女性90歳以上が83.3%で一番多かった。

1 外出を控えている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8人	5人	3人	0人
65歳以上70歳未満（女）	27人	8人	6人	13人
70歳以上75歳未満（男）	13人	4人	5人	4人
70歳以上75歳未満（女）	34人	9人	16人	9人
75歳以上80歳未満（男）	26人	8人	7人	11人
75歳以上80歳未満（女）	54人	14人	19人	21人
80歳以上85歳未満（男）	25人	11人	8人	6人
80歳以上85歳未満（女）	50人	16人	13人	21人
85歳以上90歳未満（男）	21人	7人	4人	10人
85歳以上90歳未満（女）	40人	14人	16人	10人
90歳以上（男）	6人	1人	2人	3人
90歳以上（女）	15人	5人	7人	3人
合計	319人	102人	106人	111人

2 外出を控えている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.6%	1.4%	0.7%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	2.1%	2.2%	1.4%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	1.0%	1.1%	1.1%	0.8%
70歳以上75歳未満（女）	2.6%	2.5%	3.6%	1.8%
75歳以上80歳未満（男）	2.0%	2.2%	1.6%	2.2%
75歳以上80歳未満（女）	4.2%	3.9%	4.3%	4.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.9%	3.0%	1.8%	1.2%
80歳以上85歳未満（女）	3.9%	4.4%	3.0%	4.2%
85歳以上90歳未満（男）	1.6%	1.9%	0.9%	2.0%
85歳以上90歳未満（女）	3.1%	3.9%	3.6%	2.0%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
90歳以上（女）	1.2%	1.4%	1.6%	0.6%
高齢者全体	24.6%	28.3%	24.1%	22.3%

3 各年齢層の有効回答数に占める外出を控えている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.5%	12.2%	6.1%	0.0%
65歳以上70歳未満（女）	14.5%	16.7%	9.7%	17.1%
70歳以上75歳未満（男）	8.8%	9.8%	10.6%	6.8%
70歳以上75歳未満（女）	19.4%	17.0%	27.6%	14.1%
75歳以上80歳未満（男）	17.9%	22.2%	12.5%	20.8%
75歳以上80歳未満（女）	33.1%	37.8%	33.9%	30.0%
80歳以上85歳未満（男）	36.8%	55.0%	38.1%	22.2%
80歳以上85歳未満（女）	42.4%	41.0%	35.1%	50.0%
85歳以上90歳未満（男）	37.5%	41.2%	26.7%	41.7%
85歳以上90歳未満（女）	65.6%	66.7%	72.7%	55.6%
90歳以上（男）	42.9%	50.0%	28.6%	60.0%
90歳以上（女）	75.0%	83.3%	77.8%	60.0%

4 外出を控えている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	248人	42人	29人	319人
該当者の分布割合	77.7%	13.2%	9.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	20.8%	60.9%	74.4%	

(6) 外出を控えている要因

①質問項目

- ・問2(8)①【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)(1. 病気、2. 障害(脳卒中の後遺症など)、3. 足腰などの痛み、4. トイレの心配(失禁など)、5. 耳の障害(聞こえの問題など)、6. 目の障害、7. 外での楽しみがない、8. 経済的に出られない、9. 交通手段がない、10. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

外出を控えている方24.6%のうち、49.5%は足腰などの痛みを理由としていた。

【登別東部】

市全体と同様の内容であった。

【登別中部】

市全体と同様の内容であった。

【登別西部】

市全体と同様の内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
病気	57	9	19	29
障害（脳卒中の後遺症など）	8	2	4	2
足腰などの痛み	158	51	53	54
トイレの心配	52	12	20	20
耳の障害	38	9	15	14
目の障害	27	9	8	10
外での楽しみがない	61	21	15	25
経済的に出られない	43	18	11	14
交通手段がない	55	17	18	20
その他	39	13	15	11

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
病気	4.4	2.5	4.3	5.8
障害（脳卒中の後遺症など）	0.6	0.6	0.9	0.4
足腰などの痛み	12.2	14.1	12.1	10.8
トイレの心配	4.0	3.3	4.6	4.0
耳の障害	2.9	2.5	3.4	2.8
目の障害	2.1	2.5	1.8	2.0
外での楽しみがない	4.7	5.8	3.4	5.0
経済的に出られない	3.3	5.0	2.5	2.8
交通手段がない	4.2	0.0	4.1	4.0
その他	3.0	3.6	3.4	2.2

(7) 外出する際の移動手段

①質問事項

- ・問2 (9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも) (1. 徒歩、2. 自転車、3. バイク、4. 自動車 (自分で運転)、5. 自動車 (人に乗せてもらう)、6. 電車、7. 路線バス、8. 病院や施設のバス、9. 車いす、10. 電動車いす (カート)、11. 歩行器・シルバーカー、12. タクシー、13. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

外出する際の移動手段は、徒歩、自動車 (自分で運転)、自動車 (人に乗せてもらう)、路線バス、タクシーの順番で割合が多かった。

【登別東部】

市全体と同様の順番であった。

【登別中部】

全体的には市全体と変わらないが、自転車による移動が多かった。

【登別西部】

市全体と同様の順番であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
徒歩	680	189	235	256
自転車	156	43	68	45
バイク	6	1	2	3
自動車（自分で運転）	652	173	212	267
自動車（人に乗せてもらう）	383	107	138	138
電車	77	33	28	16
路線バス	328	82	114	132
病院や施設のバス	38	21	14	3
車いす	8	2	3	3
電動車いす（カート）	0	0	0	0
歩行器・シルバーカー	11	2	3	6
タクシー	251	63	78	110
その他	10	5	2	3

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
徒歩	52.4	52.4	53.5	51.4
自転車	12.0	11.9	15.5	9.0
バイク	0.5	0.3	0.5	0.6
自動車（自分で運転）	50.2	47.9	48.3	53.6
自動車（人に乗せてもらう）	29.5	29.6	31.4	27.7
電車	5.9	9.1	6.4	3.2
路線バス	25.3	22.7	26.0	26.5
病院や施設のバス	2.9	5.8	3.2	0.6
車いす	0.6	0.0	0.7	0.6
電動車いす（カート）	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行器・シルバーカー	0.8	0.6	0.7	1.2
タクシー	19.3	17.5	17.8	22.1
その他	0.8	1.4	0.5	0.6

3 食べることについて

(1) 低栄養リスク高齢者

①質問項目

- ・問3 (1) 身長、体重から導き出すBMI (BMI < 18.5に該当する場合)

②分析方法

上記質問で該当する方を、低栄養リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、5.3%が低栄養リスク高齢者であり、その内85.5%が一般高齢者であった。低栄養リスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に70歳以上75歳未満の女性が1.1%と多い割合であった。

年齢層内に占める低栄養リスク高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層内に占める割合が高くなっていく傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の7.1%、女性90歳以上の10.0%であった。

また、状態区分内に占める低栄養リスク高齢者の割合を見ると要支援2が15.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が6.6%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が1.4%で多かった。年齢層内に占める低栄養リスク高齢者の割合では、登別西部の女性90歳以上が20.0%で一番多かった。

1 低栄養リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3人	0人	2人	1人
65歳以上70歳未満（女）	10人	4人	2人	4人
70歳以上75歳未満（男）	3人	0人	3人	0人
70歳以上75歳未満（女）	14人	4人	6人	4人
75歳以上80歳未満（男）	6人	1人	0人	5人
75歳以上80歳未満（女）	13人	2人	5人	6人
80歳以上85歳未満（男）	3人	1人	2人	0人
80歳以上85歳未満（女）	8人	2人	3人	3人
85歳以上90歳未満（男）	3人	0人	2人	1人
85歳以上90歳未満（女）	3人	0人	3人	0人
90歳以上（男）	1人	0人	1人	0人
90歳以上（女）	2人	1人	0人	1人
合計	69人	15人	29人	25人

2 低栄養リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	0.8%	1.1%	0.5%	0.8%
70歳以上75歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	1.1%	1.1%	1.4%	0.8%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.0%	1.0%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	0.6%	1.1%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.3%	0.5%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
90歳以上（女）	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%
高齢者全体	5.3%	4.2%	6.6%	5.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める低栄養リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.1%	0.0%	4.1%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	5.4%	8.3%	3.2%	5.3%
70歳以上75歳未満（男）	2.0%	0.0%	6.4%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	8.0%	7.5%	10.3%	6.3%
75歳以上80歳未満（男）	4.1%	2.8%	0.0%	9.4%
75歳以上80歳未満（女）	8.0%	5.4%	8.9%	8.6%
80歳以上85歳未満（男）	4.4%	5.0%	9.5%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	6.8%	5.1%	8.1%	7.1%
85歳以上90歳未満（男）	5.4%	0.0%	13.3%	4.2%
85歳以上90歳未満（女）	4.9%	0.0%	13.6%	0.0%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	14.3%	0.0%
90歳以上（女）	10.0%	16.7%	0.0%	20.0%

4 低栄養リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	59人	4人	6人	69人
該当者の分布割合	85.5%	5.8%	8.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.0%	5.8%	15.4%	

(2) 咀嚼機能リスク高齢者

①質問項目

- ・問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (1. はい)
- ・問3 (3) お茶や汁物等でむせることがありますか (1. はい)
- ・問3 (4) 口の渴きが気になりますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢で2問以上該当する方を、咀嚼機能リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、26.8%が咀嚼機能リスク高齢者であり、その内85.3%が一般高齢者であった。咀嚼機能リスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に65歳以上70歳未満の女性が4.0%と多い割合であった。

年齢層内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の42.6%、女性90歳以上の45.0%であった。

また、状態区分内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合を見ると要支援2が51.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が28.3%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が4.2%で多かった。年齢層内に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合では、男性80歳以上85歳未満が60.0%で一番多かった。

1 咀嚼機能リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	34人	9人	9人	16人
65歳以上70歳未満（女）	52人	15人	15人	22人
70歳以上75歳未満（男）	26人	13人	6人	7人
70歳以上75歳未満（女）	38人	12人	11人	15人
75歳以上80歳未満（男）	34人	9人	14人	11人
75歳以上80歳未満（女）	50人	11人	18人	21人
80歳以上85歳未満（男）	29人	12人	9人	8人
80歳以上85歳未満（女）	36人	10人	13人	13人
85歳以上90歳未満（男）	15人	4人	2人	9人
85歳以上90歳未満（女）	20人	5人	11人	4人
90歳以上（男）	5人	0人	3人	2人
90歳以上（女）	9人	2人	5人	2人
合計	348人	102人	116人	130人

2 咀嚼機能リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.6%	2.5%	2.1%	3.2%
65歳以上70歳未満（女）	4.0%	4.2%	3.4%	4.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.0%	3.6%	1.4%	1.4%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	3.3%	2.5%	3.0%
75歳以上80歳未満（男）	2.6%	2.5%	3.2%	2.2%
75歳以上80歳未満（女）	3.9%	3.0%	4.1%	4.2%
80歳以上85歳未満（男）	2.2%	3.3%	2.1%	1.6%
80歳以上85歳未満（女）	2.8%	2.8%	3.0%	2.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.2%	1.1%	0.5%	1.8%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	1.4%	2.5%	0.8%
90歳以上（男）	0.4%	0.0%	0.7%	0.4%
90歳以上（女）	0.7%	0.6%	1.1%	0.4%
高齢者全体	26.8%	28.3%	26.4%	26.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める咀嚼機能リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	23.4%	22.0%	18.4%	29.1%
65歳以上70歳未満（女）	28.0%	31.3%	24.2%	28.9%
70歳以上75歳未満（男）	17.7%	31.7%	12.8%	11.9%
70歳以上75歳未満（女）	21.7%	22.6%	19.0%	23.4%
75歳以上80歳未満（男）	23.4%	25.0%	25.0%	20.8%
75歳以上80歳未満（女）	30.7%	29.7%	32.1%	30.0%
80歳以上85歳未満（男）	42.6%	60.0%	42.9%	29.6%
80歳以上85歳未満（女）	30.5%	25.6%	35.1%	31.0%
85歳以上90歳未満（男）	26.8%	23.5%	13.3%	37.5%
85歳以上90歳未満（女）	32.8%	23.8%	50.0%	22.2%
90歳以上（男）	35.7%	0.0%	42.9%	40.0%
90歳以上（女）	45.0%	33.3%	55.6%	40.0%

4 咀嚼機能リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	297人	31人	20人	348人
該当者の分布割合	85.3%	8.9%	5.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	25.0%	44.9%	51.3%	

(3) 歯磨きを毎日している高齢者

①質問事項

- ・問3 (5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、毎日歯磨きをしている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、90.8%が歯磨きを毎日している高齢者であり、その内の92.3%が一般高齢者であった。歯磨きを毎日している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が13.5%と多い割合であった。

年齢層に占める歯磨きを毎日している高齢者の割合を見ると、年齢層ごとに大きな差はないものの、80歳以上になると若干少なくなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性70歳以上75歳未満が95.2%、女性75歳以上80歳未満が94.5%であった。

また、状態区分内に占める歯磨きを毎日している高齢者の割合を見ると、一般高齢者が91.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が92.8%で他の圏域より割合的にやや多かったが、年齢層に占める歯磨きを毎日している高齢者の割合では、登別東部における男性85歳以上90歳未満が70.6%で、他の年齢層と比較すると少ない割合であった。

1 歯磨きを毎日している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	134人	35人	47人	52人
65歳以上70歳未満（女）	175人	43人	58人	74人
70歳以上75歳未満（男）	140人	38人	47人	55人
70歳以上75歳未満（女）	159人	47人	51人	61人
75歳以上80歳未満（男）	129人	30人	50人	49人
75歳以上80歳未満（女）	154人	35人	53人	66人
80歳以上85歳未満（男）	57人	18人	16人	23人
80歳以上85歳未満（女）	104人	35人	32人	37人
85歳以上90歳未満（男）	47人	12人	13人	22人
85歳以上90歳未満（女）	50人	17人	19人	14人
90歳以上（男）	13人	2人	6人	5人
90歳以上（女）	17人	6人	7人	4人
合計	1,179人	318人	399人	462人

2 歯磨きを毎日している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	10.3%	9.7%	10.7%	10.4%
65歳以上70歳未満（女）	13.5%	11.9%	13.2%	14.9%
70歳以上75歳未満（男）	10.8%	10.5%	10.7%	11.0%
70歳以上75歳未満（女）	12.2%	13.0%	11.6%	12.2%
75歳以上80歳未満（男）	9.9%	8.3%	11.4%	9.8%
75歳以上80歳未満（女）	11.9%	9.7%	12.1%	13.3%
80歳以上85歳未満（男）	4.4%	5.0%	3.6%	4.6%
80歳以上85歳未満（女）	8.0%	9.7%	7.3%	7.4%
85歳以上90歳未満（男）	3.6%	3.3%	3.0%	4.4%
85歳以上90歳未満（女）	3.9%	4.7%	4.3%	2.8%
90歳以上（男）	1.0%	0.6%	1.4%	1.0%
90歳以上（女）	1.3%	1.7%	1.6%	0.8%
高齢者全体	90.8%	88.1%	90.9%	92.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める歯磨きを毎日している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	92.4%	85.4%	95.9%	94.5%
65歳以上70歳未満（女）	94.1%	89.6%	93.5%	97.4%
70歳以上75歳未満（男）	95.2%	92.7%	100.0%	93.2%
70歳以上75歳未満（女）	90.9%	88.7%	87.9%	95.3%
75歳以上80歳未満（男）	89.0%	83.3%	89.3%	92.5%
75歳以上80歳未満（女）	94.5%	94.6%	94.6%	94.3%
80歳以上85歳未満（男）	83.8%	90.0%	76.2%	85.2%
80歳以上85歳未満（女）	88.1%	89.7%	86.5%	88.1%
85歳以上90歳未満（男）	83.9%	70.6%	86.7%	91.7%
85歳以上90歳未満（女）	82.0%	81.0%	86.4%	77.8%
90歳以上（男）	92.9%	100.0%	85.7%	100.0%
90歳以上（女）	85.0%	100.0%	77.8%	80.0%

4 歯磨きを毎日している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,088人	59人	32人	1,179人
該当者の分布割合	92.3%	5.0%	2.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	91.4%	85.5%	82.1%	

(4) 歯の数及び入れ歯の利用状態

①質問事項

- ・問3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用、2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし、3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用、4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析方法

【市全体】

自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用している方が50.0%であった。

【登別東部】

自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用している方が49.0%であった。

【登別中部】

自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用している方が46.5%であった。

【登別西部】

自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用している方が53.8%であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	143	34	45	64
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	271	74	101	96
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	649	177	204	268
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	146	46	54	46

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	11.0	9.4	10.3	12.9
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	20.9	20.5	23.0	19.3
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	50.0	49.0	46.5	53.8
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	11.2	12.7	12.3	9.2

(5) 噛み合わせが悪い高齢者

①質問事項

- ・問3 (6) ①噛み合わせは良いですか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、噛み合わせが悪い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、19.1%が噛み合わせが悪い高齢者であり、その内の91.9%は一般高齢者であった。噛み合わせが悪い高齢者は男女ともに同じ程度の割合であるが、特に65歳以上70歳未満の女性は2.9%と多い割合であった。

年齢層に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が25.0%、女性90歳以上が35.0%であった。

また、状態区分内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合を見ると、要支援2が23.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が21.9%で他の圏域よりも割合的に多かった。年齢層内に占める噛み合わせが悪い高齢者の割合では、登別西部の女性90歳以上が40.0%で一番多かった。

1 嘔み合わせが悪い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	26人	10人	4人	12人
65歳以上70歳未満（女）	37人	10人	9人	18人
70歳以上75歳未満（男）	32人	12人	9人	11人
70歳以上75歳未満（女）	31人	11人	11人	9人
75歳以上80歳未満（男）	27人	9人	10人	8人
75歳以上80歳未満（女）	30人	5人	10人	15人
80歳以上85歳未満（男）	17人	7人	5人	5人
80歳以上85歳未満（女）	22人	9人	4人	9人
85歳以上90歳未満（男）	8人	1人	1人	6人
85歳以上90歳未満（女）	8人	3人	4人	1人
90歳以上（男）	3人	0人	2人	1人
90歳以上（女）	7人	2人	3人	2人
合計	248人	79人	72人	97人

2 嘔み合わせが悪い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.0%	2.8%	0.9%	2.4%
65歳以上70歳未満（女）	2.9%	2.8%	2.1%	3.6%
70歳以上75歳未満（男）	2.5%	3.3%	2.1%	2.2%
70歳以上75歳未満（女）	2.4%	3.0%	2.5%	1.8%
75歳以上80歳未満（男）	2.1%	2.5%	2.3%	1.6%
75歳以上80歳未満（女）	2.3%	1.4%	2.3%	3.0%
80歳以上85歳未満（男）	1.3%	1.9%	1.1%	1.0%
80歳以上85歳未満（女）	1.7%	2.5%	0.9%	1.8%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.3%	0.2%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.6%	0.8%	0.9%	0.2%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
90歳以上（女）	0.5%	0.6%	0.7%	0.4%
高齢者全体	19.1%	21.9%	16.4%	19.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める嘔み合わせが悪い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.9%	24.4%	8.2%	21.8%
65歳以上70歳未満（女）	19.9%	20.8%	14.5%	23.7%
70歳以上75歳未満（男）	21.8%	29.3%	19.1%	18.6%
70歳以上75歳未満（女）	17.7%	20.8%	19.0%	14.1%
75歳以上80歳未満（男）	18.6%	25.0%	17.9%	15.1%
75歳以上80歳未満（女）	18.4%	13.5%	17.9%	21.4%
80歳以上85歳未満（男）	25.0%	35.0%	23.8%	18.5%
80歳以上85歳未満（女）	18.6%	23.1%	10.8%	21.4%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	5.9%	6.7%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	13.1%	14.3%	18.2%	5.6%
90歳以上（男）	21.4%	0.0%	28.6%	20.0%
90歳以上（女）	35.0%	33.3%	33.3%	40.0%

4 嘔み合わせが悪い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	228人	11人	9人	248人
該当者の分布割合	91.9%	4.4%	3.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	19.2%	15.9%	23.1%	

(6) 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者

①質問事項

- ・問3(6)②【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか(2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、5.8%の方が毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者であり、その内91.3%が一般高齢者であった。毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者は男性に多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の男性が1.1%で多い割合であった。

年齢層内に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合で見ると、各年齢層にはばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の10.3%、女性90歳以上の10.0%であった。

また、状態区分内に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合で見ると、要支援2が5.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6人	1人	2人	3人
65歳以上70歳未満（女）	1人	0人	0人	1人
70歳以上75歳未満（男）	9人	2人	1人	6人
70歳以上75歳未満（女）	4人	1人	2人	1人
75歳以上80歳未満（男）	5人	1人	2人	2人
75歳以上80歳未満（女）	2人	0人	1人	1人
80歳以上85歳未満（男）	7人	3人	2人	2人
80歳以上85歳未満（女）	0人	0人	0人	0人
85歳以上90歳未満（男）	4人	2人	1人	1人
85歳以上90歳未満（女）	5人	2人	1人	2人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	2人	1人	1人	0人
合計	46人	14人	13人	19人

2 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.8%	0.5%	0.8%	0.9%
65歳以上70歳未満（女）	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%
70歳以上75歳未満（男）	1.1%	0.9%	0.4%	1.8%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.5%	0.8%	0.3%
75歳以上80歳未満（男）	0.6%	0.5%	0.8%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	0.3%	0.0%	0.4%	0.3%
80歳以上85歳未満（男）	0.9%	1.4%	0.8%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	0.9%	0.4%	0.3%
85歳以上90歳未満（女）	0.6%	0.9%	0.4%	0.6%
90歳以上（男）	0.1%	0.5%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.3%	0.5%	0.4%	0.0%
高齢者全体	5.8%	6.6%	5.2%	5.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.1%	2.4%	4.1%	5.5%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	0.0%	0.0%	1.3%
70歳以上75歳未満（男）	6.1%	4.9%	2.1%	10.2%
70歳以上75歳未満（女）	2.3%	1.9%	3.4%	1.6%
75歳以上80歳未満（男）	3.4%	2.8%	3.6%	3.8%
75歳以上80歳未満（女）	1.2%	0.0%	1.8%	1.4%
80歳以上85歳未満（男）	10.3%	15.0%	9.5%	7.4%
80歳以上85歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	7.1%	11.8%	6.7%	4.2%
85歳以上90歳未満（女）	8.2%	9.5%	4.5%	11.1%
90歳以上（男）	7.1%	50.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	10.0%	16.7%	11.1%	0.0%

4 毎日入れ歯の手入れをしていない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	42人	2人	2人	46人
該当者の分布割合	91.3%	4.3%	4.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	3.5%	2.9%	5.1%	

(5) 体重の減少があった高齢者

①質問事項

- ・問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、体重の減少があった高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、12.3%が体重の減少があった高齢者であり、その内86.3%が一般高齢者であった。体重の減少があった高齢者は男女ともに同じ程度の割合であるが、特に女性65歳以上70歳未満、男性70歳以上75歳未満、女性75歳以上80歳未満がともに1.8%と多い割合であった。

年齢層内に占める体重の減少があった高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性70歳以上75歳未満が16.3%、女性85歳以上90歳未満が14.8%であった。

また、状態区分内に占める体重の減少があった高齢者の割合を見ると、要支援2が23.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が13.2%でほかの圏域より割合的に多く、特に女性65歳以上70歳未満が2.7%で多かった。年齢層内に占める体重の減少があった高齢者の割合では、90歳以上の女性が33.3%で一番多かった。

1 体重の減少があった高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13人	4人	3人	6人
65歳以上70歳未満（女）	24人	5人	12人	7人
70歳以上75歳未満（男）	24人	5人	6人	13人
70歳以上75歳未満（女）	17人	6人	9人	2人
75歳以上80歳未満（男）	16人	3人	4人	9人
75歳以上80歳未満（女）	23人	4人	7人	12人
80歳以上85歳未満（男）	10人	5人	5人	0人
80歳以上85歳未満（女）	11人	2人	4人	5人
85歳以上90歳未満（男）	8人	2人	2人	4人
85歳以上90歳未満（女）	9人	3人	3人	3人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	4人	0人	3人	1人
合計	160人	39人	58人	63人

2 体重の減少があった高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.0%	1.1%	0.7%	1.2%
65歳以上70歳未満（女）	1.8%	1.4%	2.7%	1.4%
70歳以上75歳未満（男）	1.8%	1.4%	1.4%	2.6%
70歳以上75歳未満（女）	1.3%	1.7%	2.1%	0.4%
75歳以上80歳未満（男）	1.2%	0.8%	0.9%	1.8%
75歳以上80歳未満（女）	1.8%	1.1%	1.6%	2.4%
80歳以上85歳未満（男）	0.8%	1.4%	1.1%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	0.8%	0.6%	0.9%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.6%	0.5%	0.8%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.3%	0.0%	0.7%	0.2%
高齢者全体	12.3%	10.8%	13.2%	12.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める体重の減少があった高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.0%	9.8%	6.1%	10.9%
65歳以上70歳未満（女）	12.9%	10.4%	19.4%	9.2%
70歳以上75歳未満（男）	16.3%	12.2%	12.8%	22.0%
70歳以上75歳未満（女）	9.7%	11.3%	15.5%	3.1%
75歳以上80歳未満（男）	11.0%	8.3%	7.1%	17.0%
75歳以上80歳未満（女）	14.1%	10.8%	12.5%	17.1%
80歳以上85歳未満（男）	14.7%	25.0%	23.8%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	9.3%	5.1%	10.8%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	11.8%	13.3%	16.7%
85歳以上90歳未満（女）	14.8%	14.3%	13.6%	16.7%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	20.0%	0.0%	33.3%	20.0%

4 体重の減少があった高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	138人	13人	9人	160人
該当者の分布割合	86.3%	8.1%	5.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	11.6%	18.8%	23.1%	

(8) ほとんど一人で食事をする高齢者

①質問事項

- ・問3(8) どなたかと食事をもつにする機会がありますか(1. 毎日ある、2. 週に何度かある、3. 月に何度かある、4. 年に何度かある、5. ほとんどない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

6.9%の方がほとんど一人で食事をする高齢者であった。年に何度か一緒に食事をする機会がある高齢者は14.1%であった。

【登別東部】

6.1%の方がほとんど一人で食事をする高齢者であった。年に何度か一緒に食事をする機会がある高齢者は13.0%であった。

【登別中部】

7.3%の方がほとんど一人で食事をする高齢者であり、日常生活圏域の中で一番多い割合であった。年に何度か一緒に食事をする機会がある高齢者は12.3%であった。

【登別西部】

7.0%の方がほとんど一人で食事をする高齢者であった。年に何度か一緒に食事をする機会がある高齢者は16.5%であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	687	197	235	255
週に何度かある	96	30	28	38
月に何度かある	218	56	78	84
年に何度かある	183	47	54	82
ほとんどない	89	22	32	35

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	52.9	54.6	53.5	51.2
週に何度かある	7.4	8.3	6.4	7.6
月に何度かある	16.8	15.5	17.8	16.9
年に何度かある	14.1	13.0	12.3	16.5
ほとんどない	6.9	6.1	7.3	7.0

4 毎日の生活について

(1) 認知症リスク高齢者

①質問項目

- ・問4 (1) 物忘れが多いと感じますか (1. はい)

②分析方法

上記質問で該当する方を、認知症リスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、47.8%が認知症リスク高齢者であり、その内89.2%が一般高齢者であった。認知症リスク高齢者は女性がやや多い傾向にあり、特に75歳以上80歳未満の女性が6.2%と多い割合であった。

年齢層内に占める認知症リスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満が66.2%、女性90歳以上が80.0%であった。

また、状態区分内に占める認知症リスク高齢者の割合を見ると要支援1が62.3%で一番多く、次いで要支援2が61.5%で多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が51.0%で他の圏域より割合的に多く、特に女性70歳以上75歳未満が7.8%で多い割合。

1 認知症リスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	50人	16人	15人	19人
65歳以上70歳未満（女）	77人	21人	24人	32人
70歳以上75歳未満（男）	60人	20人	23人	17人
70歳以上75歳未満（女）	79人	28人	25人	26人
75歳以上80歳未満（男）	63人	19人	21人	23人
75歳以上80歳未満（女）	80人	18人	25人	37人
80歳以上85歳未満（男）	45人	12人	14人	19人
80歳以上85歳未満（女）	66人	22人	21人	23人
85歳以上90歳未満（男）	34人	7人	9人	18人
85歳以上90歳未満（女）	42人	16人	17人	9人
90歳以上（男）	8人	1人	3人	4人
90歳以上（女）	16人	4人	8人	4人
合計	620人	184人	205人	231人

2 認知症リスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.9%	4.4%	3.4%	3.8%
65歳以上70歳未満（女）	5.9%	5.8%	5.5%	6.4%
70歳以上75歳未満（男）	4.6%	5.5%	5.2%	3.4%
70歳以上75歳未満（女）	6.1%	7.8%	5.7%	5.2%
75歳以上80歳未満（男）	4.9%	5.3%	4.8%	4.6%
75歳以上80歳未満（女）	6.2%	5.0%	5.7%	7.4%
80歳以上85歳未満（男）	3.5%	3.3%	3.2%	3.8%
80歳以上85歳未満（女）	5.1%	6.1%	4.8%	4.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.6%	1.9%	2.1%	3.6%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	4.4%	3.9%	1.8%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	0.7%	0.8%
90歳以上（女）	1.2%	1.1%	1.8%	0.8%
高齢者全体	47.8%	51.0%	46.7%	46.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める認知症リスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	34.5%	39.0%	30.6%	34.5%
65歳以上70歳未満（女）	41.4%	43.8%	38.7%	42.1%
70歳以上75歳未満（男）	40.8%	48.8%	48.9%	28.8%
70歳以上75歳未満（女）	45.1%	52.8%	43.1%	40.6%
75歳以上80歳未満（男）	43.4%	52.8%	37.5%	43.4%
75歳以上80歳未満（女）	49.1%	48.6%	44.6%	52.9%
80歳以上85歳未満（男）	66.2%	60.0%	66.7%	70.4%
80歳以上85歳未満（女）	55.9%	56.4%	56.8%	54.8%
85歳以上90歳未満（男）	60.7%	41.2%	60.0%	75.0%
85歳以上90歳未満（女）	68.9%	76.2%	77.3%	50.0%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	42.9%	80.0%
90歳以上（女）	80.0%	66.7%	88.9%	80.0%

4 認知症リスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	553人	43人	24人	620人
該当者の分布割合	89.2%	6.9%	3.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	46.5%	62.3%	61.5%	

(2) 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者

①質問事項

- ・問4 (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、10.9%が自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者であり、その内85.8%は一般高齢者であった。自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、男性65歳以上70歳未満が1.6%で多い割合であった。

年齢層内に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が42.9%、女性90歳以上が30.0%であった。

また、状態区分内に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合を見ると、要支援2が28.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が11.6%でほかの圏域より割合的に多く、特に女性65歳以上70歳未満が2.4%で一番多かった。

1 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	21人	6人	9人	6人
65歳以上70歳未満（女）	17人	1人	4人	12人
70歳以上75歳未満（男）	18人	8人	4人	6人
70歳以上75歳未満（女）	14人	6人	3人	5人
75歳以上80歳未満（男）	14人	5人	3人	6人
75歳以上80歳未満（女）	13人	3人	4人	6人
80歳以上85歳未満（男）	9人	1人	5人	3人
80歳以上85歳未満（女）	8人	3人	2人	3人
85歳以上90歳未満（男）	11人	1人	2人	8人
85歳以上90歳未満（女）	4人	1人	3人	0人
90歳以上（男）	6人	1人	4人	1人
90歳以上（女）	6人	0人	4人	2人
合計	141人	36人	47人	58人

2 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.6%	1.7%	2.1%	1.2%
65歳以上70歳未満（女）	1.3%	0.3%	0.9%	2.4%
70歳以上75歳未満（男）	1.4%	2.2%	0.9%	1.2%
70歳以上75歳未満（女）	1.1%	1.7%	0.7%	1.0%
75歳以上80歳未満（男）	1.1%	1.4%	0.7%	1.2%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	0.8%	0.9%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	0.3%	1.1%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	0.6%	0.8%	0.5%	0.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.3%	0.5%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.9%	0.2%
90歳以上（女）	0.5%	0.0%	0.9%	0.4%
高齢者全体	10.9%	10.0%	10.7%	11.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14.5%	14.6%	18.4%	10.9%
65歳以上70歳未満（女）	9.1%	2.1%	6.5%	15.8%
70歳以上75歳未満（男）	12.2%	19.5%	8.5%	10.2%
70歳以上75歳未満（女）	8.0%	11.3%	5.2%	7.8%
75歳以上80歳未満（男）	9.7%	13.9%	5.4%	11.3%
75歳以上80歳未満（女）	8.0%	8.1%	7.1%	8.6%
80歳以上85歳未満（男）	13.2%	5.0%	23.8%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	6.8%	7.7%	5.4%	7.1%
85歳以上90歳未満（男）	19.6%	5.9%	13.3%	33.3%
85歳以上90歳未満（女）	6.6%	4.8%	13.6%	0.0%
90歳以上（男）	42.9%	50.0%	57.1%	20.0%
90歳以上（女）	30.0%	0.0%	44.4%	40.0%

4 自分で電話番号を調べて電話をかけることができない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	121人	9人	11人	141人
該当者の分布割合	85.8%	6.4%	7.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	10.2%	13.0%	28.2%	

(3) 今日が何月何日かわからないときがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (3) 今日が何月何日かわからない時がありますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、今日が何月何日かわからないときがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると21.9%が今日が何月何日かわからないときがある高齢者であり、その内85.6%が一般高齢者であった。今日が何月何日かわからないときがある高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、特に女性75歳以上80歳未満が3.4%で多い割合であった。

年齢層内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上が57.1%、女性90歳以上が60.0%であった。

また、状態区分内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合を見ると、要支援2が38.5%で一番多く、次いで要支援1が37.7%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が23.0%で他の圏域より割合的に多く、年齢層内に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合では、女性90歳以上が77.8%で一番多かった。

1 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	25人	6人	8人	11人
65歳以上70歳未満（女）	28人	2人	12人	14人
70歳以上75歳未満（男）	24人	6人	10人	8人
70歳以上75歳未満（女）	29人	7人	9人	13人
75歳以上80歳未満（男）	32人	12人	11人	9人
75歳以上80歳未満（女）	44人	10人	14人	20人
80歳以上85歳未満（男）	21人	10人	7人	4人
80歳以上85歳未満（女）	23人	12人	7人	4人
85歳以上90歳未満（男）	17人	4人	5人	8人
85歳以上90歳未満（女）	21人	9人	7人	5人
90歳以上（男）	8人	1人	4人	3人
90歳以上（女）	12人	2人	7人	3人
合計	284人	81人	101人	102人

2 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.9%	1.7%	1.8%	2.2%
65歳以上70歳未満（女）	2.2%	0.6%	2.7%	2.8%
70歳以上75歳未満（男）	1.8%	1.7%	2.3%	1.6%
70歳以上75歳未満（女）	2.2%	1.9%	2.1%	2.6%
75歳以上80歳未満（男）	2.5%	3.3%	2.5%	1.8%
75歳以上80歳未満（女）	3.4%	2.8%	3.2%	4.0%
80歳以上85歳未満（男）	1.6%	2.8%	1.6%	0.8%
80歳以上85歳未満（女）	1.8%	3.3%	1.6%	0.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.3%	1.1%	1.1%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	1.6%	2.5%	1.6%	1.0%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	0.9%	0.6%
90歳以上（女）	0.9%	0.6%	1.6%	0.6%
高齢者全体	21.9%	22.4%	23.0%	20.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める今日が何月何日かわからないときがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17.2%	14.6%	16.3%	20.0%
65歳以上70歳未満（女）	15.1%	4.2%	19.4%	18.4%
70歳以上75歳未満（男）	16.3%	14.6%	21.3%	13.6%
70歳以上75歳未満（女）	16.6%	13.2%	15.5%	20.3%
75歳以上80歳未満（男）	22.1%	33.3%	19.6%	17.0%
75歳以上80歳未満（女）	27.0%	27.0%	25.0%	28.6%
80歳以上85歳未満（男）	30.9%	50.0%	33.3%	14.8%
80歳以上85歳未満（女）	19.5%	30.8%	18.9%	9.5%
85歳以上90歳未満（男）	30.4%	23.5%	33.3%	33.3%
85歳以上90歳未満（女）	34.4%	42.9%	31.8%	27.8%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	57.1%	60.0%
90歳以上（女）	60.0%	33.3%	77.8%	60.0%

4 今日が何月何日かわからないときがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	243人	26人	15人	284人
該当者の分布割合	85.6%	9.2%	5.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	20.4%	37.7%	38.5%	

(4) IADLが低い高齢者

①質問項目

- ・問4 (4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4 (6) 自分で食事の用意をしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4 (7) 自分で請求書の支払いをしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)
- ・問4 (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか(1. できるし、している、2. できるけどしていない)

②分析方法

上記質問・選択肢を選択した場合を1点とし計3点以下の方を、IADLが低い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、8.1%がIADLが低い高齢者であり、その内58.1%が一般高齢者であった。IADLが低い高齢者は男女ともに同じ程度の割合であるが、特に男性70歳以上75歳未満と女性85歳以上90歳未満が1.1%と多い割合であった。

年齢層内に占めるIADLが低い高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層内に占める割合が高くなっている傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の28.6%、女性90歳以上の40.0%であった。

また、状態区分内に占めるIADLが低い高齢者の割合を見ると要支援2が64.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が9.6%で他の圏域より割合的に多く、女性85歳以上90歳未満が1.6%で多かった。年齢層内に占めるIADLが低い高齢者の割合では、登別西部の女性90歳以上が60.0%で一番多かった。

1 IADLが低い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6人	1人	3人	2人
65歳以上70歳未満（女）	4人	3人	1人	0人
70歳以上75歳未満（男）	14人	6人	4人	4人
70歳以上75歳未満（女）	5人	0人	2人	3人
75歳以上80歳未満（男）	9人	0人	6人	3人
75歳以上80歳未満（女）	11人	0人	6人	5人
80歳以上85歳未満（男）	9人	4人	4人	1人
80歳以上85歳未満（女）	11人	3人	3人	5人
85歳以上90歳未満（男）	10人	3人	1人	6人
85歳以上90歳未満（女）	14人	3人	7人	4人
90歳以上（男）	4人	1人	2人	1人
90歳以上（女）	8人	2人	3人	3人
合計	105人	26人	42人	37人

2 IADLが低い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.7%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	0.3%	0.8%	0.2%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	1.1%	1.7%	0.9%	0.8%
70歳以上75歳未満（女）	0.4%	0.0%	0.5%	0.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.7%	0.0%	1.4%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	0.8%	0.0%	1.4%	1.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	1.1%	0.9%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.8%	0.8%	0.7%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.8%	0.2%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.1%	0.8%	1.6%	0.8%
90歳以上（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
90歳以上（女）	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%
高齢者全体	8.1%	7.2%	9.6%	7.4%

3 各年齢層の有効回答数に占めるIADLが低い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.1%	2.4%	6.1%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	2.2%	6.3%	1.6%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	9.5%	14.6%	8.5%	6.8%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	0.0%	3.4%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	6.2%	0.0%	10.7%	5.7%
75歳以上80歳未満（女）	6.7%	0.0%	10.7%	7.1%
80歳以上85歳未満（男）	13.2%	20.0%	19.0%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	9.3%	7.7%	8.1%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	17.9%	17.6%	6.7%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	23.0%	14.3%	31.8%	22.2%
90歳以上（男）	28.6%	50.0%	28.6%	20.0%
90歳以上（女）	40.0%	33.3%	33.3%	60.0%

4 IADLが低い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	61人	19人	25人	105人
該当者の分布割合	58.1%	18.1%	23.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.1%	27.5%	64.1%	

(5) 買い物ニーズがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (3. できない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、買い物ニーズがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、4.5%が買い物ニーズがある高齢者であり、その内54.2%が一般高齢者であった。買い物ニーズがある高齢者は女性が多い傾向にあり、85歳以上90歳未満の女性が0.7%と多い割合であった。

年齢層内に占める買い物ニーズがある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、90歳以上になると割合が急激に増えており、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の21.4%、女性90歳以上の35.0%であった。

また、状態区分内に占める買い物ニーズがある高齢者の割合を見ると要支援2が35.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 買い物ニーズがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3人	1人	1人	1人
65歳以上70歳未満（女）	3人	3人	0人	0人
70歳以上75歳未満（男）	5人	2人	1人	2人
70歳以上75歳未満（女）	6人	1人	3人	2人
75歳以上80歳未満（男）	3人	0人	0人	3人
75歳以上80歳未満（女）	5人	0人	3人	2人
80歳以上85歳未満（男）	5人	3人	2人	0人
80歳以上85歳未満（女）	7人	1人	4人	2人
85歳以上90歳未満（男）	3人	0人	0人	3人
85歳以上90歳未満（女）	9人	2人	4人	3人
90歳以上（男）	3人	1人	1人	1人
90歳以上（女）	7人	1人	3人	3人
合計	59人	15人	22人	22人

2 買い物ニーズがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.8%	0.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.3%	0.7%	0.4%
75歳以上80歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	0.4%	0.0%	0.7%	0.4%
80歳以上85歳未満（男）	0.4%	0.8%	0.5%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.3%	0.9%	0.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	0.6%	0.9%	0.6%
90歳以上（男）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.5%	0.3%	0.7%	0.6%
高齢者全体	4.5%	4.2%	5.0%	4.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める買い物ニーズがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.1%	2.4%	2.0%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	6.3%	0.0%	0.0%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	4.9%	2.1%	3.4%
70歳以上75歳未満（女）	3.4%	1.9%	5.2%	3.1%
75歳以上80歳未満（男）	2.1%	0.0%	0.0%	5.7%
75歳以上80歳未満（女）	3.1%	0.0%	5.4%	2.9%
80歳以上85歳未満（男）	7.4%	15.0%	9.5%	0.0%
80歳以上85歳未満（女）	5.9%	2.6%	10.8%	4.8%
85歳以上90歳未満（男）	5.4%	0.0%	0.0%	12.5%
85歳以上90歳未満（女）	14.8%	9.5%	18.2%	16.7%
90歳以上（男）	21.4%	50.0%	14.3%	20.0%
90歳以上（女）	35.0%	16.7%	33.3%	60.0%

4 買い物ニーズがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	32人	13人	14人	59人
該当者の分布割合	54.2%	22.0%	23.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	2.7%	18.8%	35.9%	

(6) 配食ニーズがある高齢者

①質問項目

- ・問4 (6) 自分で食事の用意をしていますか (3. できない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、配食ニーズがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、7.7%が配食ニーズがある高齢者であり、その内76.0%が一般高齢者であった。配食ニーズがある高齢者は男性が多い傾向にあり、70歳以上75歳未満の男性が1.4%と多い割合であった。

年齢層内に占める配食ニーズがある高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層に占める割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満と90歳以上の21.4%、女性90歳以上の15.0%であった。

また、状態区分内に占める配食ニーズがある高齢者の割合を見ると要支援2が23.1%で一番多く、次いで要支援1が21.7%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が9.0%で他の圏域より割合的に多く、男性75歳以上80歳未満が2.2%で多い割合であった。年齢層内に占める配食ニーズがある高齢者の割合では、登別東部の男性90歳以上が50.0%で一番多かった。

1 配食ニーズがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11人	4人	4人	3人
65歳以上70歳未満（女）	3人	1人	1人	1人
70歳以上75歳未満（男）	18人	6人	4人	8人
70歳以上75歳未満（女）	4人	0人	1人	3人
75歳以上80歳未満（男）	20人	1人	8人	11人
75歳以上80歳未満（女）	6人	0人	2人	4人
80歳以上85歳未満（男）	10人	2人	5人	3人
80歳以上85歳未満（女）	5人	1人	2人	2人
85歳以上90歳未満（男）	12人	3人	3人	6人
85歳以上90歳未満（女）	5人	0人	4人	1人
90歳以上（男）	3人	1人	1人	1人
90歳以上（女）	3人	0人	1人	2人
合計	100人	19人	36人	45人

2 配食ニーズがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.8%	1.1%	0.9%	0.6%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
70歳以上75歳未満（男）	1.4%	1.7%	0.9%	1.6%
70歳以上75歳未満（女）	0.3%	0.0%	0.2%	0.6%
75歳以上80歳未満（男）	1.5%	0.3%	1.8%	2.2%
75歳以上80歳未満（女）	0.5%	0.0%	0.5%	0.8%
80歳以上85歳未満（男）	0.8%	0.6%	1.1%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.9%	0.8%	0.7%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.4%	0.0%	0.9%	0.2%
90歳以上（男）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.2%	0.0%	0.2%	0.4%
高齢者全体	7.7%	5.3%	8.2%	9.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める配食ニーズがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.6%	9.8%	8.2%	5.5%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	2.1%	1.6%	1.3%
70歳以上75歳未満（男）	12.2%	14.6%	8.5%	13.6%
70歳以上75歳未満（女）	2.3%	0.0%	1.7%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	13.8%	2.8%	14.3%	20.8%
75歳以上80歳未満（女）	3.7%	0.0%	3.6%	5.7%
80歳以上85歳未満（男）	14.7%	10.0%	23.8%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	4.2%	2.6%	5.4%	4.8%
85歳以上90歳未満（男）	21.4%	17.6%	20.0%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	8.2%	0.0%	18.2%	5.6%
90歳以上（男）	21.4%	50.0%	14.3%	20.0%
90歳以上（女）	15.0%	0.0%	11.1%	40.0%

4 配食ニーズがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	76人	15人	9人	100人
該当者の分布割合	76.0%	15.0%	9.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	6.4%	21.7%	23.1%	

(7) 役所や病院に出す書類が書けない高齢者

①質問事項

- ・問4 (9) 年金などの書類（役所や病院に出す書類）が書けますか（2. いいえ）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、役所や病院に出す書類が書けない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、11.4%が役所や病院に出す書類が書けない高齢者であり、その内71.6%が一般高齢者であった。役所や病院に出す書類が書けない高齢者は女性が多い傾向にあり、80歳以上85歳未満の女性が2.4%と多い割合であった。

年齢層内に占める役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層内に占める割合が高くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性が90歳以上の28.6%、女性が90歳以上の50.0%であった。

また、状態区分内に占める役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合を見ると、要支援2が56.4%で一番高かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6人	3人	1人	2人
65歳以上70歳未満（女）	8人	2人	2人	4人
70歳以上75歳未満（男）	9人	5人	3人	1人
70歳以上75歳未満（女）	11人	0人	7人	4人
75歳以上80歳未満（男）	8人	3人	3人	2人
75歳以上80歳未満（女）	20人	1人	11人	8人
80歳以上85歳未満（男）	7人	2人	1人	4人
80歳以上85歳未満（女）	31人	12人	7人	12人
85歳以上90歳未満（男）	8人	1人	1人	6人
85歳以上90歳未満（女）	26人	10人	11人	5人
90歳以上（男）	4人	1人	2人	1人
90歳以上（女）	10人	1人	6人	3人
合計	148人	41人	55人	52人

2 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.5%	0.8%	0.2%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	0.6%	0.6%	0.5%	0.8%
70歳以上75歳未満（男）	0.7%	1.4%	0.7%	0.2%
70歳以上75歳未満（女）	0.8%	0.0%	1.6%	0.8%
75歳以上80歳未満（男）	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.5%	0.3%	2.5%	1.6%
80歳以上85歳未満（男）	0.5%	0.6%	0.2%	0.8%
80歳以上85歳未満（女）	2.4%	3.3%	1.6%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.3%	0.2%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.0%	2.8%	2.5%	1.0%
90歳以上（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
90歳以上（女）	0.8%	0.3%	1.4%	0.6%
高齢者全体	11.4%	11.4%	12.5%	10.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める役所や病院に出す書類が書けない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.1%	7.3%	2.0%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	4.3%	4.2%	3.2%	5.3%
70歳以上75歳未満（男）	6.1%	12.2%	6.4%	1.7%
70歳以上75歳未満（女）	6.3%	0.0%	12.1%	6.3%
75歳以上80歳未満（男）	5.5%	8.3%	5.4%	3.8%
75歳以上80歳未満（女）	12.3%	2.7%	19.6%	11.4%
80歳以上85歳未満（男）	10.3%	10.0%	4.8%	14.8%
80歳以上85歳未満（女）	26.3%	30.8%	18.9%	28.6%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	5.9%	6.7%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	42.6%	47.6%	50.0%	27.8%
90歳以上（男）	28.6%	50.0%	28.6%	20.0%
90歳以上（女）	50.0%	16.7%	66.7%	60.0%

4 役所や病院に出す書類が書けない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	106人	20人	22人	148人
該当者の分布割合	71.6%	13.5%	14.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	8.9%	29.0%	56.4%	

(8) 新聞を読んでいない高齢者

①質問事項

- ・問4 (10) 新聞を読んでいますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、新聞を読んでいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、10.2%が新聞を読んでいない高齢者であり、その内82.7%が一般高齢者であった。新聞を読んでいない高齢者は女性に多い傾向にあり、65以上70歳未満の女性が1.8%で多い割合であった。

年齢層内に占める新聞を読んでいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の9.7%、女性90歳以上の25.0%であった。

また、状態区分別に占める新聞を読んでいない高齢者の割合を見ると、要支援2が33.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が11.1%で他の圏域よりも割合的に多いが、年齢層に占める新聞を読んでいない高齢者の割合では、登別西部の女性90歳以上が40.0%で一番多かった。

1 新聞を読んでいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14人	4人	5人	5人
65歳以上70歳未満（女）	23人	5人	6人	12人
70歳以上75歳未満（男）	10人	2人	4人	4人
70歳以上75歳未満（女）	17人	6人	5人	6人
75歳以上80歳未満（男）	10人	3人	5人	2人
75歳以上80歳未満（女）	22人	5人	9人	8人
80歳以上85歳未満（男）	3人	1人	1人	1人
80歳以上85歳未満（女）	15人	6人	6人	3人
85歳以上90歳未満（男）	2人	0人	0人	2人
85歳以上90歳未満（女）	11人	7人	3人	1人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	5人	1人	2人	2人
合計	133人	40人	46人	47人

2 新聞を読んでいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.1%	1.1%	1.1%	1.0%
65歳以上70歳未満（女）	1.8%	1.4%	1.4%	2.4%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	0.6%	0.9%	0.8%
70歳以上75歳未満（女）	1.3%	1.7%	1.1%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	0.8%	1.1%	0.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.7%	1.4%	2.1%	1.6%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	1.2%	1.7%	1.4%	0.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.9%	0.7%	0.2%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%
高齢者全体	10.2%	11.1%	10.5%	9.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める新聞を読んでいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.7%	9.8%	10.2%	9.1%
65歳以上70歳未満（女）	12.4%	10.4%	9.7%	15.8%
70歳以上75歳未満（男）	6.8%	4.9%	8.5%	6.8%
70歳以上75歳未満（女）	9.7%	11.3%	8.6%	9.4%
75歳以上80歳未満（男）	6.9%	8.3%	8.9%	3.8%
75歳以上80歳未満（女）	13.5%	13.5%	16.1%	11.4%
80歳以上85歳未満（男）	4.4%	5.0%	4.8%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	12.7%	15.4%	16.2%	7.1%
85歳以上90歳未満（男）	3.6%	0.0%	0.0%	8.3%
85歳以上90歳未満（女）	18.0%	33.3%	13.6%	5.6%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	25.0%	16.7%	22.2%	40.0%

4 新聞を読んでいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	110人	10人	13人	133人
該当者の分布割合	82.7%	7.5%	9.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	9.2%	14.5%	33.3%	

(9) 本や雑誌を読んでいない高齢者

①質問事項

- ・問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、本や雑誌を読んでいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、27.0%が本や雑誌を読んでいない高齢者であり、その内85.7%が一般高齢者であった。本や雑誌を読んでいない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が3.2%で一番多かった。

年齢層に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合を見ると、80歳以上から多くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の50.0%、女性90歳以上の60.0%であった。

また、状態区分内に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合を見ると、要支援2が61.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が28.5%で他の圏域よりも割合的に多く、年齢層に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合では、90歳以上の女性が80.0%で一番多かった。

1 本や雑誌を読んでいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	36人	14人	9人	13人
65歳以上70歳未満（女）	41人	11人	11人	19人
70歳以上75歳未満（男）	38人	10人	10人	18人
70歳以上75歳未満（女）	36人	10人	8人	18人
75歳以上80歳未満（男）	38人	12人	11人	15人
75歳以上80歳未満（女）	36人	7人	13人	16人
80歳以上85歳未満（男）	32人	7人	12人	13人
80歳以上85歳未満（女）	37人	14人	12人	11人
85歳以上90歳未満（男）	18人	6人	4人	8人
85歳以上90歳未満（女）	19人	7人	7人	5人
90歳以上（男）	7人	1人	4人	2人
90歳以上（女）	12人	3人	5人	4人
合計	350人	102人	106人	142人

2 本や雑誌を読んでいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.8%	3.9%	2.1%	2.6%
65歳以上70歳未満（女）	3.2%	3.0%	2.5%	3.8%
70歳以上75歳未満（男）	2.9%	2.8%	2.3%	3.6%
70歳以上75歳未満（女）	2.8%	2.8%	1.8%	3.6%
75歳以上80歳未満（男）	2.9%	3.3%	2.5%	3.0%
75歳以上80歳未満（女）	2.8%	1.9%	3.0%	3.2%
80歳以上85歳未満（男）	2.5%	1.9%	2.7%	2.6%
80歳以上85歳未満（女）	2.9%	3.9%	2.7%	2.2%
85歳以上90歳未満（男）	1.4%	1.7%	0.9%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	1.5%	1.9%	1.6%	1.0%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.9%	0.4%
90歳以上（女）	0.9%	0.8%	1.1%	0.8%
高齢者全体	27.0%	28.3%	24.1%	28.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める本や雑誌を読んでいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	24.8%	34.1%	18.4%	23.6%
65歳以上70歳未満（女）	22.0%	22.9%	17.7%	25.0%
70歳以上75歳未満（男）	25.9%	24.4%	21.3%	30.5%
70歳以上75歳未満（女）	20.6%	18.9%	13.8%	28.1%
75歳以上80歳未満（男）	26.2%	33.3%	19.6%	28.3%
75歳以上80歳未満（女）	22.1%	18.9%	23.2%	22.9%
80歳以上85歳未満（男）	47.1%	35.0%	57.1%	48.1%
80歳以上85歳未満（女）	31.4%	35.9%	32.4%	26.2%
85歳以上90歳未満（男）	32.1%	35.3%	26.7%	33.3%
85歳以上90歳未満（女）	31.1%	33.3%	31.8%	27.8%
90歳以上（男）	50.0%	50.0%	57.1%	40.0%
90歳以上（女）	60.0%	50.0%	55.6%	80.0%

4 本や雑誌を読んでいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	300人	26人	24人	350人
該当者の分布割合	85.7%	7.4%	6.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	25.2%	37.7%	61.5%	

(10) 健康に興味関心がある高齢者

①質問事項

- ・問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、健康に興味関心がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、91.1%が健康に興味関心がある高齢者であり、その内92.1%が一般高齢者であった。健康に興味関心がある高齢者は女性が多い傾向にあり、特に65歳以上70歳未満の女性が13.3%で一番多かった。

年齢層に占める健康に興味関心がある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、どの年齢層も80%を超える割合であり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の100%、女性75歳以上80歳未満の96.3%であった。

また、状態区分内に占める健康に興味関心がある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が91.5%で一番多く、次いで要支援2が89.7%であった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 健康に興味関心がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	131人	35人	43人	53人
65歳以上70歳未満（女）	172人	45人	60人	67人
70歳以上75歳未満（男）	128人	33人	42人	53人
70歳以上75歳未満（女）	161人	47人	54人	60人
75歳以上80歳未満（男）	124人	30人	49人	45人
75歳以上80歳未満（女）	157人	37人	52人	68人
80歳以上85歳未満（男）	60人	18人	19人	23人
80歳以上85歳未満（女）	110人	37人	36人	37人
85歳以上90歳未満（男）	51人	16人	14人	21人
85歳以上90歳未満（女）	58人	19人	22人	17人
90歳以上（男）	14人	2人	7人	5人
90歳以上（女）	16人	4人	8人	4人
合計	1,182人	323人	406人	453人

2 健康に興味関心がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	10.1%	9.7%	9.8%	10.6%
65歳以上70歳未満（女）	13.3%	12.5%	13.7%	13.5%
70歳以上75歳未満（男）	9.9%	9.1%	9.6%	10.6%
70歳以上75歳未満（女）	12.4%	13.0%	12.3%	12.0%
75歳以上80歳未満（男）	9.6%	8.3%	11.2%	9.0%
75歳以上80歳未満（女）	12.1%	10.2%	11.8%	13.7%
80歳以上85歳未満（男）	4.6%	5.0%	4.3%	4.6%
80歳以上85歳未満（女）	8.5%	10.2%	8.2%	7.4%
85歳以上90歳未満（男）	3.9%	4.4%	3.2%	4.2%
85歳以上90歳未満（女）	4.5%	5.3%	5.0%	3.4%
90歳以上（男）	1.1%	0.6%	1.6%	1.0%
90歳以上（女）	1.2%	1.1%	1.8%	0.8%
高齢者全体	91.1%	89.5%	92.5%	91.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める健康に興味関心がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	90.3%	85.4%	87.8%	96.4%
65歳以上70歳未満（女）	92.5%	93.8%	96.8%	88.2%
70歳以上75歳未満（男）	87.1%	80.5%	89.4%	89.8%
70歳以上75歳未満（女）	92.0%	88.7%	93.1%	93.8%
75歳以上80歳未満（男）	85.5%	83.3%	87.5%	84.9%
75歳以上80歳未満（女）	96.3%	100.0%	92.9%	97.1%
80歳以上85歳未満（男）	88.2%	90.0%	90.5%	85.2%
80歳以上85歳未満（女）	93.2%	94.9%	97.3%	88.1%
85歳以上90歳未満（男）	91.1%	94.1%	93.3%	87.5%
85歳以上90歳未満（女）	95.1%	90.5%	100.0%	94.4%
90歳以上（男）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
90歳以上（女）	80.0%	66.7%	88.9%	80.0%

4 健康に興味関心がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,089人	58人	35人	1,182人
該当者の分布割合	92.1%	4.9%	3.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	91.5%	84.1%	89.7%	

(1 1) 友人宅を訪ねている高齢者

①質問事項

- ・問4 (1 3) 友人の家を訪ねていますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、友人宅を訪ねている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、47.7%が友人宅を訪ねている高齢者であり、その内94.7%が一般高齢者であった。友人宅を訪ねている高齢者は女性に多い傾向にあり、特に65歳以上70歳未満の女性が8.7%で一番多かった。

年齢層内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合を見ると、90歳以上が少ないものの、それ以外の年齢層は同じ程度の割合であり、一番多い年齢層は、男性75歳以上80歳未満の46.9%、女性70歳以上75歳未満の62.3%であった。

また、状態区分内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合を見ると、一般高齢者が49.2%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が50.1%で他の圏域よりも割合的に多く、年齢層内に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合では、65歳以上70歳未満の男性が71.0%で一番多かった。

1 友人宅を訪ねている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	52人	13人	21人	18人
65歳以上70歳未満（女）	113人	27人	44人	42人
70歳以上75歳未満（男）	47人	13人	15人	19人
70歳以上75歳未満（女）	109人	33人	40人	36人
75歳以上80歳未満（男）	68人	19人	27人	22人
75歳以上80歳未満（女）	90人	22人	27人	41人
80歳以上85歳未満（男）	24人	8人	8人	8人
80歳以上85歳未満（女）	61人	24人	18人	19人
85歳以上90歳未満（男）	22人	10人	5人	7人
85歳以上90歳未満（女）	28人	8人	11人	9人
90歳以上（男）	2人	0人	2人	0人
90歳以上（女）	3人	1人	2人	0人
合計	619人	178人	220人	221人

2 友人宅を訪ねている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.0%	3.6%	4.8%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	8.7%	7.5%	10.0%	8.4%
70歳以上75歳未満（男）	3.6%	3.6%	3.4%	3.8%
70歳以上75歳未満（女）	8.4%	9.1%	9.1%	7.2%
75歳以上80歳未満（男）	5.2%	5.3%	6.2%	4.4%
75歳以上80歳未満（女）	6.9%	6.1%	6.2%	8.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.8%	2.2%	1.8%	1.6%
80歳以上85歳未満（女）	4.7%	6.6%	4.1%	3.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.7%	2.8%	1.1%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	2.2%	2.5%	1.8%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%
90歳以上（女）	0.2%	0.3%	0.5%	0.0%
高齢者全体	47.7%	49.3%	50.1%	44.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める友人宅を訪ねている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	35.9%	31.7%	42.9%	32.7%
65歳以上70歳未満（女）	60.8%	56.3%	71.0%	55.3%
70歳以上75歳未満（男）	32.0%	31.7%	31.9%	32.2%
70歳以上75歳未満（女）	62.3%	62.3%	69.0%	56.3%
75歳以上80歳未満（男）	46.9%	52.8%	48.2%	41.5%
75歳以上80歳未満（女）	55.2%	59.5%	48.2%	58.6%
80歳以上85歳未満（男）	35.3%	40.0%	38.1%	29.6%
80歳以上85歳未満（女）	51.7%	61.5%	48.6%	45.2%
85歳以上90歳未満（男）	39.3%	58.8%	33.3%	29.2%
85歳以上90歳未満（女）	45.9%	38.1%	50.0%	50.0%
90歳以上（男）	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%
90歳以上（女）	15.0%	16.7%	22.2%	0.0%

4 友人宅を訪ねている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	586人	23人	8人	619人
該当者の分布割合	94.7%	4.0%	1.3%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	49.2%	36.2%	20.5%	

(1 2) 家族や友人の相談に応じている高齢者

①質問事項

- ・問4 (1 4) 家族や友人の相談にのっていますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、家族や友人の相談に応じている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、72. 1%が家族や友人の相談に応じている高齢者であり、その内94. 1%が一般高齢者であった。家族や友人の相談に応じている高齢者は女性に多い傾向にあり、特に65歳以上70歳未満の女性が12. 2%で一番多かった。

年齢層内に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合を見ると、年齢を重ねていくごとに年齢層内に占める割合が低くなっていく傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の70. 3%、女性65歳以上70歳未満の85. 5%であった。

また、状態区分内に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合を見ると、一般高齢者が74. 0%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 家族や友人の相談に応じている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	102人	25人	31人	46人
65歳以上70歳未満（女）	159人	40人	56人	63人
70歳以上75歳未満（男）	101人	25人	36人	40人
70歳以上75歳未満（女）	142人	45人	49人	48人
75歳以上80歳未満（男）	96人	24人	39人	33人
75歳以上80歳未満（女）	122人	29人	39人	54人
80歳以上85歳未満（男）	40人	13人	12人	15人
80歳以上85歳未満（女）	90人	30人	27人	33人
85歳以上90歳未満（男）	34人	12人	7人	15人
85歳以上90歳未満（女）	37人	10人	14人	13人
90歳以上（男）	7人	1人	4人	2人
90歳以上（女）	6人	1人	3人	2人
合計	936人	255人	317人	364人

2 家族や友人の相談に応じている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.9%	6.9%	7.1%	9.2%
65歳以上70歳未満（女）	12.2%	11.1%	12.8%	12.7%
70歳以上75歳未満（男）	7.8%	6.9%	8.2%	8.0%
70歳以上75歳未満（女）	10.9%	12.5%	11.2%	9.6%
75歳以上80歳未満（男）	7.4%	6.6%	8.9%	6.6%
75歳以上80歳未満（女）	9.4%	8.0%	8.9%	10.8%
80歳以上85歳未満（男）	3.1%	3.6%	2.7%	3.0%
80歳以上85歳未満（女）	6.9%	8.3%	6.2%	6.6%
85歳以上90歳未満（男）	2.6%	3.3%	1.6%	3.0%
85歳以上90歳未満（女）	2.9%	2.8%	3.2%	2.6%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.9%	0.4%
90歳以上（女）	0.5%	0.3%	0.7%	0.4%
高齢者全体	72.1%	70.6%	72.2%	73.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める家族や友人の相談に応じている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	70.3%	61.0%	63.3%	83.6%
65歳以上70歳未満（女）	85.5%	83.3%	90.3%	82.9%
70歳以上75歳未満（男）	68.7%	61.0%	76.6%	67.8%
70歳以上75歳未満（女）	81.1%	84.9%	84.5%	75.0%
75歳以上80歳未満（男）	66.2%	66.7%	69.6%	62.3%
75歳以上80歳未満（女）	74.8%	78.4%	69.6%	77.1%
80歳以上85歳未満（男）	58.8%	65.0%	57.1%	55.6%
80歳以上85歳未満（女）	76.3%	76.9%	73.0%	78.6%
85歳以上90歳未満（男）	60.7%	70.6%	46.7%	62.5%
85歳以上90歳未満（女）	60.7%	47.6%	63.6%	72.2%
90歳以上（男）	50.0%	50.0%	57.1%	40.0%
90歳以上（女）	30.0%	16.7%	33.3%	40.0%

4 家族や友人の相談に応じている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	881人	41人	14人	936人
該当者の分布割合	94.1%	4.4%	1.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	74.0%	59.4%	35.9%	

(13) 病人をお見舞いできる高齢者

①質問事項

- ・問4 (15) 病人を見舞うことができますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、病人をお見舞いできる高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、88.1%が病人をお見舞いできる高齢者であり、その内95.1%が一般高齢者であった。病人をお見舞いできる高齢者は男女ともに大きな差はないものの、特に65歳以上70歳未満の女性が13.8%で一番多かった。

年齢層内に占める病人をお見舞いできる高齢者の割合を見ると、年齢を重ねるごとに年齢層内に占める割合が少なくなっていく傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性70歳以上75歳未満の93.2%、女性65歳以上70歳未満が96.2%であった。一方で、極端に一番少なかったのが90歳以上の女性で35.0%であった。

また、状態区分内に占める病人をお見舞いできる高齢者の割合を見ると、一般高齢者が91.4%で一番多く、次いで要支援1が63.8%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が90.8%で他の圏域より割合的に多く、年齢層内に占める病人をお見舞いできる高齢者の割合では、70歳以上75歳未満の女性が98.3%で一番多かった。

1 病人をお見舞いできる高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	135人	36人	45人	54人
65歳以上70歳未満（女）	179人	45人	60人	74人
70歳以上75歳未満（男）	137人	36人	43人	58人
70歳以上75歳未満（女）	161人	50人	51人	60人
75歳以上80歳未満（男）	131人	33人	50人	48人
75歳以上80歳未満（女）	142人	35人	46人	61人
80歳以上85歳未満（男）	60人	16人	19人	25人
80歳以上85歳未満（女）	95人	30人	31人	34人
85歳以上90歳未満（男）	44人	13人	12人	19人
85歳以上90歳未満（女）	42人	13人	16人	13人
90歳以上（男）	11人	1人	6人	4人
90歳以上（女）	7人	3人	2人	2人
合計	1,144人	311人	381人	452人

2 病人をお見舞いできる高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	10.4%	10.0%	10.3%	10.8%
65歳以上70歳未満（女）	13.8%	12.5%	13.7%	14.9%
70歳以上75歳未満（男）	10.6%	10.0%	9.8%	11.6%
70歳以上75歳未満（女）	12.4%	13.9%	11.6%	12.0%
75歳以上80歳未満（男）	10.1%	9.1%	11.4%	9.6%
75歳以上80歳未満（女）	10.9%	9.7%	10.5%	12.2%
80歳以上85歳未満（男）	4.6%	4.4%	4.3%	5.0%
80歳以上85歳未満（女）	7.3%	8.3%	7.1%	6.8%
85歳以上90歳未満（男）	3.4%	3.6%	2.7%	3.8%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	3.6%	3.6%	2.6%
90歳以上（男）	0.8%	0.3%	1.4%	0.8%
90歳以上（女）	0.5%	0.8%	0.5%	0.4%
高齢者全体	88.1%	86.1%	86.8%	90.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める病人をお見舞いできる高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	93.1%	87.8%	91.8%	98.2%
65歳以上70歳未満（女）	96.2%	93.8%	96.8%	97.4%
70歳以上75歳未満（男）	93.2%	87.8%	91.5%	98.3%
70歳以上75歳未満（女）	92.0%	94.3%	87.9%	93.8%
75歳以上80歳未満（男）	90.3%	91.7%	89.3%	90.6%
75歳以上80歳未満（女）	87.1%	94.6%	82.1%	87.1%
80歳以上85歳未満（男）	88.2%	80.0%	90.5%	92.6%
80歳以上85歳未満（女）	80.5%	76.9%	83.8%	81.0%
85歳以上90歳未満（男）	78.6%	76.5%	80.0%	79.2%
85歳以上90歳未満（女）	68.9%	61.9%	72.7%	72.2%
90歳以上（男）	78.6%	50.0%	85.7%	80.0%
90歳以上（女）	35.0%	50.0%	22.2%	40.0%

4 病人をお見舞いできる高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	1,088人	44人	12人	1,144人
該当者の分布割合	95.1%	3.8%	1.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	91.4%	63.8%	30.8%	

(14) 若い人に自分から話しかける高齢者

①質問事項

- ・問4（16）若い人に自分から話しかけることがありますか（1. はい）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、若い人に自分から話しかける高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、73.9%が若い人に自分から話しかける高齢者であり、その内93.0%が一般高齢者であった。若い人に自分から話しかける高齢者は女性が若干多い傾向にあり、特に65歳以上70歳未満の女性が11.9%で一番多かった。

年齢層内に占める若い人に自分から話しかける高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の72.4%、女性65歳以上70歳未満の83.3%であった。

また、状態区分内に占める若い人に自分から話しかける高齢者の割合を見ると、一般高齢者が75.0%で一番多く、次いで要支援1が63.8%であった。

日常生活圏域別に見ると登別西部が75.7%で他の圏域より割合的に多いものの、年齢層内に占める若い人に自分から話しかける高齢者の割合では、登別中部の65歳以上70歳未満の女性が83.9%で一番多かった。

1 若い人に自分から話しかける高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	97人	26人	29人	42人
65歳以上70歳未満（女）	155人	40人	52人	63人
70歳以上75歳未満（男）	106人	29人	32人	45人
70歳以上75歳未満（女）	129人	36人	45人	48人
75歳以上80歳未満（男）	105人	28人	42人	35人
75歳以上80歳未満（女）	129人	31人	41人	57人
80歳以上85歳未満（男）	48人	16人	12人	20人
80歳以上85歳未満（女）	91人	32人	27人	32人
85歳以上90歳未満（男）	37人	12人	8人	17人
85歳以上90歳未満（女）	41人	13人	17人	11人
90歳以上（男）	9人	1人	4人	4人
90歳以上（女）	12人	2人	7人	3人
合計	959人	266人	316人	377人

2 若い人に自分から話しかける高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.5%	7.2%	6.6%	8.4%
65歳以上70歳未満（女）	11.9%	11.1%	11.8%	12.7%
70歳以上75歳未満（男）	8.2%	8.0%	7.3%	9.0%
70歳以上75歳未満（女）	9.9%	10.0%	10.3%	9.6%
75歳以上80歳未満（男）	8.1%	7.8%	9.6%	7.0%
75歳以上80歳未満（女）	9.9%	8.6%	9.3%	11.4%
80歳以上85歳未満（男）	3.7%	4.4%	2.7%	4.0%
80歳以上85歳未満（女）	7.0%	8.9%	6.2%	6.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.9%	3.3%	1.8%	3.4%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	3.6%	3.9%	2.2%
90歳以上（男）	0.7%	0.3%	0.9%	0.8%
90歳以上（女）	0.9%	0.6%	1.6%	0.6%
高齢者全体	73.9%	73.7%	72.0%	75.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める若い人に自分から話しかける高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	66.9%	63.4%	59.2%	76.4%
65歳以上70歳未満（女）	83.3%	83.3%	83.9%	82.9%
70歳以上75歳未満（男）	72.1%	70.7%	68.1%	76.3%
70歳以上75歳未満（女）	73.7%	67.9%	77.6%	75.0%
75歳以上80歳未満（男）	72.4%	77.8%	75.0%	66.0%
75歳以上80歳未満（女）	79.1%	83.8%	73.2%	81.4%
80歳以上85歳未満（男）	70.6%	80.0%	57.1%	74.1%
80歳以上85歳未満（女）	77.1%	82.1%	73.0%	76.2%
85歳以上90歳未満（男）	66.1%	70.6%	53.3%	70.8%
85歳以上90歳未満（女）	67.2%	61.9%	77.3%	61.1%
90歳以上（男）	64.3%	50.0%	57.1%	80.0%
90歳以上（女）	60.0%	33.3%	77.8%	60.0%

4 若い人に自分から話しかける高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	892人	44人	23人	959人
該当者の分布割合	93.0%	4.6%	2.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	75.0%	63.8%	59.0%	

(15) 趣味がある高齢者

①質問事項

- ・問4 (17) 趣味はありますか (1. 趣味あり)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、趣味がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、73.4%が趣味がある高齢者であり、その内93.9%が一般高齢者であった。趣味がある高齢者は男女に大きな差はないものの、70歳以上75歳未満の女性が10.4%と多い割合であった。

年齢層に占める趣味がある高齢者の割合で見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の80.7%、女性70歳以上75歳未満の77.1%であった。一方で、90歳以上の女性が40.0%で極端に少ない割合であった。

また、状態区分内に占める趣味がある高齢者の割合で見ると、一般高齢者が75.2%が一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が75.5%で他の圏域より割合的に多く、年齢層に占める趣味がある高齢者の割合では、65歳以上70歳未満の男性が83.6%が一番多かった。

1 趣味がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	111人	31人	34人	46人
65歳以上70歳未満（女）	130人	32人	40人	58人
70歳以上75歳未満（男）	115人	32人	38人	45人
70歳以上75歳未満（女）	135人	40人	46人	49人
75歳以上80歳未満（男）	117人	30人	43人	44人
75歳以上80歳未満（女）	119人	27人	37人	55人
80歳以上85歳未満（男）	43人	15人	13人	15人
80歳以上85歳未満（女）	89人	29人	28人	32人
85歳以上90歳未満（男）	35人	13人	8人	14人
85歳以上90歳未満（女）	42人	12人	17人	13人
90歳以上（男）	9人	1人	4人	4人
90歳以上（女）	8人	3人	4人	1人
合計	953人	265人	312人	376人

2 趣味がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8.6%	8.6%	7.7%	9.2%
65歳以上70歳未満（女）	10.0%	8.9%	9.1%	11.6%
70歳以上75歳未満（男）	8.9%	8.9%	8.7%	9.0%
70歳以上75歳未満（女）	10.4%	11.1%	10.5%	9.8%
75歳以上80歳未満（男）	9.0%	8.3%	9.8%	8.8%
75歳以上80歳未満（女）	9.2%	7.5%	8.4%	11.0%
80歳以上85歳未満（男）	3.3%	4.2%	3.0%	3.0%
80歳以上85歳未満（女）	6.9%	8.0%	6.4%	6.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.7%	3.6%	1.8%	2.8%
85歳以上90歳未満（女）	3.2%	3.3%	3.9%	2.6%
90歳以上（男）	0.7%	0.3%	0.9%	0.8%
90歳以上（女）	0.6%	0.8%	0.9%	0.2%
高齢者全体	73.4%	73.4%	71.1%	75.5%

3 各年齢層の有効回答数に占める趣味がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	76.6%	75.6%	69.4%	83.6%
65歳以上70歳未満（女）	69.9%	66.7%	64.5%	76.3%
70歳以上75歳未満（男）	78.2%	78.0%	80.9%	76.3%
70歳以上75歳未満（女）	77.1%	75.5%	79.3%	76.6%
75歳以上80歳未満（男）	80.7%	83.3%	76.8%	83.0%
75歳以上80歳未満（女）	73.0%	73.0%	66.1%	78.6%
80歳以上85歳未満（男）	63.2%	75.0%	61.9%	55.6%
80歳以上85歳未満（女）	75.4%	74.4%	75.7%	76.2%
85歳以上90歳未満（男）	62.5%	76.5%	53.3%	58.3%
85歳以上90歳未満（女）	68.9%	57.1%	77.3%	72.2%
90歳以上（男）	64.3%	50.0%	57.1%	80.0%
90歳以上（女）	40.0%	50.0%	44.4%	20.0%

4 趣味がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	895人	41人	17人	953人
該当者の分布割合	93.9%	4.3%	1.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	75.2%	59.4%	43.6%	

(16) 生きがいがある高齢者

①質問事項

- ・問4 (18) 生きがいはありますか (1. 生きがいあり)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、生きがいがある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、58.6%が生きがいがある高齢者であり、その内94.2%が一般高齢者であった。生きがいがある高齢者は男女に大きな差はないものの、65歳以上70歳未満の女性が8.9%で多い割合であった。

年齢層内に占める生きがいがある高齢者の割合で見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は男性90歳以上の71.4%、女性80歳以上85歳未満の62.7%であった。一方で、90歳以上の女性が25.0%で極端に少ない割合であった。

また、状態区分内に占める生きがいがある高齢者の割合を見ると、一般高齢者が60.2%で一番多く、次いで要支援1が44.9%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が60.6%で他の圏域より割合的に多かったが、年齢層内に占める生きがいがある高齢者の割合では、登別西部の男性90歳以上が80.0%で一番多かった。

1 生きがいがある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	83人	21人	26人	36人
65歳以上70歳未満（女）	115人	31人	40人	44人
70歳以上75歳未満（男）	88人	25人	33人	30人
70歳以上75歳未満（女）	100人	33人	36人	31人
75歳以上80歳未満（男）	90人	22人	36人	32人
75歳以上80歳未満（女）	91人	20人	29人	42人
80歳以上85歳未満（男）	40人	15人	12人	13人
80歳以上85歳未満（女）	74人	21人	26人	27人
85歳以上90歳未満（男）	32人	7人	9人	16人
85歳以上90歳未満（女）	32人	7人	12人	13人
90歳以上（男）	10人	1人	5人	4人
90歳以上（女）	5人	2人	2人	1人
合計	760人	205人	266人	289人

2 生きがいがある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.4%	5.8%	5.9%	7.2%
65歳以上70歳未満（女）	8.9%	8.6%	9.1%	8.8%
70歳以上75歳未満（男）	6.8%	6.9%	7.5%	6.0%
70歳以上75歳未満（女）	7.7%	9.1%	8.2%	6.2%
75歳以上80歳未満（男）	6.9%	6.1%	8.2%	6.4%
75歳以上80歳未満（女）	7.0%	5.5%	6.6%	8.4%
80歳以上85歳未満（男）	3.1%	4.2%	2.7%	2.6%
80歳以上85歳未満（女）	5.7%	5.8%	5.9%	5.4%
85歳以上90歳未満（男）	2.5%	1.9%	2.1%	3.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.5%	1.9%	2.7%	2.6%
90歳以上（男）	0.8%	0.3%	1.1%	0.8%
90歳以上（女）	0.4%	0.6%	0.5%	0.2%
高齢者全体	58.6%	56.8%	60.6%	58.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める生きがいがある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	57.2%	51.2%	53.1%	65.5%
65歳以上70歳未満（女）	61.8%	64.6%	64.5%	57.9%
70歳以上75歳未満（男）	59.9%	61.0%	70.2%	50.8%
70歳以上75歳未満（女）	57.1%	62.3%	62.1%	48.4%
75歳以上80歳未満（男）	62.1%	61.1%	64.3%	60.4%
75歳以上80歳未満（女）	55.8%	54.1%	51.8%	60.0%
80歳以上85歳未満（男）	58.8%	75.0%	57.1%	48.1%
80歳以上85歳未満（女）	62.7%	53.8%	70.3%	64.3%
85歳以上90歳未満（男）	57.1%	41.2%	60.0%	66.7%
85歳以上90歳未満（女）	52.5%	33.3%	54.5%	72.2%
90歳以上（男）	71.4%	50.0%	71.4%	80.0%
90歳以上（女）	25.0%	33.3%	22.2%	20.0%

4 生きがいがある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	716人	31人	13人	760人
該当者の分布割合	94.2%	4.1%	1.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	60.2%	44.9%	33.3%	

5 地域での活動について

(1) ボランティアに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5 (1) ①ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、ボランティアに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、12.8%がボランティアに参加している高齢者であり、その内95.8%が一般高齢者であった。ボランティアに参加している高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、75歳以上80歳未満の男性が2.1%と多い割合であった。

年齢層内に占めるボランティアに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の18.6%、女性70歳以上75歳未満の14.9%であった。

また、状態区分内に占めるボランティアに参加している高齢者の割合を見ると一般高齢者が13.4%で一番多く、次いで要支援1が10.1%であった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 ボランティアに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	19人	7人	8人	4人
65歳以上70歳未満（女）	20人	2人	10人	8人
70歳以上75歳未満（男）	17人	4人	6人	7人
70歳以上75歳未満（女）	26人	6人	11人	9人
75歳以上80歳未満（男）	27人	5人	10人	12人
75歳以上80歳未満（女）	24人	6人	7人	11人
80歳以上85歳未満（男）	9人	3人	2人	4人
80歳以上85歳未満（女）	11人	3人	3人	5人
85歳以上90歳未満（男）	10人	2人	3人	5人
85歳以上90歳未満（女）	2人	1人	1人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	1人	0人	0人	1人
合計	166人	39人	61人	66人

2 ボランティアに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.5%	1.9%	1.8%	0.8%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	0.6%	2.3%	1.6%
70歳以上75歳未満（男）	1.3%	1.1%	1.4%	1.4%
70歳以上75歳未満（女）	2.0%	1.7%	2.5%	1.8%
75歳以上80歳未満（男）	2.1%	1.4%	2.3%	2.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.8%	1.7%	1.6%	2.2%
80歳以上85歳未満（男）	0.7%	0.8%	0.5%	0.8%
80歳以上85歳未満（女）	0.8%	0.8%	0.7%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.6%	0.7%	1.0%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
高齢者全体	12.8%	10.8%	13.9%	13.3%

3 各年齢層の有効回答数に占めるボランティアに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	13.1%	17.1%	16.3%	7.3%
65歳以上70歳未満（女）	10.8%	4.2%	16.1%	10.5%
70歳以上75歳未満（男）	11.6%	9.8%	12.8%	11.9%
70歳以上75歳未満（女）	14.9%	11.3%	19.0%	14.1%
75歳以上80歳未満（男）	18.6%	13.9%	17.9%	22.6%
75歳以上80歳未満（女）	14.7%	16.2%	12.5%	15.7%
80歳以上85歳未満（男）	13.2%	15.0%	9.5%	14.8%
80歳以上85歳未満（女）	9.3%	7.7%	8.1%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	17.9%	11.8%	20.0%	20.8%
85歳以上90歳未満（女）	3.3%	4.8%	4.5%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%

4 ボランティアに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	159人	7人	0人	166人
該当者の分布割合	95.8%	4.2%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	13.4%	10.1%	0.0%	

(2) スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5(1)②スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか(「6. 参加していない」以外)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、19.3%がスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者であり、その内98.0%が一般高齢者であった。スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が3.3%と多い割合であった。

年齢層内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合を見ると、若い年齢層に多い傾向があり、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の23.5%、女性75歳以上80歳未満の24.5%であった。

また、状態区分内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合を見ると一般高齢者が20.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が21.3%で他の圏域より割合的に多く、女性75歳以上80歳未満が4.6%で多かった。年齢層内に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合では、女性75歳以上80歳未満のが32.9%で一番多かった。

1 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の人数(年齢層ごと)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	33人	5人	14人	14人
65歳以上70歳未満(女)	43人	14人	16人	13人
70歳以上75歳未満(男)	34人	8人	15人	11人
70歳以上75歳未満(女)	36人	7人	14人	15人
75歳以上80歳未満(男)	30人	4人	11人	15人
75歳以上80歳未満(女)	40人	8人	9人	23人
80歳以上85歳未満(男)	16人	5人	3人	8人
80歳以上85歳未満(女)	12人	4人	3人	5人
85歳以上90歳未満(男)	3人	1人	1人	1人
85歳以上90歳未満(女)	2人	1人	1人	0人
90歳以上(男)	1人	0人	0人	1人
90歳以上(女)	0人	0人	0人	0人
合計	250人	57人	87人	106人

2 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合(年齢層ごと)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	2.5%	1.4%	3.2%	2.8%
65歳以上70歳未満(女)	3.3%	3.9%	3.6%	2.6%
70歳以上75歳未満(男)	2.6%	2.2%	3.4%	2.2%
70歳以上75歳未満(女)	2.8%	1.9%	3.2%	3.0%
75歳以上80歳未満(男)	2.3%	1.1%	2.5%	3.0%
75歳以上80歳未満(女)	3.1%	2.2%	2.1%	4.6%
80歳以上85歳未満(男)	1.2%	1.4%	0.7%	1.6%
80歳以上85歳未満(女)	0.9%	1.1%	0.7%	1.0%
85歳以上90歳未満(男)	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
85歳以上90歳未満(女)	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
90歳以上(男)	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上(女)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	19.3%	15.8%	19.8%	21.3%

3 各年齢層の有効回答数に占めるスポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満(男)	22.8%	12.2%	28.6%	25.5%
65歳以上70歳未満(女)	23.1%	29.2%	25.8%	17.1%
70歳以上75歳未満(男)	23.1%	19.5%	31.9%	18.6%
70歳以上75歳未満(女)	20.6%	13.2%	24.1%	23.4%
75歳以上80歳未満(男)	20.7%	11.1%	19.6%	28.3%
75歳以上80歳未満(女)	24.5%	21.6%	16.1%	32.9%
80歳以上85歳未満(男)	23.5%	25.0%	14.3%	29.6%
80歳以上85歳未満(女)	10.2%	10.3%	8.1%	11.9%
85歳以上90歳未満(男)	5.4%	5.9%	6.7%	4.2%
85歳以上90歳未満(女)	3.3%	4.8%	4.5%	0.0%
90歳以上(男)	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上(女)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	245人	5人	0人	250人
該当者の分布割合	98.0%	2.0%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	20.6%	7.2%	0.0%	

(3) 趣味関係のグループに参加している高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ③趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、趣味関係のグループに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、25.1%が趣味関係のグループに参加している高齢者であり、その内96.3%が一般高齢者であった。趣味関係のグループに参加している高齢者は女性が若干多い傾向があり、特に70歳以上75歳未満の女性と75歳以上80歳未満の男性が4.2%と多い割合であった。

年齢層内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の37.9%、女性70歳以上75歳未満の30.9%であった。

また、状態区分内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合を見ると一般高齢者が26.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が26.4%で他の圏域より割合的に多かった。年齢層内に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合では、登別西部の男性75歳以上80歳未満が43.4%で一番多かった。

1 趣味関係のグループに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	30人	10人	11人	9人
65歳以上70歳未満（女）	40人	8人	15人	17人
70歳以上75歳未満（男）	35人	8人	16人	11人
70歳以上75歳未満（女）	54人	12人	18人	24人
75歳以上80歳未満（男）	55人	12人	20人	23人
75歳以上80歳未満（女）	49人	11人	13人	25人
80歳以上85歳未満（男）	12人	4人	3人	5人
80歳以上85歳未満（女）	31人	10人	12人	9人
85歳以上90歳未満（男）	8人	3人	1人	4人
85歳以上90歳未満（女）	6人	1人	4人	1人
90歳以上（男）	2人	0人	1人	1人
90歳以上（女）	4人	1人	2人	1人
合計	326人	80人	116人	130人

2 趣味関係のグループに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.3%	2.8%	2.5%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	3.1%	2.2%	3.4%	3.4%
70歳以上75歳未満（男）	2.7%	2.2%	3.6%	2.2%
70歳以上75歳未満（女）	4.2%	3.3%	4.1%	4.8%
75歳以上80歳未満（男）	4.2%	3.3%	4.6%	4.6%
75歳以上80歳未満（女）	3.8%	3.0%	3.0%	5.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.9%	1.1%	0.7%	1.0%
80歳以上85歳未満（女）	2.4%	2.8%	2.7%	1.8%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.8%	0.2%	0.8%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	0.3%	0.9%	0.2%
90歳以上（男）	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
90歳以上（女）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
高齢者全体	25.1%	22.2%	26.4%	26.1%

3 各年齢層の有効回答数に占める趣味関係のグループに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	20.7%	24.4%	22.4%	16.4%
65歳以上70歳未満（女）	21.5%	16.7%	24.2%	22.4%
70歳以上75歳未満（男）	23.8%	19.5%	34.0%	18.6%
70歳以上75歳未満（女）	30.9%	22.6%	31.0%	37.5%
75歳以上80歳未満（男）	37.9%	33.3%	35.7%	43.4%
75歳以上80歳未満（女）	30.1%	29.7%	23.2%	35.7%
80歳以上85歳未満（男）	17.6%	20.0%	14.3%	18.5%
80歳以上85歳未満（女）	26.3%	25.6%	32.4%	21.4%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	17.6%	6.7%	16.7%
85歳以上90歳未満（女）	9.8%	4.8%	18.2%	5.6%
90歳以上（男）	14.3%	0.0%	14.3%	20.0%
90歳以上（女）	20.0%	16.7%	22.2%	20.0%

4 趣味関係のグループに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	314人	10人	2人	326人
該当者の分布割合	96.3%	3.1%	0.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	26.4%	14.5%	5.1%	

(4) 学習・教養サークルに参加している高齢者

①質問項目

- ・問5 (1) ④学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、学習・教養サークルに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、6. 1%が学習・教養サークルに参加している高齢者であり、その内100%が一般高齢者であった。学習・教養サークルに参加している高齢者は女性に多い傾向であり、65歳以上70歳未満の女性が1. 5%と多い割合であった。

年齢層内に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合を見ると、各年齢層にはばらつきがあるものの、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の8. 3%、女性65歳以上70歳未満の10. 2%であった。

また、状態区分内に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合を見ると一般高齢者が6. 6%が一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 学習・教養サークルに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8人	3人	3人	2人
65歳以上70歳未満（女）	19人	4人	5人	10人
70歳以上75歳未満（男）	5人	1人	3人	1人
70歳以上75歳未満（女）	14人	2人	6人	6人
75歳以上80歳未満（男）	12人	1人	5人	6人
75歳以上80歳未満（女）	13人	5人	4人	4人
80歳以上85歳未満（男）	2人	1人	0人	1人
80歳以上85歳未満（女）	1人	0人	1人	0人
85歳以上90歳未満（男）	3人	1人	1人	1人
85歳以上90歳未満（女）	2人	1人	1人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	79人	19人	29人	31人

2 学習・教養サークルに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	1.1%	1.1%	2.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.3%	0.7%	0.2%
70歳以上75歳未満（女）	1.1%	0.6%	1.4%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	0.9%	0.3%	1.1%	1.2%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	1.4%	0.9%	0.8%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	6.1%	5.3%	6.6%	6.2%

3 各年齢層の有効回答数に占める学習・教養サークルに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.5%	7.3%	6.1%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	10.2%	8.3%	8.1%	13.2%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	2.4%	6.4%	1.7%
70歳以上75歳未満（女）	8.0%	3.8%	10.3%	9.4%
75歳以上80歳未満（男）	8.3%	2.8%	8.9%	11.3%
75歳以上80歳未満（女）	8.0%	13.5%	7.1%	5.7%
80歳以上85歳未満（男）	2.9%	5.0%	0.0%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	0.8%	0.0%	2.7%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	5.4%	5.9%	6.7%	4.2%
85歳以上90歳未満（女）	3.3%	4.8%	4.5%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 学習・教養サークルに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	79人	0人	0人	79人
該当者の分布割合	100.0%	0.0%	0.0%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	6.6%	0.0%	0.0%	

(5) 介護予防のための通いの場に参加している高齢者

①質問事項

- ・問5(1)⑤(町内会の集まり、老人クラブ、サロン、サークルなど)介護予防のための通いの場にどのくらいの頻度で参加していますか(「6.参加していない」以外)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、介護予防のための通いの場に参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、20.2%が介護予防のための通いの場に参加している高齢者であり、その内87.4%は一般高齢者であった。介護予防のための通いの場に参加している高齢者は女性に多い傾向があり、特に75歳以上80歳未満の女性が3.6%と多い割合であった。

年齢層内に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合で見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の29.4%、女性75歳以上80歳未満の28.8%であった。

また、状態区分内に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合で見ると、要支援1が34.8%で一番多く、次いで要支援2が23.1%であった。

日常生活圏域別で見ると、同じ程度の割合であった。

1 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	18人	8人	7人	3人
65歳以上70歳未満（女）	20人	3人	7人	10人
70歳以上75歳未満（男）	25人	9人	6人	10人
70歳以上75歳未満（女）	37人	9人	13人	15人
75歳以上80歳未満（男）	32人	8人	10人	14人
75歳以上80歳未満（女）	47人	9人	16人	22人
80歳以上85歳未満（男）	20人	8人	7人	5人
80歳以上85歳未満（女）	30人	9人	9人	12人
85歳以上90歳未満（男）	9人	1人	3人	5人
85歳以上90歳未満（女）	17人	4人	9人	4人
90歳以上（男）	3人	1人	0人	2人
90歳以上（女）	4人	1人	2人	1人
合計	262人	70人	89人	103人

2 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.4%	2.2%	1.6%	0.6%
65歳以上70歳未満（女）	1.5%	0.8%	1.6%	2.0%
70歳以上75歳未満（男）	1.9%	2.5%	1.4%	2.0%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	2.5%	3.0%	3.0%
75歳以上80歳未満（男）	2.5%	2.2%	2.3%	2.8%
75歳以上80歳未満（女）	3.6%	2.5%	3.6%	4.4%
80歳以上85歳未満（男）	1.5%	2.2%	1.6%	1.0%
80歳以上85歳未満（女）	2.3%	2.5%	2.1%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.7%	0.3%	0.7%	1.0%
85歳以上90歳未満（女）	1.3%	1.1%	2.1%	0.8%
90歳以上（男）	0.2%	0.3%	0.0%	0.4%
90歳以上（女）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
高齢者全体	20.2%	19.4%	20.3%	20.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める介護予防のための通いの場に参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	12.4%	19.5%	14.3%	5.5%
65歳以上70歳未満（女）	10.8%	6.3%	11.3%	13.2%
70歳以上75歳未満（男）	17.0%	22.0%	12.8%	16.9%
70歳以上75歳未満（女）	21.1%	17.0%	22.4%	23.4%
75歳以上80歳未満（男）	22.1%	22.2%	17.9%	26.4%
75歳以上80歳未満（女）	28.8%	24.3%	28.6%	31.4%
80歳以上85歳未満（男）	29.4%	40.0%	33.3%	18.5%
80歳以上85歳未満（女）	25.4%	23.1%	24.3%	28.6%
85歳以上90歳未満（男）	16.1%	5.9%	20.0%	20.8%
85歳以上90歳未満（女）	27.9%	19.0%	40.9%	22.2%
90歳以上（男）	21.4%	50.0%	0.0%	40.0%
90歳以上（女）	20.0%	16.7%	22.2%	20.0%

4 介護予防のための通いの場に参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	229人	24人	9人	262人
該当者の分布割合	87.4%	9.2%	3.4%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	19.2%	34.8%	23.1%	

(6) 老人クラブに参加している高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ⑥老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、老人クラブに参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、9.4%が老人クラブに参加している高齢者であり、その内88.5%が一般高齢者であった。老人クラブに参加している高齢者は女性が多い傾向にあり、特に80歳以上85歳未満の女性が多い割合であった。

年齢層内に占める老人クラブに参加している高齢者の割合を見ると、80歳以上90歳未満に多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の19.1%、女性85歳以上90歳未満の18.0%であった。

また、状態区分内に占める老人クラブに参加している高齢者の割合で見ると、要支援1が18.8%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 老人クラブに参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4人	0人	2人	2人
65歳以上70歳未満（女）	3人	0人	2人	1人
70歳以上75歳未満（男）	9人	0人	4人	5人
70歳以上75歳未満（女）	15人	4人	5人	6人
75歳以上80歳未満（男）	20人	4人	4人	12人
75歳以上80歳未満（女）	15人	4人	5人	6人
80歳以上85歳未満（男）	13人	6人	4人	3人
80歳以上85歳未満（女）	21人	8人	6人	7人
85歳以上90歳未満（男）	10人	3人	2人	5人
85歳以上90歳未満（女）	11人	6人	3人	2人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	1人	0人	0人	1人
合計	122人	35人	37人	50人

2 老人クラブに参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.5%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
70歳以上75歳未満（男）	0.7%	0.0%	0.9%	1.0%
70歳以上75歳未満（女）	1.2%	1.1%	1.1%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	1.5%	1.1%	0.9%	2.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.2%	1.1%	1.1%	1.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.0%	1.7%	0.9%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	1.6%	2.2%	1.4%	1.4%
85歳以上90歳未満（男）	0.8%	0.8%	0.5%	1.0%
85歳以上90歳未満（女）	0.8%	1.7%	0.7%	0.4%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
高齢者全体	9.4%	9.7%	8.4%	10.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める老人クラブに参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.8%	0.0%	4.1%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	0.0%	3.2%	1.3%
70歳以上75歳未満（男）	6.1%	0.0%	8.5%	8.5%
70歳以上75歳未満（女）	8.6%	7.5%	8.6%	9.4%
75歳以上80歳未満（男）	13.8%	11.1%	7.1%	22.6%
75歳以上80歳未満（女）	9.2%	10.8%	8.9%	8.6%
80歳以上85歳未満（男）	19.1%	30.0%	19.0%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	17.8%	20.5%	16.2%	16.7%
85歳以上90歳未満（男）	17.9%	17.6%	13.3%	20.8%
85歳以上90歳未満（女）	18.0%	28.6%	13.6%	11.1%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%

4 老人クラブに参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	108人	13人	1人	122人
該当者の分布割合	88.5%	10.7%	0.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	9.1%	18.8%	2.6%	

(7) 町内会・自治会に参加している高齢者

①質問事項

・問5 (1) ⑦町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、町内会・自治会に参加している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、25.8%が町内会・自治会に参加している高齢者であり、その内95.5%は一般高齢者であった。町内会・自治会に参加している高齢者は男女ともに同じくらいの割合であり、特に75歳以上80歳未満の男性が3.6%で多い割合であった。

年齢層内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合で見ると、各年齢層にばらつきはないものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の35.3%、女性75歳以上80歳未満の27.0%であった。

また、状態区分内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合で見ると、一般高齢者が26.9%で一番多く、次いで要支援1が18.8%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が28.8%で他の圏域より割合的に多く、男性70歳以上75歳未満が5.3%で多かった。年齢層内に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合では、80歳以上85歳未満の男性が50.0%で一番多かった。

1 町内会・自治会に参加している高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	45人	17人	15人	13人
65歳以上70歳未満（女）	40人	9人	15人	16人
70歳以上75歳未満（男）	44人	19人	17人	8人
70歳以上75歳未満（女）	46人	10人	16人	20人
75歳以上80歳未満（男）	47人	15人	11人	21人
75歳以上80歳未満（女）	44人	8人	15人	21人
80歳以上85歳未満（男）	24人	10人	7人	7人
80歳以上85歳未満（女）	20人	6人	5人	9人
85歳以上90歳未満（男）	15人	5人	3人	7人
85歳以上90歳未満（女）	9人	4人	3人	2人
90歳以上（男）	1人	1人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	335人	104人	107人	124人

2 町内会・自治会に参加している高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.5%	4.7%	3.4%	2.6%
65歳以上70歳未満（女）	3.1%	2.5%	3.4%	3.2%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	5.3%	3.9%	1.6%
70歳以上75歳未満（女）	3.5%	2.8%	3.6%	4.0%
75歳以上80歳未満（男）	3.6%	4.2%	2.5%	4.2%
75歳以上80歳未満（女）	3.4%	2.2%	3.4%	4.2%
80歳以上85歳未満（男）	1.8%	2.8%	1.6%	1.4%
80歳以上85歳未満（女）	1.5%	1.7%	1.1%	1.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.2%	1.4%	0.7%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	1.1%	0.7%	0.4%
90歳以上（男）	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	25.8%	28.8%	24.4%	24.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める町内会・自治会に参加している高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	31.0%	41.5%	30.6%	23.6%
65歳以上70歳未満（女）	21.5%	18.8%	24.2%	21.1%
70歳以上75歳未満（男）	29.9%	46.3%	36.2%	13.6%
70歳以上75歳未満（女）	26.3%	18.9%	27.6%	31.3%
75歳以上80歳未満（男）	32.4%	41.7%	19.6%	39.6%
75歳以上80歳未満（女）	27.0%	21.6%	26.8%	30.0%
80歳以上85歳未満（男）	35.3%	50.0%	33.3%	25.9%
80歳以上85歳未満（女）	16.9%	15.4%	13.5%	21.4%
85歳以上90歳未満（男）	26.8%	29.4%	20.0%	29.2%
85歳以上90歳未満（女）	14.8%	19.0%	13.6%	11.1%
90歳以上（男）	7.1%	50.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 町内会・自治会に参加している高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	320人	13人	2人	335人
該当者の分布割合	95.5%	3.9%	0.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	26.9%	18.8%	5.1%	

(8) 収入のある仕事をしている高齢者

①質問事項

- ・問5 (1) ⑧収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか（「6. 参加していない」以外）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、収入のある仕事をしている高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、18.0%が収入のある仕事をしている高齢者であり、その内98.7%が一般高齢者であった。収入のある仕事をしている高齢者は男性に多い傾向であり、特に65歳以上70歳未満の男性が5.4%と多い割合であった。

年齢層内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合を見ると、若い年齢層に多い傾向があり、一番多い年齢層は、男性65歳以上70歳未満の48.3%、女性65歳以上70歳未満の27.4%であった。

また、状態区分内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合で見ると、一般高齢者が19.4%が一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が20.8%で他の圏域よりも割合的に多く、年齢層内に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合では、登別西部の男性65歳以上70歳未満の54.5%が一番多かった。

1 収入のある仕事をしている高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	70人	19人	21人	30人
65歳以上70歳未満（女）	51人	21人	10人	20人
70歳以上75歳未満（男）	42人	11人	18人	13人
70歳以上75歳未満（女）	29人	9人	8人	12人
75歳以上80歳未満（男）	22人	6人	9人	7人
75歳以上80歳未満（女）	13人	7人	3人	3人
80歳以上85歳未満（男）	3人	0人	1人	2人
80歳以上85歳未満（女）	2人	2人	0人	0人
85歳以上90歳未満（男）	2人	0人	1人	1人
85歳以上90歳未満（女）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	234人	75人	71人	88人

2 収入のある仕事をしている高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.4%	5.3%	4.8%	6.0%
65歳以上70歳未満（女）	3.9%	5.8%	2.3%	4.0%
70歳以上75歳未満（男）	3.2%	3.0%	4.1%	2.6%
70歳以上75歳未満（女）	2.2%	2.5%	1.8%	2.4%
75歳以上80歳未満（男）	1.7%	1.7%	2.1%	1.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	1.9%	0.7%	0.6%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.2%	0.4%
80歳以上85歳未満（女）	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	18.0%	20.8%	16.2%	17.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める収入のある仕事をしている高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	48.3%	46.3%	42.9%	54.5%
65歳以上70歳未満（女）	27.4%	43.8%	16.1%	26.3%
70歳以上75歳未満（男）	28.6%	26.8%	38.3%	22.0%
70歳以上75歳未満（女）	16.6%	17.0%	13.8%	18.8%
75歳以上80歳未満（男）	15.2%	16.7%	16.1%	13.2%
75歳以上80歳未満（女）	8.0%	18.9%	5.4%	4.3%
80歳以上85歳未満（男）	4.4%	0.0%	4.8%	7.4%
80歳以上85歳未満（女）	1.7%	5.1%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	3.6%	0.0%	6.7%	4.2%
85歳以上90歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 収入のある仕事をしている高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	231人	1人	2人	234人
該当者の分布割合	98.7%	0.4%	0.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	19.4%	1.4%	5.1%	

(9) 地域で活動をしらない理由

①質問事項

- ・問5 (1) 【(1)において全て「参加していない」と回答した方のみ】地域での活動に参加したくない理由は何ですか(いくつでも)(1. 身体的理由、2. 一人である方が気楽だから、3. きっかけがない、4. デイサービス等に通っているから、5. 参加したい内容ではないから、6. 面倒である、7. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

13. 6%の方が一人である方が気楽であるとの理由で地域の活動に参加していない高齢者であった。次いで面倒である、参加したい内容ではないから、きっかけがないとの理由であった。

【登別東部】

12. 2%の方が一人である方が気楽であるとの理由で地域の活動に参加していない高齢者であった。次いで面倒である、身体的理由であった。

【登別中部】

13. 7%の方が一人である方が気楽であるとの理由で地域の活動に参加していない高齢者であった。次いできっかけがない、面倒である、身体的理由となった。

【登別西部】

14. 7%の方が一人である方が気楽であるとの理由で地域の活動に参加していない高齢者であった。次いで参加したい内容ではない、面倒である、きっかけがないとの理由であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
身体的理由	114	28	38	48
一人でいる方が気楽だから	177	44	60	73
きっかけがない	121	23	45	53
デイサービス等に通っているから	23	7	8	8
参加したい内容ではないから	126	23	40	63
面倒である	130	30	42	58
その他	79	13	24	42

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
身体的理由	8.8	7.8	8.7	9.6
一人でいる方が気楽だから	13.6	12.2	13.7	14.7
きっかけがない	9.3	6.4	10.3	10.6
デイサービス等に通っているから	1.9	1.8	1.8	1.6
参加したい内容ではないから	9.7	6.4	9.1	12.7
面倒である	10.0	8.3	9.6	11.6
その他	6.1	3.6	5.5	8.4

(10) 地域づくりへの参加意向のある高齢者

①質問項目

- ・問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1. 是非参加したい、2. 参加してもよい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、地域づくりへの参加意向のある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、52.2%が地域づくりへの参加意向のある高齢者であり、その内94.4%が一般高齢者であった。地域づくりへの参加意向のある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満の女性が8.8%と多い割合であった。

年齢層内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると、85歳以上を除いて各年齢層に多い傾向があり、一番多かった年齢層は、男性70歳以上75歳未満の60.5%、女性65歳以上70歳未満の61.3%であった。

また、状態区分内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると一般高齢者が53.7%で一番多く、次いで要支援1が43.5%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が54.0%で他の圏域より割合的に多く、女性70歳以上75歳未満が8.9%が多かった。年齢層内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合では、女性75歳以上80歳未満が64.9%が一番多かった。

1 地域づくりへの参加意向のある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	79人	22人	26人	31人
65歳以上70歳未満（女）	114人	31人	40人	43人
70歳以上75歳未満（男）	89人	25人	28人	36人
70歳以上75歳未満（女）	89人	32人	24人	33人
75歳以上80歳未満（男）	85人	20人	36人	29人
75歳以上80歳未満（女）	90人	24人	23人	43人
80歳以上85歳未満（男）	38人	12人	11人	15人
80歳以上85歳未満（女）	51人	16人	16人	19人
85歳以上90歳未満（男）	21人	8人	5人	8人
85歳以上90歳未満（女）	13人	3人	5人	5人
90歳以上（男）	5人	1人	2人	2人
90歳以上（女）	3人	1人	1人	1人
合計	677人	195人	217人	265人

2 地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.1%	6.1%	5.9%	6.2%
65歳以上70歳未満（女）	8.8%	8.6%	9.1%	8.6%
70歳以上75歳未満（男）	6.9%	6.9%	6.4%	7.2%
70歳以上75歳未満（女）	6.9%	8.9%	5.5%	6.6%
75歳以上80歳未満（男）	6.5%	5.5%	8.2%	5.8%
75歳以上80歳未満（女）	6.9%	6.6%	5.2%	8.6%
80歳以上85歳未満（男）	2.9%	3.3%	2.5%	3.0%
80歳以上85歳未満（女）	3.9%	4.4%	3.6%	3.8%
85歳以上90歳未満（男）	1.6%	2.2%	1.1%	1.6%
85歳以上90歳未満（女）	1.0%	0.8%	1.1%	1.0%
90歳以上（男）	0.4%	0.3%	0.5%	0.4%
90歳以上（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
高齢者全体	52.2%	54.0%	49.4%	53.2%

3 各年齢層の有効回答数に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	54.5%	53.7%	53.1%	56.4%
65歳以上70歳未満（女）	61.3%	64.6%	64.5%	56.6%
70歳以上75歳未満（男）	60.5%	61.0%	59.6%	61.0%
70歳以上75歳未満（女）	50.9%	60.4%	41.4%	51.6%
75歳以上80歳未満（男）	58.6%	55.6%	64.3%	54.7%
75歳以上80歳未満（女）	55.2%	64.9%	41.1%	61.4%
80歳以上85歳未満（男）	55.9%	60.0%	52.4%	55.6%
80歳以上85歳未満（女）	43.2%	41.0%	43.2%	45.2%
85歳以上90歳未満（男）	37.5%	47.1%	33.3%	33.3%
85歳以上90歳未満（女）	21.3%	14.3%	22.7%	27.8%
90歳以上（男）	35.7%	50.0%	28.6%	40.0%
90歳以上（女）	15.0%	16.7%	11.1%	20.0%

4 地域づくりへの参加意向のある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	639人	30人	8人	677人
該当者の分布割合	94.4%	4.4%	1.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	53.7%	43.5%	20.5%	

(1 1) 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者

①質問項目

- ・問5（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1. 是非参加したい、2. 参加してもよい）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、34.9%が地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者であり、その内95.8%が一般高齢者であった。地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、75歳以上80歳未満の男性が5.2%と多い割合であった。

年齢層内に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合を見ると、女性は85歳以上を除いて各年齢層に多い傾向があり、一番多かった年齢層は、男性75歳以上80歳未満の46.9%、女性65歳以上70歳未満の35.5%であった。

また、状態区分内に占める地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合を見ると一般高齢者が36.5%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が37.1%で他の圏域より割合的に多く、年齢層内に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合では、登別中部の男性75歳以上80歳未満が55.4%で一番多かった。

1 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	58人	14人	17人	27人
65歳以上70歳未満（女）	66人	19人	23人	24人
70歳以上75歳未満（男）	66人	16人	24人	26人
70歳以上75歳未満（女）	53人	21人	11人	21人
75歳以上80歳未満（男）	68人	16人	31人	21人
75歳以上80歳未満（女）	56人	17人	12人	27人
80歳以上85歳未満（男）	28人	7人	11人	10人
80歳以上85歳未満（女）	28人	12人	8人	8人
85歳以上90歳未満（男）	17人	8人	2人	7人
85歳以上90歳未満（女）	8人	3人	3人	2人
90歳以上（男）	4人	1人	2人	1人
90歳以上（女）	1人	0人	1人	0人
合計	453人	134人	145人	174人

2 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	4.5%	3.9%	3.9%	5.4%
65歳以上70歳未満（女）	5.1%	5.3%	5.2%	4.8%
70歳以上75歳未満（男）	5.1%	4.4%	5.5%	5.2%
70歳以上75歳未満（女）	4.1%	5.8%	2.5%	4.2%
75歳以上80歳未満（男）	5.2%	4.4%	7.1%	4.2%
75歳以上80歳未満（女）	4.3%	4.7%	2.7%	5.4%
80歳以上85歳未満（男）	2.2%	1.9%	2.5%	2.0%
80歳以上85歳未満（女）	2.2%	3.3%	1.8%	1.6%
85歳以上90歳未満（男）	1.3%	2.2%	0.5%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%
90歳以上（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
90歳以上（女）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
高齢者全体	34.9%	37.1%	33.0%	34.9%

3 各年齢層の有効回答数に占める地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	40.0%	34.1%	34.7%	49.1%
65歳以上70歳未満（女）	35.5%	39.6%	37.1%	31.6%
70歳以上75歳未満（男）	44.9%	39.0%	51.1%	44.1%
70歳以上75歳未満（女）	30.3%	39.6%	19.0%	32.8%
75歳以上80歳未満（男）	46.9%	44.4%	55.4%	39.6%
75歳以上80歳未満（女）	34.4%	45.9%	21.4%	38.6%
80歳以上85歳未満（男）	41.2%	35.0%	52.4%	37.0%
80歳以上85歳未満（女）	23.7%	30.8%	21.6%	19.0%
85歳以上90歳未満（男）	30.4%	47.1%	13.3%	29.2%
85歳以上90歳未満（女）	13.1%	14.3%	13.6%	11.1%
90歳以上（男）	28.6%	50.0%	28.6%	20.0%
90歳以上（女）	5.0%	0.0%	11.1%	0.0%

4 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	434人	14人	5人	453人
該当者の分布割合	95.8%	3.1%	1.1%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	36.5%	20.3%	12.8%	

6 たすけあいについて

(1) 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者

①質問事項

- ・問6 (1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合を分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、4. 8%が情緒的サポートをしてくれる相手がいない高齢者であり、その内87. 1%が一般高齢者であった。情緒的サポートをしてくれる相手がいない高齢者は男性が多い傾向にあり、65歳以上70歳未満の男性が0. 9%と多い割合であった。

年齢層内に占める情緒的サポートをしてくれる相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性85歳以上90歳未満の10. 7%、女性90歳以上の10. 0%であった。

また、状態区分内に占める情緒的サポートをしてくれる相手がいない高齢者の割合を見ると要支援1が8. 7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	12人	7人	3人	2人
65歳以上70歳未満（女）	3人	1人	0人	2人
70歳以上75歳未満（男）	7人	3人	4人	0人
70歳以上75歳未満（女）	7人	0人	2人	5人
75歳以上80歳未満（男）	10人	1人	6人	3人
75歳以上80歳未満（女）	4人	1人	3人	0人
80歳以上85歳未満（男）	3人	0人	2人	1人
80歳以上85歳未満（女）	2人	1人	0人	1人
85歳以上90歳未満（男）	6人	1人	2人	3人
85歳以上90歳未満（女）	5人	4人	1人	0人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	2人	0人	1人	1人
合計	62人	19人	24人	19人

2 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.9%	1.9%	0.7%	0.4%
65歳以上70歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.0%	0.4%
70歳以上75歳未満（男）	0.5%	0.8%	0.9%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.0%	0.5%	1.0%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	0.3%	1.4%	0.6%
75歳以上80歳未満（女）	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
85歳以上90歳未満（女）	0.4%	1.1%	0.2%	0.0%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
高齢者全体	4.8%	5.3%	5.5%	3.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	8.3%	17.1%	6.1%	3.6%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	2.1%	0.0%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	4.8%	7.3%	8.5%	0.0%
70歳以上75歳未満（女）	4.0%	0.0%	3.4%	7.8%
75歳以上80歳未満（男）	6.9%	2.8%	10.7%	5.7%
75歳以上80歳未満（女）	2.5%	2.7%	5.4%	0.0%
80歳以上85歳未満（男）	4.4%	0.0%	9.5%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	1.7%	2.6%	0.0%	2.4%
85歳以上90歳未満（男）	10.7%	5.9%	13.3%	12.5%
85歳以上90歳未満（女）	8.2%	19.0%	4.5%	0.0%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	10.0%	0.0%	11.1%	20.0%

4 情緒的サポートをくれる相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	54人	6人	2人	62人
該当者の分布割合	87.1%	9.7%	3.2%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	4.5%	8.7%	5.1%	

(2) 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者

①質問項目

- ・問6 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）（8. そのような人はいない）

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、情緒的サポートを **与える** 相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合を分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、5.9%が情緒的サポートをする相手がいない高齢者であり、その内76.3%が一般高齢者であった。情緒的サポートをする相手がいない高齢者は男女ともに同じ程度の割合であり、65歳以上70歳未満と75歳以上80歳未満の男性が0.8%と多い割合であった。

年齢層内に占める情緒的サポートをする相手がいない高齢者の割合を見ると、85歳以上になると多くなる傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の14.3%、女性90歳以上の15.0%であった。

また、状態区分内に占める情緒的サポートをする相手がいない高齢者の割合を見ると要支援2が23.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が6.9%で他の圏域より割合的に多く、65歳以上70歳未満と70歳以上75歳未満の男性が1.4%で多かった。年齢層内に占める情緒的サポートをする相手がいない高齢者の割合では、男性90歳以上が50.0%で一番多かった。

1 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	10人	5人	4人	1人
65歳以上70歳未満（女）	7人	4人	1人	2人
70歳以上75歳未満（男）	8人	5人	2人	1人
70歳以上75歳未満（女）	5人	0人	2人	3人
75歳以上80歳未満（男）	11人	1人	4人	6人
75歳以上80歳未満（女）	8人	2人	4人	2人
80歳以上85歳未満（男）	2人	0人	1人	1人
80歳以上85歳未満（女）	7人	2人	2人	3人
85歳以上90歳未満（男）	6人	1人	2人	3人
85歳以上90歳未満（女）	7人	4人	2人	1人
90歳以上（男）	2人	1人	0人	1人
90歳以上（女）	3人	0人	2人	1人
合計	76人	25人	26人	25人

2 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	0.8%	1.4%	0.9%	0.2%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	1.1%	0.2%	0.4%
70歳以上75歳未満（男）	0.6%	1.4%	0.5%	0.2%
70歳以上75歳未満（女）	0.4%	0.0%	0.5%	0.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.8%	0.3%	0.9%	1.2%
75歳以上80歳未満（女）	0.6%	0.6%	0.9%	0.4%
80歳以上85歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.6%	0.5%	0.6%
85歳以上90歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
85歳以上90歳未満（女）	0.5%	1.1%	0.5%	0.2%
90歳以上（男）	0.2%	0.3%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.2%	0.0%	0.5%	0.2%
高齢者全体	5.9%	6.9%	5.9%	5.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	6.9%	12.2%	8.2%	1.8%
65歳以上70歳未満（女）	3.8%	8.3%	1.6%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	5.4%	12.2%	4.3%	1.7%
70歳以上75歳未満（女）	2.9%	0.0%	3.4%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	7.6%	2.8%	7.1%	11.3%
75歳以上80歳未満（女）	4.9%	5.4%	7.1%	2.9%
80歳以上85歳未満（男）	2.9%	0.0%	4.8%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	5.9%	5.1%	5.4%	7.1%
85歳以上90歳未満（男）	10.7%	5.9%	13.3%	12.5%
85歳以上90歳未満（女）	11.5%	19.0%	9.1%	5.6%
90歳以上（男）	14.3%	50.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	15.0%	0.0%	22.2%	20.0%

4 情緒的サポートを与える相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	58人	9人	9人	76人
該当者の分布割合	76.3%	11.8%	11.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	4.9%	13.0%	23.1%	

(3) 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者

①質問事項

- ・問6(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)
(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、手段的サポートをくれる相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、5. 2%が手段的サポートをくれる相手がいない高齢者であり、その内89. 6%が一般高齢者であった。手段的サポートをくれる相手がいない高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、65歳以上70歳未満の男性が1. 1%と多い割合であった。

年齢層内に占める手段的サポートをしてくれる相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の9. 7%、女性85歳以上90歳未満の8. 2%であった。

また、状態区分内に占める手段的サポートをしてくれる相手がいない高齢者の割合を見ると要支援1が8. 7%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が6. 9%で他の圏域より割合的に多く、男性65歳以上70歳未満が1. 4%で多かった。年齢層内に占める手段的サポートをしてくれる相手がいない高齢者の割合では、登別西部の男性90歳以上が20. 0%で一番多かった。

1 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	14人	5人	5人	4人
65歳以上70歳未満（女）	8人	4人	1人	3人
70歳以上75歳未満（男）	5人	1人	3人	1人
70歳以上75歳未満（女）	7人	3人	1人	3人
75歳以上80歳未満（男）	6人	1人	1人	4人
75歳以上80歳未満（女）	9人	4人	3人	2人
80歳以上85歳未満（男）	4人	1人	2人	1人
80歳以上85歳未満（女）	6人	2人	4人	0人
85歳以上90歳未満（男）	2人	0人	0人	2人
85歳以上90歳未満（女）	5人	4人	1人	0人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	67人	25人	21人	21人

2 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.1%	1.4%	1.1%	0.8%
65歳以上70歳未満（女）	0.6%	1.1%	0.2%	0.6%
70歳以上75歳未満（男）	0.4%	0.3%	0.7%	0.2%
70歳以上75歳未満（女）	0.5%	0.8%	0.2%	0.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.5%	0.3%	0.2%	0.8%
75歳以上80歳未満（女）	0.7%	1.1%	0.7%	0.4%
80歳以上85歳未満（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	0.5%	0.6%	0.9%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%
85歳以上90歳未満（女）	0.4%	1.1%	0.2%	0.0%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全体	5.2%	6.9%	4.8%	4.2%

3 各年齢層の有効回答数に占める手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.7%	12.2%	10.2%	7.3%
65歳以上70歳未満（女）	4.3%	8.3%	1.6%	3.9%
70歳以上75歳未満（男）	3.4%	2.4%	6.4%	1.7%
70歳以上75歳未満（女）	4.0%	5.7%	1.7%	4.7%
75歳以上80歳未満（男）	4.1%	2.8%	1.8%	7.5%
75歳以上80歳未満（女）	5.5%	10.8%	5.4%	2.9%
80歳以上85歳未満（男）	5.9%	5.0%	9.5%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	5.1%	5.1%	10.8%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	3.6%	0.0%	0.0%	8.3%
85歳以上90歳未満（女）	8.2%	19.0%	4.5%	0.0%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 手段的サポートをくれる相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	60人	6人	1人	67人
該当者の分布割合	89.6%	9.0%	1.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	5.0%	8.7%	2.6%	

(4) 手段的サポートを与える相手がいない高齢者

①質問事項

・問6(4)反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)(8. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、手段的サポートを与える相手がいない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、11.1%が手段的サポートをする相手がいない高齢者であり、その内76.4%が一般高齢者であった。手段的サポートをする相手がいない高齢者は女性に多い傾向があり、75歳以上80歳未満の女性が1.7%と多い割合であった。

年齢層内に占める手段的サポートをする相手がいない高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の35.7%、女性90歳以上の50.0%であった。

また、状態区分内に占める手段的サポートをする相手がいない高齢者の割合を見ると要支援2が43.6%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、登別東部が12.5%で他の圏域より割合的に多く、女性80歳以上85歳未満が2.5%で多かった。年齢層内に占める手段的サポートをする相手がいない高齢者の割合では、登別西部の男性90歳以上が80.0%で一番多かった。

1 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	18人	8人	5人	5人
65歳以上70歳未満（女）	6人	4人	0人	2人
70歳以上75歳未満（男）	11人	6人	4人	1人
70歳以上75歳未満（女）	13人	4人	3人	6人
75歳以上80歳未満（男）	13人	3人	6人	4人
75歳以上80歳未満（女）	22人	5人	7人	10人
80歳以上85歳未満（男）	4人	1人	1人	2人
80歳以上85歳未満（女）	21人	9人	6人	6人
85歳以上90歳未満（男）	8人	1人	1人	6人
85歳以上90歳未満（女）	13人	2人	6人	5人
90歳以上（男）	5人	1人	0人	4人
90歳以上（女）	10人	1人	6人	3人
合計	144人	45人	45人	54人

2 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.4%	2.2%	1.1%	1.0%
65歳以上70歳未満（女）	0.5%	1.1%	0.0%	0.4%
70歳以上75歳未満（男）	0.8%	1.7%	0.9%	0.2%
70歳以上75歳未満（女）	1.0%	1.1%	0.7%	1.2%
75歳以上80歳未満（男）	1.0%	0.8%	1.4%	0.8%
75歳以上80歳未満（女）	1.7%	1.4%	1.6%	2.0%
80歳以上85歳未満（男）	0.3%	0.3%	0.2%	0.4%
80歳以上85歳未満（女）	1.6%	2.5%	1.4%	1.2%
85歳以上90歳未満（男）	0.6%	0.3%	0.2%	1.2%
85歳以上90歳未満（女）	1.0%	0.6%	1.4%	1.0%
90歳以上（男）	0.4%	0.3%	0.0%	0.8%
90歳以上（女）	0.8%	0.3%	1.4%	0.6%
高齢者全体	11.1%	12.5%	10.3%	10.8%

3 各年齢層の有効回答数に占める手段的サポートを与える相手がいない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	12.4%	19.5%	10.2%	9.1%
65歳以上70歳未満（女）	3.2%	8.3%	0.0%	2.6%
70歳以上75歳未満（男）	7.5%	14.6%	8.5%	1.7%
70歳以上75歳未満（女）	7.4%	7.5%	5.2%	9.4%
75歳以上80歳未満（男）	9.0%	8.3%	10.7%	7.5%
75歳以上80歳未満（女）	13.5%	13.5%	12.5%	14.3%
80歳以上85歳未満（男）	5.9%	5.0%	4.8%	7.4%
80歳以上85歳未満（女）	17.8%	23.1%	16.2%	14.3%
85歳以上90歳未満（男）	14.3%	5.9%	6.7%	25.0%
85歳以上90歳未満（女）	21.3%	9.5%	27.3%	27.8%
90歳以上（男）	35.7%	50.0%	0.0%	80.0%
90歳以上（女）	50.0%	16.7%	66.7%	60.0%

4 手段的サポートを与える相手がいない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	110人	17人	17人	144人
該当者の分布割合	76.4%	11.8%	11.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	9.2%	24.6%	43.6%	

(5) 家族や友人・知人以外で相談する相手

①質問事項

- ・問6 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも) (1. 自治会・町内会・老人クラブ、2. 社会福祉協議会・民生委員、3. ケアマネジャー、4. 医師・歯科医師・看護師、5. 地域包括支援センター・役所・役場、6. その他、7. そのような人はいない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

家族、友人、知人以外に相談する相手がいない高齢者は34.4%であった。相談先としては、医師・歯科医師・看護師が22.2%で一番多く、次いで地域包括支援センター・役所・役場が20.1%であった。

【登別東部】

相談先として医師・歯科医師・看護師であり、次いで地域包括支援センター・役所・役場であった。社会福祉協議会・民生委員の割合も多かった。

【登別中部】

市全体と同様の内容であった。

【登別西部】

市全体と同様の内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自治会・町内会・老人クラブ	192	61	65	66
社会福祉協議会・民生委員	165	53	56	56
ケアマネジャー	108	25	39	44
医師・歯科医師・看護師	288	80	100	108
地域包括支援センター・役所・役場	261	73	97	91
その他	81	20	29	32
そのような人はいない	446	123	137	186

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自治会・町内会・老人クラブ	14.8	16.9	14.8	13.3
社会福祉協議会・民生委員	12.7	14.7	12.8	11.2
ケアマネジャー	8.3	6.9	8.9	8.8
医師・歯科医師・看護師	22.2	22.2	22.8	21.7
地域包括支援センター・役所・役場	20.1	20.2	22.1	18.3
その他	6.2	5.5	6.6	6.4
そのような人はいない	34.4	34.1	31.2	37.3

(6) 友人・知人と会う頻度

①質問事項

・問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか(1. 毎日ある、2. 週に何度かある、3. 月に何度かある、4. 年に何度かある、5. ほとんどない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

月に何度か友人・知人に会う割合が31.4%で一番多く、次いで週に何度か友人・知人に会う割合が28.1%であった。また、ほとんど会わない割合は13.6%であった。

【登別東部】

月に何度か友人・知人に会う割合が30.5%で一番多く、次いで週に何度か友人・知人に会う割合が29.6%であった。また、ほとんど会わない割合は12.2%であった。

【登別中部】

月に何度か友人・知人に会う割合が29.6%で一番多く、次いで週に何度か友人・知人に会う割合が29.4%であった。また、ほとんど会わない割合は15.3%であった。

【登別西部】

月に何度か友人・知人に会う割合が33.5%で一番多く、次いで週に何度か友人・知人に会う割合が25.9%であった。また、ほとんど会わない割合は13.1%であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	54	26	13	15
週に何度かある	365	107	129	129
月に何度かある	407	110	130	167
年に何度かある	259	64	89	106
ほとんどない	176	44	67	65

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
毎日ある	4.2	7.2	3.0	3.0
週に何度かある	28.1	29.6	29.4	25.9
月に何度かある	31.4	30.5	29.6	33.5
年に何度かある	20.0	17.7	20.3	21.3
ほとんどない	13.6	12.2	15.3	13.1

(7) 直近で友人・知人にあった人数

①質問事項

・問6 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

12.3%は友人・知人とこの1か月間会っていない割合であった。一番多かったのが1～2人の28.1%であった。

【登別東部】

10.5%は友人・知人とこの1か月間会っていない割合であった。一番多かったのが1～2人の30.2%であった。

【登別中部】

13.4%は友人・知人とこの1か月間会っていない割合であった。一番多かったのが1～2人の26.0%であった。

【登別西部】

12.7%は友人・知人とこの1か月間会っていない割合であった。一番多かったのが3～5人の29.7%であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
0人(いない)	160	38	59	63
1～2人	365	109	114	142
3～5人	356	96	112	148
6～9人	114	33	37	44
10人以上	254	74	95	85

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
0人(いない)	12.3	10.5	13.4	12.7
1～2人	28.1	30.2	26.0	28.5
3～5人	27.4	26.6	25.5	29.7
6～9人	8.8	9.1	8.4	8.8
10人以上	19.6	20.5	21.6	17.1

(8) よく会う友人・知人との関係

①質問事項

・問6 (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

近所・同じ地域の人が45.8%で割合が一番多く、次いで趣味や関心が同じ友人で36.5%であった。

【登別東部】

近所・同じ地域の人が53.5%で割合が一番多く、次いで趣味や関心が同じ友人で34.1%であった。

【登別中部】

近所・同じ地域の人が40.1%で割合が一番多く、次いで趣味や関心が同じ友人で19.6%であった。

【登別西部】

近所・同じ地域の人が45.2%で割合が一番多く、次いで趣味や関心が同じ友人で35.5%であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
近所・同じ地域の人	594	193	176	225
幼なじみ	63	16	26	21
学生時代の友人	155	44	51	60
仕事での同僚・元同僚	414	113	138	163
趣味や関心が同じ友人	474	123	174	177
ボランティア等の活動での友人	93	20	37	36
その他	111	26	38	47
いない	109	29	42	38

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
近所・同じ地域の人	45.8	53.5	40.1	45.2
幼なじみ	4.9	4.4	5.9	4.2
学生時代の友人	11.9	12.2	11.6	12.0
仕事での同僚・元同僚	31.9	31.3	31.4	32.7
趣味や関心が同じ友人	36.5	34.1	39.6	35.5
ボランティア等の活動での友人	7.2	5.5	8.4	7.2
その他	8.6	7.2	8.7	9.4
いない	8.4	8.0	9.6	7.6

(9) 地域の高齢者を支援する活動に参加する意欲がある高齢者

①質問事項

- ・問6 (9) 地域の高齢者を支援する活動に参加したいと思いますか。(1. 既に参加している、2. 有償ボランティアとして参加したい、3. 無償ボランティアとして参加したい、4. 参加したくない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

参加したい又は参加していると回答した方は30.3%であった。参加したくないと回答した方は56.9%であり、他の方は無回答であった。

【登別東部】

既に参加している割合と有償ボランティアとして参加したい割合が日常生活圏域の中で一番多い割合であった。

【登別中部】

無償ボランティアとして参加したい割合が日常生活圏域の中で一番多い割合であった。

【登別西部】

市全体と同様の傾向であった。しかし、参加したくない割合は日常生活圏域で一番多い割合であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
既に参加している	109	33	36	40
有償ボランティアとして参加したい	60	23	12	25
無償ボランティアとして参加したい	224	61	85	78
参加したくない	739	200	248	291

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
既に参加している	8.4	9.1	8.2	8.0
有償ボランティアとして参加したい	4.6	6.4	2.7	5.0
無償ボランティアとして参加したい	17.3	16.9	19.4	15.7
参加したくない	56.9	55.4	56.5	58.4

(10) 地域の高齢者を支援する活動に参加したい活動内容

①質問事項

- ・問6 (9) ①【(9)において「4. 参加したくない」以外の方のみ】どのような支援活動に参加してみたいですか。(いくつでも)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

ゴミ出しが7.9%で一番多かった。次いで買物支援、除雪、草刈、掃除であった。その他の主な内容はお話し相手(傾聴)であった。

【登別東部】

買物支援が一番多く10.0%であった。次いで草刈、除雪、ゴミ出しであった。

【登別中部】

ゴミ出しが一番多く8.4%であった。次いで除雪、買物支援、草刈であった。

【登別西部】

ゴミ出しが一番多く8.0%であった。次いで掃除、買物支援、除雪であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	97	36	33	28
掃除	67	18	20	29
洗濯	38	12	10	16
調理	43	12	15	16
ゴミ出し	103	26	37	40
外出	56	17	17	22
通院	53	17	16	20
除雪	89	27	35	27
草刈	85	30	29	26
その他	52	12	19	21

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
買物	7.5	10.0	7.5	5.6
掃除	5.2	5.0	4.6	5.8
洗濯	2.9	3.3	2.3	3.2
調理	3.3	3.3	3.4	3.2
ゴミ出し	7.9	7.2	8.4	8.0
外出	4.3	4.7	3.9	4.4
通院	4.1	4.7	3.6	4.0
除雪	6.9	7.5	8.0	5.4
草刈	6.5	8.3	6.6	5.2
その他	4.0	3.3	4.3	4.2

7 健康について

(1) 主観的健康観の高い高齢者

①質問項目

- ・問7(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか(1. とてもよい、2. まあよい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、主観的健康観の高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、73.6%が主観的健康観の高い高齢者であり、その内96.0%が一般高齢者であった。主観的健康観の高い高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、65歳以上70歳未満の女性が12.0%と多い割合であった。

年齢層内に占める主観的健康観の高い高齢者の割合を見ると、若い年齢層に多い傾向があり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の84.1%、女性65歳以上70歳未満の83.9%であった。

また、状態区分内に占める主観的健康観の高い高齢者の割合を見ると一般高齢者が77.1%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 主観的健康観の高い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	122人	32人	43人	47人
65歳以上70歳未満（女）	156人	41人	52人	63人
70歳以上75歳未満（男）	116人	32人	38人	46人
70歳以上75歳未満（女）	134人	43人	42人	49人
75歳以上80歳未満（男）	111人	28人	48人	35人
75歳以上80歳未満（女）	113人	30人	37人	46人
80歳以上85歳未満（男）	41人	9人	14人	18人
80歳以上85歳未満（女）	81人	29人	26人	26人
85歳以上90歳未満（男）	36人	11人	11人	14人
85歳以上90歳未満（女）	28人	10人	10人	8人
90歳以上（男）-	8人	1人	5人	2人
90歳以上（女）	9人	4人	2人	3人
合計	955人	270人	328人	357人

2 主観的健康観の高い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	9.4%	8.9%	9.8%	9.4%
65歳以上70歳未満（女）	12.0%	11.4%	11.8%	12.7%
70歳以上75歳未満（男）	8.9%	8.9%	8.7%	9.2%
70歳以上75歳未満（女）	10.3%	11.9%	9.6%	9.8%
75歳以上80歳未満（男）	8.6%	7.8%	10.9%	7.0%
75歳以上80歳未満（女）	8.7%	8.3%	8.4%	9.2%
80歳以上85歳未満（男）	3.2%	2.5%	3.2%	3.6%
80歳以上85歳未満（女）	6.2%	8.0%	5.9%	5.2%
85歳以上90歳未満（男）	2.8%	3.0%	2.5%	2.8%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	2.8%	2.3%	1.6%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	1.1%	0.4%
90歳以上（女）	0.7%	1.1%	0.5%	0.6%
高齢者全体	73.6%	74.8%	74.7%	71.7%

3 各年齢層の有効回答数に占める主観的健康観の高い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	84.1%	78.0%	87.8%	85.5%
65歳以上70歳未満（女）	83.9%	85.4%	83.9%	82.9%
70歳以上75歳未満（男）	78.9%	78.0%	80.9%	78.0%
70歳以上75歳未満（女）	76.6%	81.1%	72.4%	76.6%
75歳以上80歳未満（男）	76.6%	77.8%	85.7%	66.0%
75歳以上80歳未満（女）	69.3%	81.1%	66.1%	65.7%
80歳以上85歳未満（男）	60.3%	45.0%	66.7%	66.7%
80歳以上85歳未満（女）	68.6%	74.4%	70.3%	61.9%
85歳以上90歳未満（男）	64.3%	64.7%	73.3%	58.3%
85歳以上90歳未満（女）	45.9%	47.6%	45.5%	44.4%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	71.4%	40.0%
90歳以上（女）	45.0%	66.7%	22.2%	60.0%

4 主観的健康観の高い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	917人	23人	15人	955人
該当者の分布割合	96.0%	2.4%	1.6%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	77.1%	33.3%	38.5%	

(2) 主観的幸福感の高い高齢者

①質問事項

- ・問7(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)(8点以上)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、主観的幸福感の高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、46.2%が主観的幸福感の高い高齢者であり、その内93.7%が一般高齢者であった。主観的幸福感の高い高齢者は女性が多い傾向にあり、65歳以上70歳未満の女性が6.8%と多い割合であった。

年齢層内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性70歳以上75歳未満の51.0%、女性90歳以上の60.0%であった。

また、状態区分内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合を見ると一般高齢者が47.2%で一番多く、次いで要支援2が41.0%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別中部が49.7%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が7.1%が多かった。年齢層内に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合では、登別東部の女性90歳以上が83.3%が一番多かった。

1 主観的幸福感の高い高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	68人	15人	24人	29人
65歳以上70歳未満（女）	88人	22人	31人	35人
70歳以上75歳未満（男）	75人	18人	27人	30人
70歳以上75歳未満（女）	80人	21人	24人	35人
75歳以上80歳未満（男）	60人	13人	27人	20人
75歳以上80歳未満（女）	75人	17人	26人	32人
80歳以上85歳未満（男）	20人	3人	7人	10人
80歳以上85歳未満（女）	63人	18人	23人	22人
85歳以上90歳未満（男）	25人	4人	10人	11人
85歳以上90歳未満（女）	28人	8人	12人	8人
90歳以上（男）	6人	1人	2人	3人
90歳以上（女）	12人	5人	5人	2人
合計	600人	145人	218人	237人

2 主観的幸福感の高い高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	5.2%	4.2%	5.5%	5.8%
65歳以上70歳未満（女）	6.8%	6.1%	7.1%	7.0%
70歳以上75歳未満（男）	5.8%	5.0%	6.2%	6.0%
70歳以上75歳未満（女）	6.2%	5.8%	5.5%	7.0%
75歳以上80歳未満（男）	4.6%	3.6%	6.2%	4.0%
75歳以上80歳未満（女）	5.8%	4.7%	5.9%	6.4%
80歳以上85歳未満（男）	1.5%	0.8%	1.6%	2.0%
80歳以上85歳未満（女）	4.9%	5.0%	5.2%	4.4%
85歳以上90歳未満（男）	1.9%	1.1%	2.3%	2.2%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	2.2%	2.7%	1.6%
90歳以上（男）	0.5%	0.3%	0.5%	0.6%
90歳以上（女）	0.9%	1.4%	1.1%	0.4%
高齢者全体	46.2%	40.2%	49.7%	47.6%

3 各年齢層の有効回答数に占める主観的幸福感の高い高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	46.9%	36.6%	49.0%	52.7%
65歳以上70歳未満（女）	47.3%	45.8%	50.0%	46.1%
70歳以上75歳未満（男）	51.0%	43.9%	57.4%	50.8%
70歳以上75歳未満（女）	45.7%	39.6%	41.4%	54.7%
75歳以上80歳未満（男）	41.4%	36.1%	48.2%	37.7%
75歳以上80歳未満（女）	46.0%	45.9%	46.4%	45.7%
80歳以上85歳未満（男）	29.4%	15.0%	33.3%	37.0%
80歳以上85歳未満（女）	53.4%	46.2%	62.2%	52.4%
85歳以上90歳未満（男）	44.6%	23.5%	66.7%	45.8%
85歳以上90歳未満（女）	45.9%	38.1%	54.5%	44.4%
90歳以上（男）	42.9%	50.0%	28.6%	60.0%
90歳以上（女）	60.0%	83.3%	55.6%	40.0%

4 主観的幸福感の高い高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	562人	22人	16人	600人
該当者の分布割合	93.7%	3.7%	2.7%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	47.2%	31.9%	41.0%	

(3) うつリスク高齢者

①質問項目

- ・問7(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(1. はい)
- ・問7(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか(1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢でいずれか1つでも選択した方を、うつリスクが高い高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、37.9%がうつリスク高齢者であり、その内87.0%が一般高齢者であった。うつリスク高齢者は女性に多い傾向があり、特に65歳以上70歳未満の女性が5.9%と多い割合であった。

年齢層内に占めるうつリスク高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性90歳以上の57.1%、女性90歳以上の55.0%であった。

また、状態区分内に占めるうつリスク高齢者の割合を見ると要支援2が61.5%で一番多く、次いで要支援1が58.0%であった。

日常生活圏域別に見ると、登別西部が38.6%で他の圏域より割合的に多く、女性65歳以上70歳未満が7.0%で多かった。年齢層内に占めるうつリスク高齢者の割合では、女性90歳以上が80.0%で一番多かった。

1 うつリスク高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	47人	15人	13人	19人
65歳以上70歳未満（女）	77人	19人	23人	35人
70歳以上75歳未満（男）	34人	8人	12人	14人
70歳以上75歳未満（女）	66人	18人	22人	26人
75歳以上80歳未満（男）	58人	14人	21人	23人
75歳以上80歳未満（女）	66人	16人	22人	28人
80歳以上85歳未満（男）	28人	10人	10人	8人
80歳以上85歳未満（女）	49人	19人	14人	16人
85歳以上90歳未満（男）	20人	8人	5人	7人
85歳以上90歳未満（女）	28人	8人	11人	9人
90歳以上（男）	8人	1人	4人	3人
90歳以上（女）	11人	3人	4人	4人
合計	492人	139人	161人	192人

2 うつリスク高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	3.6%	4.2%	3.0%	3.8%
65歳以上70歳未満（女）	5.9%	5.3%	5.2%	7.0%
70歳以上75歳未満（男）	2.6%	2.2%	2.7%	2.8%
70歳以上75歳未満（女）	5.1%	5.0%	5.0%	5.2%
75歳以上80歳未満（男）	4.5%	3.9%	4.8%	4.6%
75歳以上80歳未満（女）	5.1%	4.4%	5.0%	5.6%
80歳以上85歳未満（男）	2.2%	2.8%	2.3%	1.6%
80歳以上85歳未満（女）	3.8%	5.3%	3.2%	3.2%
85歳以上90歳未満（男）	1.5%	2.2%	1.1%	1.4%
85歳以上90歳未満（女）	2.2%	2.2%	2.5%	1.8%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	0.9%	0.6%
90歳以上（女）	0.8%	0.8%	0.9%	0.8%
高齢者全域	37.9%	38.5%	36.7%	38.6%

3 各年齢層の有効回答数に占めるうつリスク高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	32.4%	36.6%	26.5%	34.5%
65歳以上70歳未満（女）	41.4%	39.6%	37.1%	46.1%
70歳以上75歳未満（男）	23.1%	19.5%	25.5%	23.7%
70歳以上75歳未満（女）	37.7%	34.0%	37.9%	40.6%
75歳以上80歳未満（男）	40.0%	38.9%	37.5%	43.4%
75歳以上80歳未満（女）	40.5%	43.2%	39.3%	40.0%
80歳以上85歳未満（男）	41.2%	50.0%	47.6%	29.6%
80歳以上85歳未満（女）	41.5%	48.7%	37.8%	38.1%
85歳以上90歳未満（男）	35.7%	47.1%	33.3%	29.2%
85歳以上90歳未満（女）	45.9%	38.1%	50.0%	50.0%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	57.1%	60.0%
90歳以上（女）	55.0%	50.0%	44.4%	80.0%

4 うつリスク高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	428人	40人	24人	492人
該当者の分布割合	87.0%	8.1%	4.9%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	36.0%	58.0%	61.5%	

(4) 飲酒をする高齢者

①質問事項

- ・問7 (5) お酒は飲みますか (1. ほぼ毎日飲む、2. 時々飲む、3. ほとんど飲まない、4. もともと飲まない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

ほとんど飲まないまたはもともと飲まない割合が29.0%で一番多かった。

【登別東部】

ほぼ毎日飲む割合が19.7%で日常生活圏域の中で一番少ない割合であった。

【登別中部】

もともと飲まない割合が31.4%で日常生活圏域の中で一番多い割合であった。

【登別西部】

ほぼ毎日飲む割合が22.3%で日常生活圏域の中で一番多い割合であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ほぼ毎日飲む	274	71	92	111
時々飲む	252	68	93	91
ほとんど飲まない	377	121	109	147
もともと飲まない	376	96	138	142

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ほぼ毎日飲む	21.1	19.7	21.0	22.3
時々飲む	19.4	18.8	21.2	18.3
ほとんど飲まない	29.0	33.5	24.8	29.5
もともと飲まない	29.0	26.6	31.4	28.5

(5) 喫煙する高齢者

①質問事項

- ・問7(6) タバコは吸っていますか(1. ほぼ毎日吸っている、2. 時々吸っている)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、喫煙している高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合で見ると、10.2%が喫煙する高齢者であり、その内97.7%が一般高齢者であった。喫煙する高齢者は男性が圧倒的に割合が多く、特に65歳以上70歳未満の男性が2.9%で一番多かった。

年齢層内に占める喫煙する高齢者の割合で見ると、若い年齢層に多い傾向にあり、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の25.5%、女性65歳以上70歳未満の13.4%であった。

また、状態区分内に占める喫煙する高齢者の割合で見ると、一般高齢者が10.9%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 喫煙する高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	37人	8人	13人	16人
65歳以上70歳未満（女）	25人	7人	8人	10人
70歳以上75歳未満（男）	28人	10人	8人	10人
70歳以上75歳未満（女）	9人	2人	2人	5人
75歳以上80歳未満（男）	17人	2人	10人	5人
75歳以上80歳未満（女）	7人	3人	1人	3人
80歳以上85歳未満（男）	8人	2人	3人	3人
80歳以上85歳未満（女）	2人	1人	1人	0人
85歳以上90歳未満（男）	0人	0人	0人	0人
85歳以上90歳未満（女）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（男）	0人	0人	0人	0人
90歳以上（女）	0人	0人	0人	0人
合計	133人	35人	46人	52人

2 喫煙する高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	2.9%	2.2%	3.0%	3.2%
65歳以上70歳未満（女）	1.9%	1.9%	1.8%	2.0%
70歳以上75歳未満（男）	2.2%	2.8%	1.8%	2.0%
70歳以上75歳未満（女）	0.7%	0.6%	0.5%	1.0%
75歳以上80歳未満（男）	1.3%	0.6%	2.3%	1.0%
75歳以上80歳未満（女）	0.5%	0.8%	0.2%	0.6%
80歳以上85歳未満（男）	0.6%	0.6%	0.7%	0.6%
80歳以上85歳未満（女）	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高齢者全域	10.2%	9.7%	10.5%	10.4%

3 各年齢層の有効回答数に占める喫煙する高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	25.5%	19.5%	26.5%	29.1%
65歳以上70歳未満（女）	13.4%	14.6%	12.9%	13.2%
70歳以上75歳未満（男）	19.0%	24.4%	17.0%	16.9%
70歳以上75歳未満（女）	5.1%	3.8%	3.4%	7.8%
75歳以上80歳未満（男）	11.7%	5.6%	17.9%	9.4%
75歳以上80歳未満（女）	4.3%	8.1%	1.8%	4.3%
80歳以上85歳未満（男）	11.8%	10.0%	14.3%	11.1%
80歳以上85歳未満（女）	1.7%	2.6%	2.7%	0.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
85歳以上90歳未満（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（男）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
90歳以上（女）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

4 喫煙する高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	130人	1人	2人	133人
該当者の分布割合	97.7%	0.8%	1.5%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	10.9%	1.4%	5.1%	

(6) 病気がある高齢者

①質問事項

- ・問 7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも) (1. な
い、2. 高血圧、3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)、4. 心臓病、5. 糖尿病、
6. 高脂血症 (脂質異常)、7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)、8. 胃
腸・肝臓・胆のうの病気、9. 腎臓・前立腺の病気、10. 筋骨格の病気 (骨
粗しょう症、関節症等) 11. 外傷 (転倒・骨折等) 12. がん (悪性新生
物)、13. 血液・免疫の病気、14. うつ病。15. 認知症 (アルツハイマー
病等)、16. パーキンソン病、17. 目の病気、18. 耳の病気、19. その
他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

12. 2%は病気等がない高齢者であった。41. 0%は高血圧であり、一番多い割合
であった。次いで目の病気、糖尿病、高脂血症 (脂質異常) であった。

【登別東部】

11. 4%は病気等がない高齢者であった。45. 4%は高血圧であり、一番多い割合
であった。次いで目の病気、糖尿病、筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) であっ
た。

【登別中部】

13. 2%は病気等がない高齢者であった。36. 4%は高血圧であり一番多い割合で
あった。次いで目の病気、筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)、高脂血症 (脂質異
常) であった。

【登別西部】

11. 8%は病気等がない高齢者であった。41. 8%は高血圧であり一番多い割合で
あった。次いで目の病気、高脂血症 (脂質異常)、糖尿病であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	158	41	58	59
高血圧	532	164	160	208
脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	61	17	14	30
心臓病	134	42	48	44
糖尿病	170	50	52	68
高脂血症 (脂質異常)	170	43	56	71
呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	109	28	32	49

胃腸・肝臓・胆のうの病気	103	26	30	47
腎臓・前立腺の病気	102	18	38	46
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	162	44	58	60
外傷（転倒・骨折等）	52	14	18	20
がん（悪性新生物）	59	15	20	24
血液・免疫の病気	24	6	7	11
うつ病	21	7	8	6
認知症（アルツハイマー病等）	7	1	2	4
パーキンソン病	13	4	4	5
目の病気	257	74	90	93
耳の病気	124	27	39	58
その他	131	29	49	53

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	12.2	11.4	13.2	11.8
高血圧	41.0	45.4	36.4	41.8
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	4.7	4.7	3.2	6.0
心臓病	10.3	11.6	10.9	8.8
糖尿病	13.1	13.9	11.8	13.7
高脂血症（脂質異常）	13.1	11.9	12.8	14.3
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	8.4	7.8	7.3	9.8
胃腸・肝臓・胆のうの病気	7.9	7.2	6.8	9.4
腎臓・前立腺の病気	7.9	5.0	8.7	9.2
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	12.5	12.2	13.2	12.0
外傷（転倒・骨折等）	4.0	3.9	4.1	4.0
がん（悪性新生物）	4.5	4.2	4.6	4.8
血液・免疫の病気	1.8	1.7	1.6	2.2
うつ病	1.6	1.9	1.8	1.2
認知症（アルツハイマー病等）	0.5	0.3	0.5	0.8
パーキンソン病	1.0	1.1	0.9	1.0
目の病気	19.8	20.5	20.5	18.7
耳の病気	9.6	7.5	8.9	11.6
その他	10.1	8.0	11.2	10.6

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者

①質問項目

- ・問8 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか (1. はい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、9.6%が自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者であり、その内87.9%が一般高齢者であった。自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者は女性が多く、特に70歳以上75歳未満の女性が1.9%と多い割合であった。

年齢層内に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合を見ると、各年齢層にばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性65歳以上70歳未満の11.7%、女性85歳以上90歳未満の14.8%であった。

また、状態区分内に占めるうつリスク高齢者の割合を見ると要支援2が15.4%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	17人	3人	10人	4人
65歳以上70歳未満（女）	21人	10人	6人	5人
70歳以上75歳未満（男）	12人	2人	5人	5人
70歳以上75歳未満（女）	25人	5人	12人	8人
75歳以上80歳未満（男）	4人	1人	1人	2人
75歳以上80歳未満（女）	13人	3人	2人	8人
80歳以上85歳未満（男）	4人	1人	2人	1人
80歳以上85歳未満（女）	13人	6人	2人	5人
85歳以上90歳未満（男）	4人	0人	2人	2人
85歳以上90歳未満（女）	9人	3人	2人	4人
90歳以上（男）	1人	0人	0人	1人
90歳以上（女）	1人	0人	1人	0人
合計	124人	34人	45人	45人

2 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	1.3%	0.8%	2.3%	0.8%
65歳以上70歳未満（女）	1.6%	2.8%	1.4%	1.0%
70歳以上75歳未満（男）	0.9%	0.6%	1.1%	1.0%
70歳以上75歳未満（女）	1.9%	1.4%	2.7%	1.6%
75歳以上80歳未満（男）	0.3%	0.3%	0.2%	0.4%
75歳以上80歳未満（女）	1.0%	0.8%	0.5%	1.6%
80歳以上85歳未満（男）	0.3%	0.3%	0.5%	0.2%
80歳以上85歳未満（女）	1.0%	1.7%	0.5%	1.0%
85歳以上90歳未満（男）	0.3%	0.0%	0.5%	0.4%
85歳以上90歳未満（女）	0.7%	0.8%	0.5%	0.8%
90歳以上（男）	0.1%	0.0%	0.0%	0.2%
90歳以上（女）	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%
高齢者全域	9.6%	9.4%	10.3%	9.0%

3 各年齢層の有効回答数に占める自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	11.7%	7.3%	20.4%	7.3%
65歳以上70歳未満（女）	11.3%	20.8%	9.7%	6.6%
70歳以上75歳未満（男）	8.2%	4.9%	10.6%	8.5%
70歳以上75歳未満（女）	14.3%	9.4%	20.7%	12.5%
75歳以上80歳未満（男）	2.8%	2.8%	1.8%	3.8%
75歳以上80歳未満（女）	8.0%	8.1%	3.6%	11.4%
80歳以上85歳未満（男）	5.9%	5.0%	9.5%	3.7%
80歳以上85歳未満（女）	11.0%	15.4%	5.4%	11.9%
85歳以上90歳未満（男）	7.1%	0.0%	13.3%	8.3%
85歳以上90歳未満（女）	14.8%	14.3%	9.1%	22.2%
90歳以上（男）	7.1%	0.0%	0.0%	20.0%
90歳以上（女）	5.0%	0.0%	11.1%	0.0%

4 自分もしくは家族に認知症の症状がある高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	109人	9人	6人	124人
該当者の分布割合	87.9%	7.3%	4.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	9.2%	13.0%	15.4%	

(2) 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者

①質問項目

- ・問8 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (2. いいえ)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、認知症に関する相談窓口を知らない高齢者とし、当該高齢者の割合で分析した。

③分析内容

全体の割合を見ると、60.8%が認知症に関する相談窓口を知らない高齢者であり、その内92.5%が一般高齢者であった。認知症に関する相談窓口を知らない高齢者は男女ともにほぼ同じ割合であり、70歳以上75歳未満の女性が8.4%と多い割合であった。

年齢層内に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合を見ると、年齢層ごとにばらつきはあるものの、一番多かった年齢層は、男性80歳以上85歳未満の72.1%、女性90歳以上の65.0%であった。

また、状態区分内に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合を見ると一般高齢者が61.3%で一番多かった。

日常生活圏域別に見ると、同じ程度の割合であった。

1 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の人数（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	98人	27人	30人	41人
65歳以上70歳未満（女）	98人	23人	36人	39人
70歳以上75歳未満（男）	91人	26人	31人	34人
70歳以上75歳未満（女）	109人	36人	32人	41人
75歳以上80歳未満（男）	94人	23人	37人	34人
75歳以上80歳未満（女）	91人	22人	30人	39人
80歳以上85歳未満（男）	49人	11人	18人	20人
80歳以上85歳未満（女）	72人	28人	19人	25人
85歳以上90歳未満（男）	32人	12人	10人	10人
85歳以上90歳未満（女）	34人	12人	11人	11人
90歳以上（男）	8人	1人	4人	3人
90歳以上（女）	13人	4人	6人	3人
合計	789人	225人	264人	300人

2 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合（年齢層ごと）

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	7.6%	7.5%	6.8%	8.2%
65歳以上70歳未満（女）	7.6%	6.4%	8.2%	7.8%
70歳以上75歳未満（男）	7.0%	7.2%	7.1%	6.8%
70歳以上75歳未満（女）	8.4%	10.0%	7.3%	8.2%
75歳以上80歳未満（男）	7.2%	6.4%	8.4%	6.8%
75歳以上80歳未満（女）	7.0%	6.1%	6.8%	7.8%
80歳以上85歳未満（男）	3.8%	3.0%	4.1%	4.0%
80歳以上85歳未満（女）	5.5%	7.8%	4.3%	5.0%
85歳以上90歳未満（男）	2.5%	3.3%	2.3%	2.0%
85歳以上90歳未満（女）	2.6%	3.3%	2.5%	2.2%
90歳以上（男）	0.6%	0.3%	0.9%	0.6%
90歳以上（女）	1.0%	1.1%	1.4%	0.6%
高齢者全域	60.8%	62.3%	60.1%	60.2%

3 各年齢層の有効回答数に占める認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の割合

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
65歳以上70歳未満（男）	67.6%	65.9%	61.2%	74.5%
65歳以上70歳未満（女）	52.7%	47.9%	58.1%	51.3%
70歳以上75歳未満（男）	61.9%	63.4%	66.0%	57.6%
70歳以上75歳未満（女）	62.3%	67.9%	55.2%	64.1%
75歳以上80歳未満（男）	64.8%	63.9%	66.1%	64.2%
75歳以上80歳未満（女）	55.8%	59.5%	53.6%	55.7%
80歳以上85歳未満（男）	72.1%	55.0%	85.7%	74.1%
80歳以上85歳未満（女）	61.0%	71.8%	51.4%	59.5%
85歳以上90歳未満（男）	57.1%	70.6%	66.7%	41.7%
85歳以上90歳未満（女）	55.7%	57.1%	50.0%	61.1%
90歳以上（男）	57.1%	50.0%	57.1%	60.0%
90歳以上（女）	65.0%	66.7%	66.7%	60.0%

4 認知症に関する相談窓口を知らない高齢者の各状態区分の人数と割合

	一般高齢者	要支援1	要支援2	合計
該当する人数	730人	37人	22人	789人
該当者の分布割合	92.5%	4.7%	2.8%	
各状態区分の有効回答数に占める該当者の割合	61.3%	53.6%	56.4%	

9 成年後見制度について

(1) 成年後見制度の理解度

①質問項目

- ・問9 (1) 成年後見制度を知っていますか。(1. 内容を多く知っている、2. だいたいの内容は知っている、3. 名前は知っているが内容は知らない、4. まったく知らない)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

だいたいの内容は知っている高齢者が38.7%で一番多かったものの、全体の半分以上名前を知っているが内容は知らない高齢者及び全く知らない高齢者であった。

【登別東部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

【登別中部】

内容をよく知っている高齢者の割合が4.6%、だいたいの内容は知っている高齢者の割合が36.7%で日常生活圏域の中で一番少ない割合であった。

【登別西部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
内容をよく知っている	55	20	20	15
だいたいの内容は知っている	502	138	161	203
名前は知っているが内容は知らない	398	100	157	141
まったく知らない	295	89	83	123

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
内容をよく知っている	4.2	5.5	4.6	3.0
だいたいの内容は知っている	38.7	38.2	36.7	40.8
名前は知っているが内容は知らない	30.7	27.7	35.8	28.3
まったく知らない	22.7	24.7	18.9	24.7

(2) 今後、物事を判断できなくなったときの成年後見制度の需要

①質問項目

- ・問9(2) あなたやご家族が認知症などによって物事を判断する能力が十分ではなくなった場合に、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(1. 利用したい)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

利用したいと答えた高齢者は17.1%で、利用したくないと答えた高齢者よりも少ない割合であった。また、わからないと答えた高齢者の割合が57.1%で一番多かった。

【登別東部】

利用したいと答えた高齢者は20.5%で、日常生活圏域の中で唯一利用したくないと答えた高齢者よりも多い割合であった。

【登別中部】

市全体とほぼ同じ内容であった。利用したくないと答えた高齢者の割合が23.9%で日常生活圏域の中で一番多かった。

【登別西部】

市全体とほぼ同じ内容であった。利用したいと答えた高齢者の割合が14.9%で日常生活圏域の中で一番少なかった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
利用したい	222	74	74	74
利用したくない	279	61	105	113
わからない	741	217	236	288

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
利用したい	17.1	20.5	16.9	14.9
利用したくない	21.5	16.9	23.9	22.7
わからない	57.1	60.1	53.8	57.8

10 将来の住まいと生活について

(1) 医療や介護が必要になったときに過ごしたい場所

①質問項目

- ・問10 (1) 医療や介護が必要になったときに主にどこで過ごしたいですか。(1. 自宅、2. 子どもや家族の家、3. 施設、4. 病院、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

自宅で過ごしたいと答えた高齢者の割合が42.1%で一番多く、次いで施設の38.4%であった。

【登別東部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

【登別中部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

【登別西部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅	547	164	176	207
子どもや家族の家	21	10	7	4
施設	499	124	172	203
病院	165	49	57	59
その他	24	6	8	10

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅	42.1	45.4	40.1	41.6
子どもや家族の家	1.6	2.8	1.6	0.8
施設	38.4	34.3	39.2	40.8
病院	12.7	13.6	13.0	11.8
その他	1.8	1.7	1.8	2.0

(2) 人生の最期に過ごしたい場所

①質問項目

- ・問10 (2) 人生の最期をどこで過ごしたいと思いますか。(1. 自宅での看取り(家族、親族の家を含む)、2. 施設、3. 病院・診療所、4. ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院で過ごしたい高齢者が55.5%で一番多く、次いで自宅で看取りが20.4%であった。施設及び病院・診療所で過ごしたいと答えた高齢者はともに10%前後の割合であった。

【登別東部】

市全体とほぼ同じ内容であった。自宅での看取りと答えた高齢者の割合が22.4%で日常生活圏域の中で一番多かった。

【登別中部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

【登別西部】

市全体とほぼ同じ内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅での看取り（家族、親族の家を含む）	265	81	90	94
16	126	28	40	58
病院・診療所	136	35	52	49
ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ	720	202	240	278
その他	1.2	1.9	0.9	1.0

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
自宅での看取り（家族、親族の家を含む）	20.4	22.4	20.5	18.9
施設	9.7	7.8	9.1	11.6
病院・診療所	10.5	9.7	11.8	9.8
ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ	55.5	56.0	54.7	55.8
その他	1.2	1.9	0.9	1.0

(3) 自宅での看取りで不安なこと

①質問項目

- ・問10(3)【(2)で「自宅での看取り(家族、親族の家を含む)」と回答した方のみ】自宅での看取りについて、不安に思うことはありますか。(「1. ない」以外はいくつでも)(1. ない、2. 自宅での看取りの方法がわからない、3. 家族が理解してくれるか不安、4. 急変した時の対応が不安、5. その他)

②分析方法

上記質問・選択肢に該当する方を、それぞれ回答選択肢別に割合で分析した。

③分析内容

【市全体】

不安に思うことはないと答えた高齢者が7.2%であった一方、急変した時の対応を不安に思う高齢者の割合が7.6%で一番多く、次いで家族が理解してくれるか不安に思う高齢者が4.7%であった。

【登別東部】

市全体と同様の内容であった。

【登別中部】

市全体と同様の内容であった。急変した時の対応を不安に思う高齢者の割合が8.2%で日常生活圏域の中で一番多かった。

【登別西部】

市全体と同様の内容であった。

(単位：人)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	93	28	27	38
自宅での看取りの方法がわからない	47	15	17	15
家族が理解してくれるか不安	61	20	23	18
急変した時の対応が不安	98	28	36	34
その他	7	2	4	1

(単位：%)

	全圏域	登別東部	登別中部	登別西部
ない	7.2	7.8	6.2	7.6
自宅での看取りの方法がわからない	3.6	4.2	3.9	3.0
家族が理解してくれるか不安	4.7	5.5	5.2	3.6
急変した時の対応が不安	7.6	7.8	8.2	6.8
その他	0.5	0.6	0.9	0.2

登別市介護予防・日常生活圏域二ーズ 【調査票】

調査協力をお願い

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ごぞいます。

登別市では、令和3年度から令和5年度までの3か年計画である「第8期登別市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に向けた基礎資料とするため、厚生労働省が作成した調査項目を基本に調査を実施することといたしました。

お手数をお掛けいたしますが、趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。

令和2年1月

登別市長 小笠原 春 一

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

登別市保健福祉部高齢・介護グループ

記入に際してのお願い

- この調査の対象者は、無作為抽出された65歳以上（令和元年12月1日時点）の方、2,000人です。
- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、1月31日(金)までに投函してください。
- ご回答にあたっては、あて名のご本人に状況についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人に代わって回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。

記 入 日	令 和 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)	
3. その他	

《この調査に関するお問い合わせ先》

登別市保健福祉部高齢・介護グループ

電話0143-85-5720

問 1

あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

1. のうそっちゅう 脳卒中 (のうしゅつけつ・のうこうそく 脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん(悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (はいきしゅ 肺気腫・肺炎等)
5. 関節の病気(リウマチ等)
6. にんちしょう 認知症(アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. とうようびょう 糖尿病
9. じんじっかん 腎疾患(透析)
10. しかく 視覚・ ちようかくしょうがい 聴覚障害
11. こっせつ 骨折・ てんとう 転倒
12. せきついそんしょう 脊椎損傷
13. 高齢による すいじゃく 衰弱
14. その他 ()
15. 不明

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

1. 配偶者(夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ()

【(8) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 病気 | 2. 障害 <small>(しょうがい のうそっちゅう こういしょう)</small> (脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 6. 目の障害 |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | |
| 12. タクシー | 13. その他() | |

問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長 cm

体重 kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

1. はい

2. いいえ

(4) 口の渇きが気になりますか

1. はい

2. いいえ

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

1. はい

2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を

2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用

3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を

4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用

①噛み合わせは良いですか

1. はい

2. いいえ

②【(6) で「1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい

2. いいえ

(7) 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか

1. はい

2. いいえ

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある

5. ほとんどない

問 4**毎日の生活について**

(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい

2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

1. はい

2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい

2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

1. はい

2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

1. はい

2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか

1. はい

2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

1. はい

2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか

1. はい

2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

1. はい

2. いいえ

(17) 趣味はありますか

1. 趣味あり → ()

2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり → ()

2. 思いつかない

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問 6

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
7. その他（ ） 8. そのような人はいない

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
7. その他（ ） 8. そのような人はいない

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
7. その他（ ） 8. そのような人はいない

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
7. その他（ ） 8. そのような人はいない

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

1. 自治会・町内会・老人クラブ
2. 社会福祉協議会・民生委員
3. ケアマネジャー
4. 医師・歯科医師・看護師
5. 地域包括支援センター・役所・役場
6. その他
7. そのような人はいない

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

1. 毎日ある
2. 週に何度かある
3. 月に何度かある
4. 年に何度かある
5. ほとんどない

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

1. 0人(いない)
2. 1～2人
3. 3～5人
4. 6～9人
5. 10人以上

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

1. 近所・同じ地域の人
2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人
6. ボランティア等の活動での友人
7. その他
8. いない

(9) 地域の高齢者を支援する活動に参加したいと思いますか。

1. 既に参加している
2. 有償ボランティアとして参加したい
3. 無償ボランティアとして参加したい
4. 参加したくない

【(9) において「4. 参加したくない」以外を回答した方のみ】どのような支援

1. 買物 2. 掃除 3. 洗濯 4. 調理 5. ゴミ出し 6. 外出
7. 通院 8. 除雪 9. 草刈 10. その他()

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

とても
不幸

とても
幸せ

0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめ
4. もともと吸っていない

(2) あなたやご家族が認知症などによって物事を判断する能力が十分ではなくなった

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

問 10

将来の住まいと生活について

将来、医療や介護が必要になったときの住まいについてお伺いします

(1) 医療や介護が必要になったときに主にどこで過ごしたいですか。

1. 自宅 2. 子どもや家族の家 3. 施設
4. 病院 5. その他 ()

(2) 人生の最期をどこで過ごしたいと思いますか。

1. 自宅での看取り (家族、親族の家を含む) 2. 施設 3. 病院・診療所
4. ぎりぎりまで、自宅や施設で過ごし、時期が来たら病院へ
5. その他 ()

【(2)で「1. 自宅での看取り (家族、親族の家を含む)」と回答した方のみ】
自宅での看取りについて、不安に思うことはありますか。(「1. ない」以外はいくつで

1. ない 2. 自宅での看取りの方法がわからない
3. 家族が理解してくれるか不安 4. 急変した時の対応が不安
5. その他 ()

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■